

令和6年度行政評価結果について
(対象:令和5年度実施事業)

令和6年9月
高松市

目 次

I 行政評価結果

1 行政評価の概要	1
(1) 行政評価とは	1
(2) 本市の行政評価	1
(3) 行政評価の仕組み	2
 2 令和6年度行政評価の概要	
(1) 政策評価	3
(2) 施策評価	4
(3) 基本事業評価	5
(4) 事務事業評価	6
 3 令和6年度行政評価結果の総括	
(1) 総合評価結果について.....	8
(2) 市民満足度調査結果について.....	8
(3) 今後の取組について.....	8

II 行政評価調書

1 健やかにいきいきと暮らせるまち.....	10
2 心豊かで未来を築く人を育むまち.....	54
3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち.....	92
4 安全で安心して暮らし続けられるまち.....	138
5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち.....	206
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち.....	232

I 行政評估結果

1 行政評価の概要

(1) 行政評価とは

行政評価は、行政サービスの現状と課題を分析することで、改善につなげる手法です。

行政活動を評価し(CHECK)、事業を見直し(ACTION)、計画や予算へ反映し(PLAN)、次の事業を実施する(DO)、「PDCAサイクル」を循環することで、効果的・効率的で成果重視の行政運営を推進します。

また、評価の結果を公表することによって、市民への説明責任を果たすとともに、職員の意識改革にも結び付けるものです。

(2) 本市の行政評価

事務事業等を実施するに当たっては、市民に対して、「どのような目標のもと、どれだけのコストをかけて、どのような成果をあげたか」を表すなど、可視化することで、分かりやすく説明するなど、目指すべき都市像の実現に至るプロセスを明確に伝えることが重要であり、同時に、市政運営上、最上位に位置付けられる総合計画を効果的・効率的に推進するため、その施策体系に基づき進行管理を行うことが重要となっています。

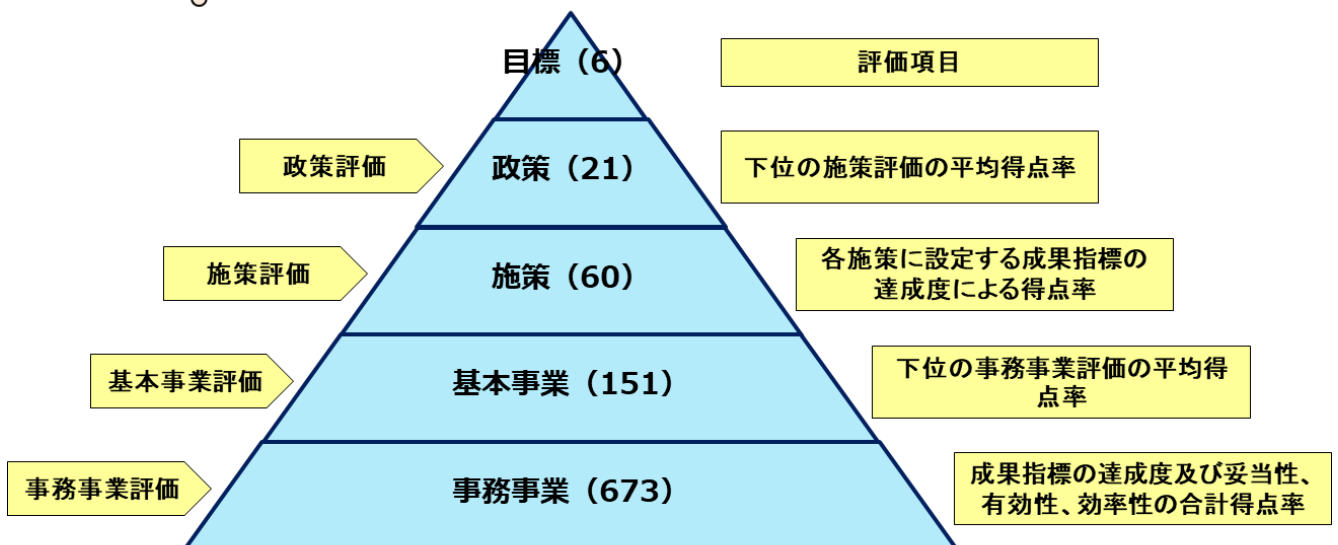
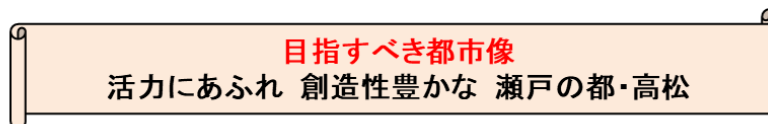
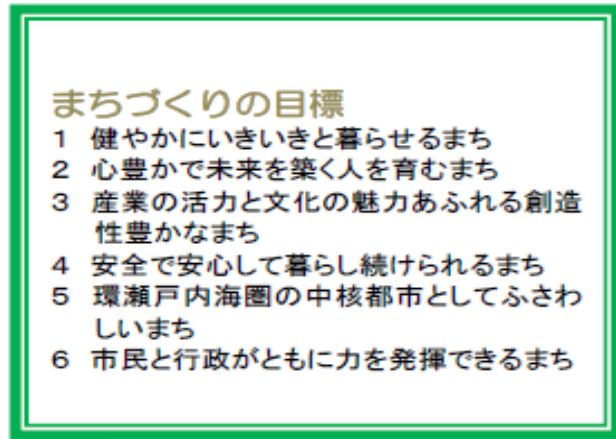
本市においては、平成21年度から、財務会計と連動した行政評価システムを段階的に導入し、23年度には「高松市行政評価システム基本方針」に基づき、施策評価及び事務事業評価を本格実施し、より広い観点から、まちづくりの進捗状況を客観的な評価項目である成果達成度評価等により把握しながら、更なる事務事業等の改革・改善に取り組んできましたが、方向性評価、環境変化対応評価等について、主観的な色合いの濃い評価結果となっていると捉えられる面もありました。

このようなことから、「第6次高松市総合計画」の策定に合わせて、行政評価システムの再構築を行い、①成果に重点を置いた客観的な評価の導入、②図やグラフを用いた見やすい評価表の作成、③評価事務の効率化を図りました。29年度からは、この新しい行政評価システムにより評価を実施しており、「第6次高松市総合計画」の的確な進行管理を実現します。

(3) 行政評価の仕組み

「第6次高松市総合計画」は、本市の目指すべき都市像「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」を実現するため、6つのまちづくりの下に、「政策」、「施策」、「基本事業」、「事務事業」の4つの階層によって体系が構成されており、評価はこの体系に基づき、政策から事務事業までの階層で実施します。

各階層間は、上位と下位が目的(上位)、手段(下位)の関係になっており、上位への貢献度を計ることにより、一元的な行政評価の仕組みを目指します。



得点率	総合評価
86%～	A
71%～85%	B
56%～70%	C
～55%	D

2 令和6年度行政評価の概要

(1) 政策評価

ア 評価の対象・評価者

(ア) 対象

第6次高松市総合計画に定める全政策

(イ) 評価者

市長

イ 評価の方法

各政策について、評価者が、関係局と協議・調整を行い、評価を実施し、確定しました。

ウ 評価項目

政策評価は、下位の施策評価結果の集計値を基に、補足評価を加味して総合評価とします。

区 分	評 価 項 目
下位の施策評価	下位の施策評価結果(総合評価)の平均得点率
補足評価	施策単体だけでは測れない政策全体の成果を補足

エ 総合評価の評価基準

各評価項目の得点を合計して得点率を算出し、下記の区分に分類します。

得点率 86%～	A
得点率 71%～85%	B
得点率 56%～70%	C
得点率 ～55%	D

※下位の施策評価の平均得点率の算出に当たっては、小数点以下切り捨てとします。

オ 政策評価の結果は以下のとおりとなりました。

まちづくりの目標	A	B	C	D	計
1健やかにいきいきと暮らせるまち	2 (1)	1 (2)	0 (0)	0 (0)	3
2心豊かで未来を築く人を育むまち	1 (1)	1 (1)	2 (1)	0 (1)	4
3産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	0 (0)	2 (2)	2 (1)	1 (2)	5
4安全で安心して暮らし続けられるまち	2 (2)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	3
5環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	2 (2)	0 (1)	1 (0)	0 (0)	3
6市民と行政がともに力を発揮できるまち	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	3
計	8 (7)	6 (8)	6 (3)	1 (3)	21
割合	38.1% (33.4%)	28.6% (38.0%)	28.6% (14.3%)	4.7% (14.3%)	100%

()内は前年度評価

(2) 施策評価

ア 評価の対象・評価者

(ア) 対象

第6次高松市総合計画に定める全施策

(イ) 評価者

各施策に置かれる評価担当局の局長

イ 評価の方法

各施策について、評価者が、関係局と協議・調整を行い、評価を実施し、確定しました。

ウ 評価項目

施策評価は、成果指標の達成度を得点化した客観的評価をもって、総合評価とします。

区 分	評 価 項 目
成果の達成度	施策ごとに設定する成果指標(最大3指標)の達成度を得点化

エ 総合評価の評価基準

施策ごとに設定する成果指標の達成度を得点化して得点率を算出し、下記の区分に分類します。

得点率 86%～	A
得点率 71%～85%	B
得点率 56%～70%	C
得点率 ～55%	D

※得点率の算出

1つの成果指標について、達成度を30点満点で得点化し、その後、100点満点に換算した上で得点率を算出します。

(例1)「成果指標① 達成度 75.6%」「成果指標② 達成度 90.5%」の場合

→ 22点(30点×75.6%) + 27点(30点×90.5%) = 49点

49点÷0.6=81%・・・よって総合評価「B」

(例2)「成果指標① 達成度 75.6%」「成果指標② 達成度 90.5%」「成果指標③ 達成度 99.5%」の場合

→ 22点(30点×75.6%) + 27点(30点×90.5%) + 29点(30点×99.5%) = 78点

78点÷0.9=86%・・・よって総合評価「A」

オ 施策評価の結果は以下のとおりとなりました。

まちづくりの目標	A	B	C	D	計
1 健やかにいきいきと暮らせるまち	6 (6)	3 (2)	0 (0)	0 (1)	9
2 心豊かで未来を築く人を育むまち	5 (4)	1 (3)	2 (1)	2 (2)	10
3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	2 (3)	4 (1)	2 (4)	3 (3)	11
4 安全で安心して暮らし続けられるまち	12 (13)	4 (3)	0 (1)	1 (0)	17
5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	4 (4)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	7
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち	2 (2)	2 (2)	1 (0)	1 (2)	6
計	31 (32)	16 (13)	6 (7)	7 (8)	60
割合	51.6% (53.3%)	26.7% (21.7%)	10.0% (11.7%)	11.7% (13.3%)	100%

()内は前年度評価

(3) 基本事業評価

ア 評価の対象・評価者

(ア) 対象

第6次高松市総合計画に定める全基本事業のうち下位の事務事業が全て評価対象外であるものを除いたもの

(イ) 評価者

上位の施策の評価担当局の局長

イ 評価の方法

各基本事業について、評価者が、関係局と協議・調整を行い、評価を実施し、確定しました。

ウ 評価項目

基本事業評価は、下位の事務事業評価結果の集計値をもって総合評価とします。

区 分	評 価 項 目
下位の事務事業評価	下位の事務事業評価結果(総合評価)の平均得点率

エ 総合評価の評価基準

各評価項目の得点を合計して得点率を算出し、下記の区分に分類します。

得点率 86%～	A
得点率 71%～85%	B
得点率 56%～70%	C
得点率 ～55%	D

※下位の事務事業評価結果の平均得点率の算出に当たっては、小数点以下切り捨てとします。

オ 基本事業評価の結果は以下のとおりとなりました。

まちづくりの目標	A	B	C	D	計
1 健やかにいきいきと暮らせるまち	11 (11)	10 (10)	1 (1)	0 (0)	22 (22)
2 心豊かで未来を築く人を育むまち	10 (9)	6 (7)	2 (2)	0 (0)	18 (18)
3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	12 (11)	11 (9)	3 (4)	0 (2)	26 (26)
4 安全で安心して暮らし続けられるまち	21 (21)	10 (12)	3 (1)	0 (0)	34 (34)
5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	9 (8)	3 (4)	0 (0)	1 (1)	13 (13)
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち	10 (8)	3 (3)	0 (2)	1 (1)	14 (14)
計	73 (68)	43 (45)	9 (10)	2 (4)	127 (127)
割合	57.5% (53.5%)	33.8% (35.4%)	7.1% (7.9%)	1.6% (3.2%)	100%

() 内は前年度評価

(4) 事務事業評価

ア 評価の対象・評価者

(ア) 対象

第6次高松市総合計画に定める事務事業のうち、評価対象外事業を除いた全事務事業

(イ) 評価者

事務事業を所管する局長

イ 評価の方法

事務事業を実施する所属長が一次評価を実施し、事務事業を所管する局長が二次評価を実施して、評価表を作成しました。

ウ 評価項目

事務事業評価は、成果指標の達成度を得点化した客観的評価と、妥当性、有効性、効率性の各区分の主観的評価の合計値をもって総合評価とします。

【客観的評価】

区 分	評 価 項 目
成果の達成度	事務事業ごとに設定する成果指標（最大2指標）の達成度を得点化

※1つの成果指標について、達成度を35点満点で得点化する。

（成果指標が2つの場合は、それぞれの成果指標の得点を合計し、成果指標が1つの場合は、その得点を2倍して合計得点を算出する(合計70点満点)。）

【主観的評価】

区 分	評 価 項 目
妥当性評価	市民ニーズや社会情勢を考慮した、事業の目的や手法の妥当性 (市長マニフェストや議会答弁との整合性)
有効性評価	上位施策目標及び住民福祉の向上への貢献度 (未対応分野への取組、協働・連携)
効率性評価	費用対効果(財源確保やコスト縮減)

※各評価10点満点の合計30点満点の得点とする。

エ 総合評価の評価基準

事務事業ごとに設定する成果指標の達成度を得点化した後、各評価項目の得点を合計して得点率を算出し、下記の区分に分類します(【客観的評価】70点満点 + 【主観的評価】30点満点 = 100点満点)。

得点率 86%～	A
得点率 71%～85%	B
得点率 56%～70%	C
得点率 ～55%	D

(例)「成果指標① 達成度85%」「成果指標② 達成度65%」で主観的評価3問の得点がそれぞれ「10点、7点、4点」の場合

→ 29点(35点×85%) + 22点(35点×65%) = 51点

10点 + 7点 + 4点 = 21点

51点 + 21点 = 72点 ……よって総合評価「B」

オ 事務事業評価の結果は以下のとおりとなりました。

まちづくりの目標	A	B	C	D	計	評価対象外
1 健やかにいきいきと暮らせるまち	79 (68)	16 (16)	7 (9)	9 (11)	111 (110)	71 (76)
2 心豊かで未来を築く人を育むまち	47 (49)	13 (12)	6 (10)	2 (2)	68 (71)	25 (22)
3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	53 (53)	20 (14)	8 (9)	6 (7)	87 (90)	36 (36)
4 安全で安心して暮らし続けられるまち	43 (44)	12 (17)	6 (8)	4 (1)	65 (68)	85 (85)
5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	13 (12)	6 (6)	1 (2)	1 (1)	21 (21)	11 (12)
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち	29 (28)	4 (4)	1 (2)	1 (2)	35 (36)	58 (60)
計	264 (254)	71 (78)	29 (40)	23 (24)	387 (396)	286 (291)
割合	68.2% (64.1%)	18.3% (19.7%)	7.5% (10.1%)	6.0% (6.1%)	100%	

()内は前年度評価

カ 今後の方向性評価の結果は以下のとおりとなりました。

まちづくりの目標	拡充	継続	改善 継続	縮小	統合	完了	休止	廃止	計	評価 対象外
1 健やかにいきいきと暮らせるまち	4 (3)	99 (103)	3 (2)	0 (1)	3 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (1)	111 (110)	71 (76)
2 心豊かで未来を築く人を育むまち	0 (0)	62 (68)	5 (3)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	68 (71)	25 (22)
3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	3 (2)	67 (75)	10 (11)	0 (0)	6 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	87 (90)	36 (36)
4 安全で安心して暮らし続けられるまち	2 (4)	55 (55)	3 (5)	0 (0)	4 (0)	0 (3)	0 (0)	1 (1)	65 (68)	85 (85)
5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	2 (2)	14 (18)	1 (1)	0 (0)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	21 (21)	11 (12)
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち	2 (2)	19 (23)	7 (8)	0 (0)	4 (0)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	35 (36)	58 (60)
計	13 (13)	316 (342)	29 (30)	0 (1)	21 (1)	7 (7)	0 (0)	1 (2)	387 (396)	286 (291)
割合	3.4% (3.3%)	81.7% (86.4%)	7.5% (7.6%)	0% (0.2%)	5.4% (0.2%)	1.8% (1.8%)	0% (0%)	0.2% (0.5%)	100%	

()内は前年度評価

3 令和6年度行政評価結果の総括

(1) 総合評価結果について

政策評価・基本事業評価・事務事業評価では、評価「A」が増加しました。また、施策評価では、評価「A」が減少したものの、評価が良くなった施策数は悪くなった施策数を上回りました。全ての階層において、評価「D」が減少しました。

政策評価では、全21政策のうち、14政策(66.7%)が比較的高評価のA・B評価となった一方、「心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成」、「基本的人権を尊重する社会の確立」、「文化芸術の振興と発信」、「元気を生み出すスポーツの振興」、「快適で人にやさしい都市交通の形成」、「参画・協働によるコミュニティの再生」の6政策がC評価、「国際・国内交流の推進と定住の促進」の1政策がD評価となりました。

施策評価では、全60施策のうち、47施策(78.4%)が比較的高評価のA・B評価となった一方、「学校教育環境の整備」、「生涯学習の推進」、「スポーツの振興」、「国際・国内交流の推進」、「自転車の利用環境の向上」、「離島の振興」の6施策がC評価、「青少年の健全育成」、「人権尊重意識の普及・高揚」、「特産品の育成・振興とブランド力の向上」、「文化財の保存・活用」、「移住・交流の促進」、「生活衛生の向上」、「参画・協働の推進」の7施策がD評価となりました。

基本事業評価では、評価対象事業の88.1%が比較的高評価のA・B評価となった一方、11.9%がC・D評価となりました。

事務事業評価では、評価対象事業の91.3%が比較的高評価のA・B評価となった一方、8.7%がC・D評価となりました。事務事業の今後の方向性評価については、評価対象事業のうち85.1%が「拡充」、「継続」、7.5%が「改善継続」、「縮小」となりました。

(2) 市民満足度調査結果について

評価が低いD評価となった7施策について、本市が令和6年4月に発表した『令和5年度市民満足度調査結果報告書』では、「青少年の健全育成」が満足度30.0%(25位)、「人権尊重意識の普及・高揚」が満足度27.4%(35位)、「特産品の育成・振興とブランド力の向上」が満足度34.9%(12位)、「文化財の保存・活用」が満足度28.9%(28位)、「移住・交流の促進」が満足度17.5%(60位)、「生活衛生の向上」が満足度33.6%(16位)、「参画・協働の推進」が満足度21.5%(52位)となっており、「移住・交流の促進」及び「参画・協働の推進」の満足度については、特に低い結果となっています。

(3) 今後の取組について

昨年、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類へ移行されたことを受け、社会経済の立て直しなどの様々な課題に遅滞なく対応し、事業を着実に推進していくことが求められます。

また、今回の結果を踏まえ、各事務事業の施策に対する貢献度や各施策の市民満足度調査における満足度への寄与度を分析するなど、事業の必要性を改めて検討し、成果の向上に向けてスクラップ・アンド・ビルド等を実施していくことが求められます。また、EBPMを実践するほか、OODA(ウーダ)ループの仕組みを活用し、迅速に質の高い判断を行い、柔軟な事業展開を実施していく必要があります。

これらの取組をととして、令和6年度を始期とした第7次総合計画の目指すべき都市像「人がつどい未来に躍動する 世界都市・高松」の実現に向け、着実に取組を進めていく必要があります。

なお、令和7年度(令和6年度決算分)行政評価からは、新しい行政評価システムの稼働に伴い、新方針に基づき、評価を実施していくこととしています。

Ⅱ 行政評価調書

(注)

- 1 政策評価表の「(参考) 政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値」欄及び施策評価表の「3 市民満足度調査の状況」欄については、当該年度の市民満足度調査結果から、各施策に対する「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」及び「重要」と「やや重要」を合わせた「重要度」を記載しています。

※ (参考) 施策全体の満足度 29.5%、施策全体の不満度 17.6%

- 2 施策評価表の「2 施策の成果状況」中、「指標のうごき」の欄は、次の基準により表示しています。

・成果の達成度	100%以上	晴れ
・成果の達成度	90%以上100%未満	薄日
・成果の達成度	80%以上90%未満	曇り
・成果の達成度	60%以上 80%未満	小雨
・成果の達成度	60%未満	雨

※ 成果の達成度は、当該年度の目標値に対する実績値の割合により算出しています。

- 3 施策評価表の「6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況」中、基本事業の「(総合評価)」の欄について、配下の事務事業が全て評価対象外の場合は空欄としています。

※ 事務事業のうち、内部事務や裁量の余地のない事業など一定の要件に該当する事業については、評価対象外としています。

1 健やかにいきいきと暮らせるまち

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	

1 政策の概要

子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実を図るため、母子の健康の確保と増進、病気の予防や早期発見への取組に加え、子どもの生きる力を育てる教育や体験学習環境の整備・充実に努めるとともに、障がいのある子どもや様々な理由により配慮が必要な子どもを始め、全ての子どもが、地域の中で安心して生活し、成長・自立していけるよう、子どもの成長への支援に努めます。 また、子育て家庭が孤立することなく、心身ともにゆとりをもって子育てができるよう、地域社会全体で支援するとともに、男女が共に仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を実現できるよう、子育て家庭への支援に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
子どもの成長への支援	91%	A
子育て家庭への支援	77%	B
平均	84%	B

3 政策の評価

子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実に向けて、2施策に取り組んだ。 「子どもの成長への支援」では、設定する3つの成果指標のうち、自立支援プログラム策定者の就職率において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成した。 「子育て家庭への支援」では、設定する3つの成果指標のうち、保育施設待機児童数（4月1日現在）において、受入れ枠を増やしたものの、地域ごとの需要に偏りがあることなどから、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成又はおおむね達成した。 以上により、政策を構成する施策の平均得点率は84%となり、政策全体として目指す方向におおむね順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「B」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
子どもの成長への支援	36.8%	15.9%	85.1%
子育て家庭への支援	35.4%	18.3%	82.6%
平均	36.1%	17.1%	83.9%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価	A	評価担当	局名	健康福祉局
	政 策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実				課・室名	子育て支援課
	施 策	子どもの成長への支援				電話番号	087-839-2354

1 施策の目的

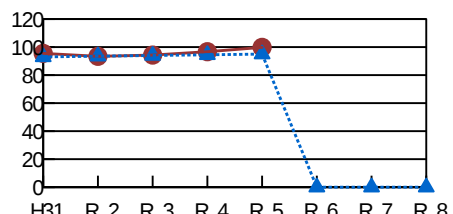
対象 (誰、何を対象としているか)

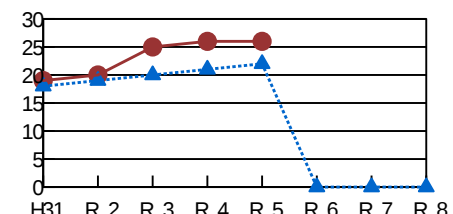
市内の 18 歳未満の児童及びその保護者

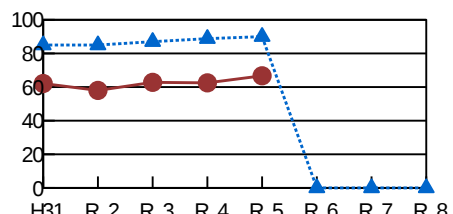
意図 (どのような状態にしたいのか)

全ての子どもの健やかな成長を社会全体で支え、子どもを生み育てやすいまちづくりを推進する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	1 歳 6 か月児健康診査受診率	%		94.3	96.7	99.8	95	95	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、かかりつけ医等における個別健診を実施していたが、令和5年度から従来の集団健診で実施した。家庭訪問等での受診勧奨やコロナ禍の措置としての受診期間延長により、高い受診率を達成することができた。 また、健診後も家庭訪問等を通じて、保護者の不安や負担の軽減を図ることができた。								
									目 標 達成度 (達成度) 105.1% 30点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	認定こども園数	施設	25	26	26	22	22	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					 目 標 達成度 (達成度) 118.2% 30点
	幼稚園と保育所の機能を併せ持ち、保護者の就労形態にかかわらず、教育と保育を一体的に提供できる私立の「認定こども園」の普及を促進したことにより、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	自立支援プログラム策定者の就職率	%		62.8	62.5	66.7	90	90	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	目標値には達しなかったが、就職件数としてカウントされないプログラム策定者の中には、当初転職を希望していたものの、結果的に継続就労を選択した者や、専門性の高い職に就くため、学校に通い始めた者等が含まれており、就労支援という点において、一定の役割を果たすことができた。								
				目 標 達成度 (達成度) 74.1% 22点					

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	10位 (35.9%)	21位 (28.1%)	8位 (36.8%)	
不満度	54位 (11.2%)	28位 (18.0%)	28位 (15.9%)	
重要度	3位 (85.6%)	5位 (79.6%)	2位 (85.1%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	10,358,079	11,084,644	11,766,500	8,562,822
人件費	4,072,171	4,062,688	4,124,776	4,105,985
トータルコスト	14,430,250	15,147,332	15,891,276	12,668,807

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
子どもの健やかな学びを支援するため、子ども一人一人の発達段階に応じた質の高い教育・保育を安定的に提供することが必要である。 また、地域ぐるみでの子育て支援の充実が求められていることから、様々な形態や種類の子育て支援団体との相互交流やネットワークづくり、連携強化などが必要である。

施策推進の方向性
令和２年３月に策定した第２期高松市子ども・子育て支援推進計画に基づき、子どもの心身の健やかな育ちへの支援、健やかな成長を促す学びへの支援、配慮を要する子どもと保護者への支援などに取り組むことにより、子どもの成長と子育てを社会全体で支援していく。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
健やかな成長を促す学びへの支援					B		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		保育所・幼稚園等への芸術士派遣事業	93%	A	継続	芸術士派遣事業実施施設の満足度	97.0%
		年長児童の赤ちゃん出会い・ふれあい交流事業	88%	A	継続	ライフデザインを考えるきっかけとなった生徒の割合	83.0%
						乳幼児に関心を持つようになった生徒の割合	92.0%
		(評価対象外) 新規採用保育教育士実地研修指導事業					
	○	こども未来館わくわく体験事業	100%	A	継続	わくわく体験事業参加者数	167.4%
	○	子ども・子育て支援事業	100%	A	継続	みんなのひろば・ブレイルーム利用者数	126.4%
	○	こども未来館学習体験事業	100%	A	継続	こども未来館学習実施延べ人数	132.1%
		(評価対象外) こども未来館管理運営事業					
	○	保育所・幼稚園等施設整備事業	97%	A	継続	認定こども園対象児童数	100.0%
						整備実施施設対象児童数	100.0%
		(評価対象外) 公立保育所等管理事業					
		(評価対象外) 公立保育所等運営事業					
		(評価対象外) 幼稚園管理運営事業 (総合教育センター分)					
		私立認定こども園施設型給付事業	49%	D	統合	待機児童数 (4 月 1 日現在)	36.8%
		私立幼稚園施設型給付事業	49%	D	継続	待機児童数 (4 月 1 日現在)	36.8%
		(評価対象外) 幼稚園管理運営事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					（ 総合評価 ） A		
配慮を要する子どもと保護者への支援 (1/2)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		発達障がい児等支援事業（運営支援室分）	97%	A	継続	発達障がい児等支援員配置率	100.0%
		（評価対象外）児童家庭相談事業					
	。	（評価対象外）要保護児童対策事業					
		（評価対象外）児童扶養手当支給事業					
		ひとり親家庭等医療費助成事業	80%	B	継続		
		（評価対象外）母子福祉資金等貸付事業					
		ひとり親家庭自立支援事業	97%	A	継続	母子自立支援相談件数	104.6%
		母子家庭等就業・自立支援事業	89%	A	継続	債務名義取得促進事業補助件数	83.3%
						ひとり親家庭等日常生活支援事業利用登録者数	86.7%
		（評価対象外）母子家庭等自立支援給付金事業					
		（評価対象外）母子生活支援施設運営事業					
		（評価対象外）子育て短期支援事業					
	。	医療的ケア児支援事業	97%	A	継続	希望者に対して医療的ケアを実施した割合	100.0%
		発達障がい児等支援事業（こども保育教育課分）	97%	A	継続	発達障がい児等受入率	100.0%
		ひとり親家庭無料職業紹介事業	64%	C	継続	自立支援プログラム策定件数	28.0%
						職業紹介件数	100.0%
		（評価対象外）養育支援訪問事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 B	評価担当	局名	健康福祉局
	政 策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実			課・室名	子育て支援課
	施 策	子育て家庭への支援			電話番号	087-839-2354

1 施策の目的

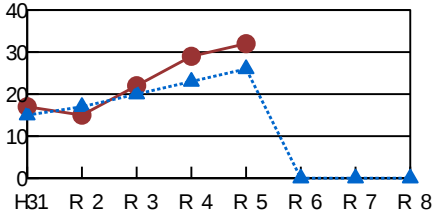
対象（誰、何を対象としているか）

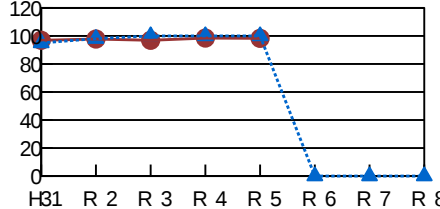
市内の18歳未満の児童及びその保護者

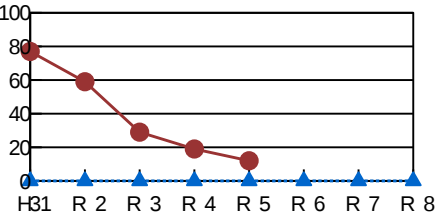
意図（どのような状態にしたいのか）

全ての子育て家庭が、心身共にゆとりをもって子育てができる環境を整える。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	子ども食堂等箇所数	か所		22	29	32	26	26	 目 標 達成度 (達成度) 123.1% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	子ども食堂の開設・運営に係る支援を行い、新規開設を促したため、目標を達成することができた。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	放課後児童クラブ入会率	%		96.9	98.5	98.3	100	100	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	公立放課後児童クラブ1教室、民間放課後児童クラブ1教室を増室したことにより、受入可能児童数が増加したが、それを上回る利用希望があったため、目標を達成することができなかった。								目 標 達成度 (達成度) 98.3% 29点

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	保育施設等待機児童数（４月１日現在）	人		29	19	12	0	0	 目 標 達成度 (達成度) 36.8% 11点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	第２期高松市子ども・子育て支援推進計画に基づき、保育所の創設等により、受入れ枠を増やしたものの、地域ごとの需要に偏りがあることなどから、目標を達成することができなかった。								

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	14位 (33.7%)	25位 (26.5%)	11位 (35.4%)	
不満度	37位 (13.8%)	20位 (19.5%)	24位 (18.3%)	
重要度	7位 (82.4%)	6位 (78.9%)	7位 (82.6%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	16,002,109	16,251,005	16,596,836	11,540,505
人件費	235,485	204,611	208,803	165,146
トータルコスト	16,237,594	16,455,616	16,805,639	11,705,651

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
【健康福祉局】「令和４年度少子化の状況及び少子化への対処施策の概況」（こども家庭庁）によれば、少子化の要因として仕事と子育てを両立しにくい職場環境が指摘されており、国・県・企業等と連携を図りながら、仕事と子育てが両立できる環境整備を推進していくことが求められている。 【教育局】ボランティア等の連携・協力の下、引き続き、４か月児相談を活用したブックスタート事業を積極的に実施し、読書活動の更なる推進を図ることが必要である。

施策推進の方向性
令和２年３月に策定した第２期高松市子ども・子育て支援推進計画に基づき、地域における子育て支援や子育てと仕事の両立支援などに取り組むことにより、安心して子育てできる環境づくりを推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) C		
子育てと仕事の両立支援							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○		保育士確保対策事業	49%	D	継続	待機児童数 (4 月 1 日現在)	36. 8%
		私立保育所運営支援事業	49%	D	継続	待機児童数 (4 月 1 日現在)	36. 8%
		認可外保育施設支援事業	49%	D	継続	待機児童数 (4 月 1 日現在)	36. 8%
		病児保育事業	100%	A	継続	病児・病後児保育事業利用者数	349. 6%
		小規模保育事業等地域型保育給付事業	49%	D	統合	待機児童数 (4 月 1 日現在)	36. 8%
○	○	放課後児童クラブ事業	92%	A	拡充	放課後児童クラブ入会率	98. 3%
○		放課後子ども教室事業	73%	B	拡充	参加児童数	68. 1%
						登録児童数	76. 7%
		ファミリー・サポート・センター事業	94%	A	継続	ファミリー・サポート・センター事業利用件数	141. 9%
						ファミリー・サポート・センター登録会員数	91. 9%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
地域における子育て支援					A		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 児童厚生施設管理運営事業					
		(評価対象外) 助産施設運営事業					
		(評価対象外) 児童手当等支給事業					
	○	子ども医療費助成事業	100%	A	継続		
		(評価対象外) 健やか子ども基金管理事務					
		多子世帯保育料等減免事業	92%	A	継続	保育所・幼稚園等入所(園) 児童数	90.6%
	○	子ども食堂等支援事業	93%	A	継続	子ども食堂等箇所数	123.1%
	○					たかまつ子ども食堂ネットワーク参加団体数	91.3%
		(評価対象外) 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業					
		(評価対象外) 子育て相談事業					
		ブックスタート事業	91%	A	継続	ブックスタートパックを配布した人数	94.1%
		就園等奨励事業	52%	D	統合	待機児童数(4 月 1 日現在)	36.8%
	○	子育て支援対策推進事業	97%	A	継続	ネットワーク会議参加者総数	137.0%
						らっこネットアクセス件数	130.6%
		地域子育て支援拠点事業(子育て支援課分)	97%	A	継続	利用者数	129.0%
		地域子育て支援拠点事業(こども保育教育課分)	97%	A	継続	地域子育て支援拠点事業相談件数	123.7%

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	

A

1 政策の概要

支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成を図るため、ユニバーサルデザインの普及啓発や、福祉施設の適正な運営など、地域福祉の推進に努めるとともに、高齢者が、住み慣れた地域で共に支え合い、自分らしく安心して暮らし続けられる社会の実現を目指し、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を推進します。

また、障がい者の自己決定を尊重し、適切な意思決定等を行えるよう支援するほか、障がい者の個別性に応じた支援を推進するとともに、ライフステージに応じた切れ目ない支援や、社会的障壁の除去と合理的配慮の普及に向けた取組を推進するなど、障がい者の自立支援と社会参加の促進に努めます。

また、生活困窮者等について、早期の自立に向けた支援等を推進します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
地域福祉の推進	95%	A
地域包括ケアシステムの構築	100%	A
障がい者の自立支援と社会参加の促進	100%	A
生活困窮者等への自立支援	71%	B
平均	91%	A

3 政策の評価

支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成に向けて、4施策に取り組んだ。

「地域福祉の推進」、「地域包括ケアシステムの構築」及び「障がい者の自立支援と社会参加の促進」の3施策では、設定する7つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。

「生活困窮者等への自立支援」では、設定する2つの成果指標のうち、勤労収入の増加による生活保護廃止率において、前年度に比べ改善傾向にあるものの、目標に届かなかった一方、他の指標については、目標をおおむね達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は91%となり、政策全体として目指す方向に順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「A」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
地域福祉の推進	29.6%	19.9%	79.8%
地域包括ケアシステムの構築	31.2%	16.4%	80.2%
障がい者の自立支援と社会参加の促進	23.4%	14.3%	73.9%
生活困窮者等への自立支援	19.6%	14.2%	54.7%
平均	26.0%	16.2%	72.2%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価	評価担当	局名	健康福祉局
	政 策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成			課・室名	地域共生社会推進課
	施 策	地域福祉の推進			電話番号	087-839-2372

1 施策の目的

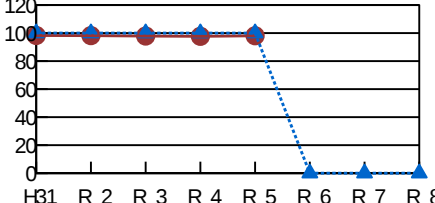
対象（誰、何を対象としているか）

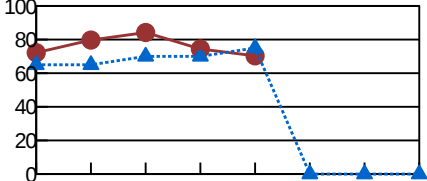
市民

意図（どのような状態にしたいのか）

地域福祉の推進や福祉施設の適正な運営に関する各種事業を展開し、みんなで支え合う地域福祉を推進する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき																	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度																		
	民生委員・児童委員の充足率	%		97.9	97.7	98.1	100	100																	
成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移																						
民生委員・児童委員は、全国的になり手不足の状況ではあるが、欠員が生じている地区での補充推薦に努めたことにより、目標をおおむね達成することができた。			 <table border="1"><caption>達成度推移データ</caption><thead><tr><th>年度</th><th>達成度 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H31</td><td>100</td></tr><tr><td>R2</td><td>100</td></tr><tr><td>R3</td><td>100</td></tr><tr><td>R4</td><td>100</td></tr><tr><td>R5</td><td>100</td></tr><tr><td>R6</td><td>0</td></tr><tr><td>R7</td><td>0</td></tr><tr><td>R8</td><td>0</td></tr></tbody></table>					年度		達成度 (%)	H31	100	R2	100	R3	100	R4	100	R5	100	R6	0	R7	0	R8
年度	達成度 (%)																								
H31	100																								
R2	100																								
R3	100																								
R4	100																								
R5	100																								
R6	0																								
R7	0																								
R8	0																								
			目 標 達成度 (達成度) 98.1% 29点																						

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	指導監査における文書指摘がない社会福祉法人等の割合	%							
			84.2	74.4	70.3	75	75		
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移						
	日頃からの社会福祉法人等への制度周知、実地監査の実施、積極的に相談を受けることなど、適正な運営指導を行ったが、監査周期が毎年ではない法人・施設での指摘件数が増加した。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8				
						目 標 達成度 (達成度) 		

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	41位 (23.9%)	43位 (20.9%)	26位 (29.0%)	
不満度	16位 (19.9%)	23位 (18.9%)	16位 (19.9%)	
重要度	11位 (80.1%)	14位 (75.2%)	12位 (79.8%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	302,594	500,166	6,535,492	423,056
人件費	114,837	136,133	189,605	189,605
トータルコスト	417,431	636,299	6,725,097	612,661

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題 【健康福祉局】住民相互のつながりや信頼関係を築き、ともに助け合い支え合っている「地域共生社会」を実現するため、今後、更に避難行動要支援者名簿の登録率や民生委員の充足率を高めていく必要があるほか、地域住民が抱える複合的な課題にも対応できるよう、つながる福祉相談窓口を周知するなど、包括的な相談支援体制を充実させていく必要がある。 【市民局】年齢や性別、障がいの有無、国籍の違いなどにかかわらず、誰もが快適に生活できるよう、市全体でユニバーサルデザインの考え方を広げていくことが必要である。
施策推進の方向性 第4次高松市地域福祉計画に掲げる『誰もが人や社会とつながり、支え合いながら「健幸」に暮らせるまちへ』の基本理念の下、安全・安心に暮らせる福祉環境の整備に向けた、みんなで支え合う地域福祉を推進するほか、分野を超えた複合的な課題にも対応できる包括的な相談支援体制を構築するなど、「地域共生社会」の実現を目指す。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						(総合評価) A	
地域福祉活動の充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		小規模法人のネットワーク化による協働推進事業	100%	A	継続	ネットワークにおいて実施した事業数	100.0%
○	○	共助の基盤づくり事業	97%	A	継続	共助の基盤づくり事業実施箇所数	100.0%
		(評価対象外) 社会福祉事業					
		(評価対象外) 法外援護事業					
		社会福祉団体活動助成事業	97%	A	継続	法人成年後見事業受任件数	122.4%
						相談件数	
		戦争犠牲者追悼式等事業	94%	A	継続	追悼式参列者率	506.2%
		災害援護事業	53%	D	継続	避難行動要支援者新規登録率	39.0%
		若者育成支援推進事業	89%	A	継続	協議会の構成団体数	88.9%
○	○	ほっとかんまち高松づくり事業 (高松型地域共生社会構築事業)	86%	A	継続	アウトリーチ (地域での情報収集・戸別訪問等) 件数	385.3%
						研修会・勉強会等参加者数	60.8%
		(評価対象外) 民生・児童委員活動支援等事業					
		(評価対象外) 令和 5 年度住民税非課税世帯等生活支援給付金事業					

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

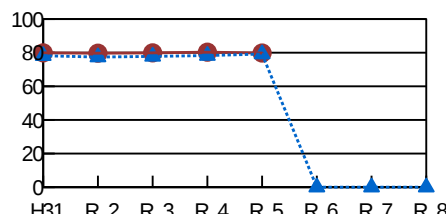
総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 A	評価担当	局名	健康福祉局
	政 策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成			課・室名	長寿福祉課
	施 策	地域包括ケアシステムの構築			電話番号	087-839-2346

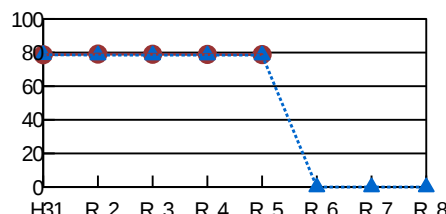
1 施策の目的

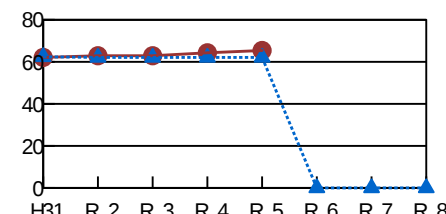
対象（誰、何を対象としているか）
高齢者等

意図（どのような状態にしたいのか）
住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるよう、医療・介護・予防・生活支援・住まいなどが一体的に切れ目なく提供される状態となる。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	要介護者の在宅比率	%		79.9	80.3	79.8	79.2	79.2	 目 標 達成度 (達成度) 100.8% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	在宅で生活している要介護認定者の割合は、目標値の79.2%を0.6ポイント上回り、目標を達成することができた。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	自立高齢者率	%		79	78.9	78.8	78.5	78.5	 目 標 達成度 (達成度) 100.4% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	介護・支援を必要としていない65歳以上の高齢者の割合は、目標値の78.5%を0.3ポイント上回り、目標を達成することができた。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	自立後期高齢者率	%		62.9	64.3	65.4	62.1	62.1	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	介護・支援を必要としていない75歳以上の高齢者の割合は、目標値の62.1%を3.3ポイント上回り、目標を達成することができた。								
									目標 達成度
									(達成度) 105.3%
									30点

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	30位 (27.7%)	26位 (26.3%)	21位 (31.2%)	
不満度	11位 (22.2%)	26位 (18.3%)	27位 (16.4%)	
重要度	6位 (82.9%)	11位 (76.7%)	11位 (80.2%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	2,546,227	2,240,458	2,503,677	2,631,057
人件費	487,052	494,020	504,011	462,612
トータルコスト	3,033,279	2,734,478	3,007,688	3,093,669

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるため、切れ目のない医療と介護の提供体制の構築を推進するほか、介護保険サービス基盤の充実、介護予防の推進、地域全体で高齢者を支える体制づくりに取り組んでいる。 今後においても、高齢者一人一人の状態に応じて、様々な支援が切れ目なく提供される環境づくりや共に支え合う社会づくりが求められている。

施策推進の方向性
住み慣れた地域で共に支え合い、高齢者が自分らしく安心して暮らし続けられる社会の実現を目指し、包括的な支援体制の構築や介護予防の推進、社会参加の促進、生活環境の充実に努める。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					（ 総合評価 ）		
介護保険サービスの充実					B		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○		生活支援・介護予防サービス提供体制構築事業	71%	B	継続	住民主体によるサービスを提供している地区数	65.1%
		介護保険補助金等事業	78%	B	継続	社会福祉法人等利用者負担減額の対象となる登録率	78.0%
基本事業名					（ 総合評価 ）		
住まいの整備・充実					A		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		（ 評価対象外 ）老人保護施設措置事業					
		高齢者住宅等安心確保事業	86%	A	継続	生活援助員への相談件数	90.2%
		軽費老人ホーム事務費補助事業	92%	A	継続	入所者実数	97.9%
		老人福祉施設整備支援事業	94%	A	継続	補助金を交付した老人福祉施設数	100.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充 (1/2)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○	○	高齢者居場所づくり事業	90%	A	継続	主観的健康感の維持向上率	96.7%
○	○	高齢者見守り事業	97%	A	改善継続	見守り協定締結事業者数	105.3%
		介護サービス相談員派遣事業	29%	D	継続	介護サービス相談員が受けた相談件数	5.1%
○	○	認知症ケア推進事業	82%	B	継続	チームオレンジ設置数（累計）	66.7%
						認知症初期集中支援チームの支援が医療や介護保険サービス等につながった割合	100.0%
		地域ケア会議推進事業	96%	A	継続	地域ケア小会議（地域課題）を開催している地区の割合	97.7%
						地域ケア小会議（個別課題）における検討件数	120.0%
		（評価対象外）地域包括支援センター運営事業					
		瓦町健康ステーション事業	65%	C	継続	瓦町健康ステーションの年間来場者数	54.9%
○		地域包括支援センター民間委託推進事業	91%	A	継続	モデル事業を実施したサブセンター数	100.0%
		敬老事業	97%	A	継続	敬老事業参加率	100.0%
		在宅高齢者家族支援事業	100%	A	継続	在宅認定者率（要介護4、5）	102.0%
		寝たきり高齢者等支援事業	97%	A	継続	施策に対する満足度（市民満足度調査）	124.8%
		軽度生活援助事業	87%	A	継続	軽度生活援助利用率	86.5%
		高齢者福祉タクシー助成事業	94%	A	継続	タクシー助成券利用率	91.6%
		老人クラブ活動助成事業	74%	B	継続	老人クラブ会員数	71.8%
		シルバー人材センター運営補助事業	82%	B	継続	シルバー人材センター会員数	83.6%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

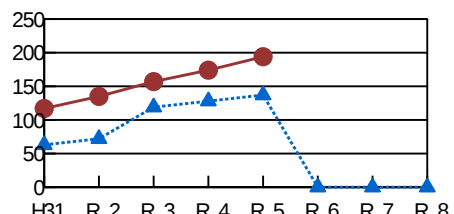
総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価	A	評価担当	局名	健康福祉局
	政 策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成				課・室名	障がい福祉課
	施 策	障がい者の自立支援と社会参加の促進				電話番号	087-839-2333

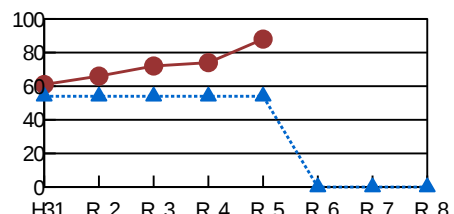
1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）
障がい者及び障がい児

意図（どのような状態にしたいのか）
必要な障害福祉サービスに係る給付その他の支援を行うことにより、障がい者及び障がい児が自ら選択した場所に居住し、自立した日常生活を送ることができるようにする。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	施設入所者の地域生活への移行者数（累積）	人						
			157	174	194	137	137	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	障がい者の自立支援と社会活動への参加の促進を図るため、施設入所者の地域移行を推進した結果、目標を達成することができた。							
								目 標 達成度 (達成度) 141.6% 30点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	福祉施設から一般就労への移行者数	人							
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移						
	障がい者の自立支援と社会活動への参加の促進を図るため、地域生活支援拠点等を活用し、福祉施設から一般就労への移行を推進した結果、目標を達成することができた。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8				

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	50位 (20.6%)	45位 (20.5%)	45位 (23.4%)	
不満度	28位 (15.8%)	33位 (16.7%)	40位 (14.3%)	
重要度	19位 (75.6%)	25位 (69.2%)	21位 (73.9%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	12,009,335	12,591,724	13,670,022	14,086,138
人件費	216,685	214,042	240,866	240,866
トータルコスト	12,226,020	12,805,766	13,910,888	14,327,004

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
支援の対象となる障がいの多様化に伴い、障害福祉サービスコストの増加が予想されるため、より効果的なサービス提供について検討する必要がある。
施策推進の方向性
障がいのある人が住み慣れた地域で安心して暮らし、積極的に社会活動に参加できる地域社会づくりを目指し、より一層、効果的で適切な施策の実施に取り組み、成果の向上を図る。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					（ 総合評価 ） B		
障がい者の社会活動への参加の促進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
	○	障がい者アートリンク事業	100%	A	継続	アートリンクに参加した障がい者（児）延べ人数	112.3%
○	○	手話言語・障がい者コミュニケーション手段の普及促進事業	94%	A	継続	手話通訳者育成に向けた研修参加者数（累積）	104.6%
		（評価対象外）障害者移動支援等事業					
		障害者地域活動支援事業	93%	A	継続	利用人数	95.6%
		障害者福祉タクシー事業	69%	C	継続	タクシー助成券使用率	62.2%
		障害者社会活動支援事業	81%	B	改善継続	障害者社会見学事業における参加者数	77.8%
		福祉のまちづくり推進事業	72%	B	継続	特定施設整備主に対する指導および助言数	71.3%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		A
障がい者の自立支援の促進 (1/2)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○		障がい者地域生活支援推進事業	91%	A	継続	障害者福祉サービス利用者数	106.1%
						基幹相談支援センター相談件数	132.1%
		障がい者就労支援促進事業	72%	B	継続	雇用契約をした障がい者数	30.0%
						「障がい者就労支援促進事業」における就労者数及び訓練者数	100.0%
		(評価対象外) 障害福祉サービス給付事業					
		(評価対象外) 障害者自立支援医療事業					
		補装具費・日常生活用具支給等事業	89%	A	継続	補装具給付件数	89.6%
		(評価対象外) 介護給付費等審査会事業					
		(評価対象外) 障害支援区分認定事業					
		障害者相談支援事業	97%	A	継続	障害者相談件数	125.8%
		障害者権利擁護事業	67%	C	継続	成年後見人申立決定人数	58.3%
		障害者手帳交付事業	97%	A	継続	サービス提供による決算額	105.7%
		(評価対象外) 福祉手当支給等事業					
		障害者医療費助成事業	97%	A	継続	受診率	104.4%
		障害児放課後支援事業	97%	A	継続	放課後支援事業利用日数	100.0%
		(評価対象外) 障害者施策推進事業					
		(評価対象外) 障害者福祉施設等運営事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

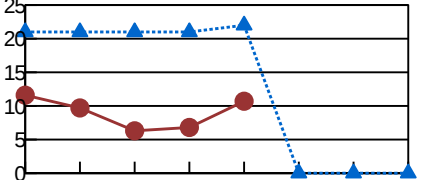
総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価	B	評価担当	局名	健康福祉局
	政 策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成				課・室名	生活福祉課
	施 策	生活困窮者等への自立支援				電話番号	087-839-2343

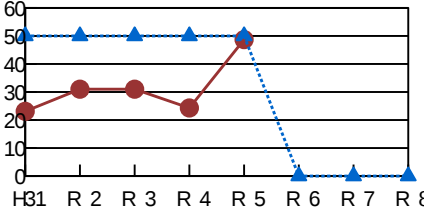
1 施策の目的

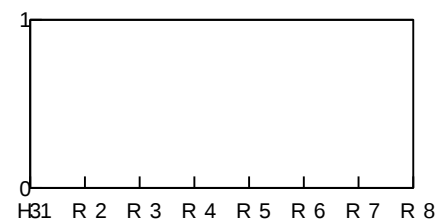
対象 (誰、何を対象としているか)
生活困窮者

意図 (どのような状態にしたいのか)
困窮の程度に応じ、最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長する。 生活保護に至る前の生活困窮者に対して、生活困窮者自立支援法に基づき早期的な支援を行うことにより、生活困窮状態からの早期自立を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	勤労収入の増加による生活保護廃止率	%	6.3	6.8	10.7	22	22	 目 標 達成度 (達成度) 48.6% 14点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
	稼働能力がある被保護者に対しては、ハローワーク等と連携して就労指導するとともに、被保護者の状況を把握しながら段階的に就労機会を増やすなど、経済的自立を目指し取り組んだ。 前年度実績との比較では、3.9ポイント向上したものの、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	支援プラン作成率	%	31	24.3	48.7	50	50	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	生活困窮者それぞれの状況に応じて、継続的かつ包括的な支援を実施するための支援プランを作成し、困窮者の早期自立を促した。 前年度実績との比較では、相談件数はほぼ同数だったが、支援プランの作成件数が倍増したため、目標をおおむね達成することができた。							目 標 達成度 (達成度) 97.4% 29点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
							目 標 達成度 (達成度) —	

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	59位 (14.0%)	57位 (17.4%)	55位 (19.0%)	
不満度	18位 (19.0%)	30位 (16.8%)	42位 (14.2%)	
重要度	44位 (61.4%)	52位 (54.2%)	54位 (54.7%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	11,534,720	12,210,958	11,622,447	11,884,706
人件費	494,526	497,686	496,783	496,783
トータルコスト	12,029,246	12,708,644	12,119,230	12,381,489

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
生活保護受給世帯は増加傾向にあり、近年、急速に進む燃料費高騰や物価高などが、生活保護の申請増加に波及することも懸念されるため、ケースワーカーの充足を図るなど、実施体制の整備が必要である。 また、生活保護に至る前の生活困窮者の自立支援については、早期支援を実現するため、地域における生活困窮者の把握など、地域ネットワークを活用した包括的な取組が必要である。
施策推進の方向性
引き続き、生活困窮者等に対して健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立支援施策を推進することにより、自立を助長する。 また、生活困窮者自立支援事業については、ニーズに応じた支援を計画的かつ継続的に行う。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画 画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 A
	政 策	健康で元気に暮らせる環境づくり	

1 政策の概要

健康で元気に暮らせる環境づくりを図るため、健康寿命の延伸と生活の質の向上を目指し、健康づくりの普及啓発や生活習慣の改善、生活習慣病の発症予防と重症化予防に取り組むとともに、乳幼児から高齢者までのライフステージに応じた健康づくりの推進に努めます。

また、国民健康保険を始め、介護保険や後期高齢者医療などの社会保障制度の適切な運営に努めます。

また、監視指導等による医療機関等の適正な運営や市立病院の充実を図るとともに、医療人材や救急医療体制の確保に努め、市民が安心できる医療体制の充実を図ります。

また、予防接種事業については、定期的予防接種のほか、新型コロナワクチン接種についても、地元医師会や関係機関と連携し、接種を希望される方が円滑に接種できるよう努めます。

さらには、感染症の発生予防に努めるとともに、感染者が確認された場合は、速やかに積極的疫学調査や入院調整を行い、感染の拡大防止に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
健康づくりの推進	75%	B
医療体制の充実	100%	A
社会保障制度の適切な運営	98%	A
平均	91%	A

3 政策の評価

健康で元気に暮らせる環境づくりに向けて、3施策に取り組んだ。

「健康づくりの推進」では、設定する3つの成果指標のうち、内臓脂肪症候群該当者出現率（国保ベース）において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成又はおおむね達成した。

「医療体制の充実」及び「社会保障制度の適切な運営」の2施策では、設定する6つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は91%となり、政策全体として目指す方向に順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「A」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
健康づくりの推進	47.4%	11.8%	76.1%
医療体制の充実	41.9%	17.4%	83.8%
社会保障制度の適切な運営	30.6%	17.9%	77.2%
平均	40.0%	15.7%	79.0%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

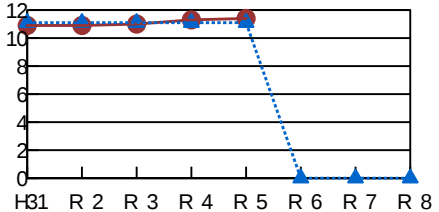
総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価	B	評価担当	局名	健康福祉局
	政 策	健康で元気に暮らせる環境づくり				課・室名	健康づくり推進課
	施 策	健康づくりの推進				電話番号	087-839-2363

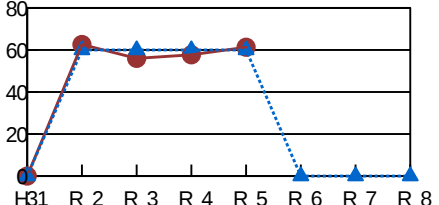
1 施策の目的

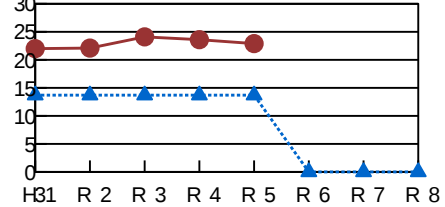
対象（誰、何を対象としているか）
市民

意図（どのような状態にしたいのか）
健やかで心豊かに生活できる市民が増える。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	介護保険の要介護 2 ～ 5 の認定率	%		11	11.3	11.4	11.1	11.1	 目 標 達成度 (達成度) 97.3% 29点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	介護サービスの利用控え等、コロナ過において介護度が重度化し、 目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	がん検診受診率（20～69歳）	%		56	57.7	61.3	60	60	 目 標 達成度 (達成度) 102.2% 30点
成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移					
新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行した影響や受診啓発等を行ったことにより、前年度よりがん検診の受診率が向上し、目標を達成することができた。									

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	内臓脂肪症候群該当者出現率（国保ベース）	%		24.1	23.6	22.9	13.7	13.7	 目 標 達成度 (達成度) 32.8% 9点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	コロナ禍による社会活動の低下等、市民の生活様式の変化に合わせ、一部、事業を縮小して実施したほか、動画・携帯アプリ等を活用し、生活習慣の改善を推進したが、目標を達成することができなかった。								

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	4位 (43.9%)	4位 (44.0%)	3位 (47.4%)	
不満度	47位 (12.2%)	47位 (12.5%)	53位 (11.8%)	
重要度	10位 (80.3%)	17位 (73.0%)	18位 (76.1%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	5,472,461	4,810,069	3,574,368	2,315,396
人件費	569,195	594,227	551,084	480,979
トータルコスト	6,041,656	5,404,296	4,119,327	2,796,375

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行し、新たな生活様式が定着しつつある状況を踏まえ、市民の健康づくりに寄与する施策の改善等に取り組む必要がある。

施策推進の方向性
全ての市民が共に支えあい、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現に向けて、高松市健康都市推進ビジョンに基づく取組を強化し、本市の健康増進を更に向上できる環境づくりを推進していく。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					（ 総合評価 ） B		
生活習慣病（がん・循環器疾患・糖尿病）対策の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		健康づくり推進事業	56%	C	継続	健康教育の参加者数	72.5%
						健康相談の参加者数	21.5%
○		がん対策推進事業	100%	A	継続	がん検診受診率（ 2 0 歳 ～ 6 9 歳 ）	102.2%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
予防接種の推進と感染症の発生予防、まん延防止							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 予防接種事業					
		(評価対象外) エイズ相談事業					
		(評価対象外) 感染症予防事業					
		(評価対象外) 結核予防事業					
		感染症予防事業 (長寿福祉課分)	97%	A	完了	本事業による検査実施件数	188.6%
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
健康づくりの普及啓発と生活習慣の改善 (1/2)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		自殺対策推進事業	92%	A	継続	健康教育の参加者数	78.2%
						支援人数	116.7%
		骨髄等移植ドナー支援事業	90%	A	継続		
		地域保健推進事業	86%	A	継続	講演会等参加者数	85.9%
						講演会等参加者満足度	92.9%
		(評価対象外) 栄養改善指導事業					
		(評価対象外) 国民健康・栄養調査事業					
		(評価対象外) 保健統計調査事業					
		(評価対象外) 保健センター管理運営事業					
		保健活動事業	88%	A	継続	参加者の満足度	92.9%
		(評価対象外) 原爆被爆者健康診断事業					
		精神保健福祉普及啓発・相談事業	93%	A	継続	啓発事業・家族教室の参加者数	95.5%
		精神障害者社会復帰支援事業	64%	C	継続	デイケア参加者延べ数	49.9%
		難病患者地域支援ネットワーク事業	94%	A	継続	事業参加者満足度	107.4%
		(評価対象外) ほっとびあん運営事業					
		(評価対象外) 保健所管理運営事業					
		(評価対象外) 地域保健活動センター管理運営事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 A	評価担当	局名	健康福祉局
	政 策	健康で元気に暮らせる環境づくり			課・室名	保健医療政策課
	施 策	医療体制の充実			電話番号	087-839-2860

1 施策の目的

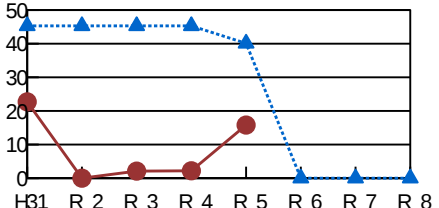
対象（誰、何を対象としているか）

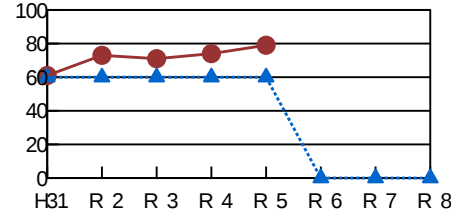
市民

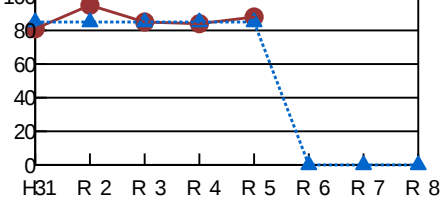
意図（どのような状態にしたいのか）

安定した医療供給体制を整えることにより、市民が安心して暮らすことができる環境づくりを目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	立入検査違反率	%	2.1	2.2	15.8	40.1	40.1	 目 標 達成度 (達成度) 160.6% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
	コロナ禍では、医療施設への立入検査をせず書類審査としていたが、令和5年度から立入検査を再開し、人員配置の状況や施設の構造等が不適正な場合は、指導等を通じて改善を図った。 令和5年度の違反率は前年度より大幅に増加したが、目標は達成することができた。							

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	地域医療機関からの紹介率	%		71	74	79	60	60	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	地域医療支援病院として、医師の同行による地域医療機関への訪問や地域医療連携カンファレンス、セミナー等の症例検討会を通じて、顔の見える関係を築き、スムーズな連携・受入れを行うことにより、目標を達成することができた。								
									目 標 達成度 (達成度) 131.7% 30点

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	地域医療機関への逆紹介率	%		85	84	88	85	85	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	後方支援病院として、かかりつけ医を推奨し、入退院のスムーズな連携に取り組んでおり、紹介いただいた地域の医療機関に対しては、逆紹介を徹底することにより、目標を達成することができた。								
				目標達成度 (達成度) 103.5% 30点					

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	5位 (42.8%)	3位 (44.6%)	5位 (41.9%)	
不満度	20位 (19.0%)	30位 (16.8%)	26位 (17.4%)	
重要度	2位 (87.8%)	1位 (83.8%)	5位 (83.8%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	7,449,751	7,694,308	8,282,219	8,196,235
人件費	4,472,056	4,430,718	4,473,390	4,460,238
トータルコスト	11,921,807	12,125,026	12,755,609	12,656,473

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
【健康福祉局】医療現場においては、地域間・診療科間における医師の偏在による医師不足や専門診療科不足が深刻であり、医師の確保等の対策が必要である。また、災害時医療救護体制の整備を進めるため、市内3医師会等と連携しながらマニュアルに沿った取組を行う必要がある。 【病院局】救急患者の積極的な受入れや、地域の医療機関との連携強化などにより、新規患者の更なる獲得を図るとともに、経費圧縮に努め、病院事業の健全経営に取り組む必要がある。また、附属医療施設については、早期に開所させる必要がある。
施策推進の方向性
【健康福祉局】地域医療や救急医療体制を確保するため、地域間・診療科間の医師偏在を解消するなど、国・県主導の下、関係機関と連携し、医師確保等に努める必要がある。また、災害時医療救護体制については、災害医療コーディネーター等と連携しながら、マニュアルに沿った実践的な訓練・研修に取り組む必要がある。 【病院局】高度医療に対応した環境づくりに努めるとともに、引き続き、災害時や感染症への平時からの取組や救急患者の積極的な受入れ、また、がん医療に重点的に取り組むなど、良質な医療の提供と経営の健全化に取り組む必要がある。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
市立病院の充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		寄附講座開設事業	97%	A	継続	大学からの医学生受入数	262.5%
						地域医療に関する講演会開催数	200.0%
		(企業会計) 高松市立病院運営事業	97%	A	継続	みんなの病院の経常収支比率	104.5%
						みんなの病院の修正医業収支比率	102.4%
○	○	(企業会計) 附属医療施設 (塩江分院) 整備事業	97%	A	継続	附属医療施設整備進捗率	100.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
地域医療体制の充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 薬事監視指導事業					
		看護師養成所運営補助事業	91%	A	継続	養成所卒業生の資格取得率	93.5%
		産科医等確保支援事業	93%	A	継続	該当施設における産科医及び助産師の従事人数	95.7%
		災害時医療救護事業	97%	A	継続	備蓄医薬品のうち有効期限内である医薬品の割合	100.0%
						医療救護活動の実施率	100.0%
		医療安全推進事業	94%	A	継続	相談者の納得度「納得した」の割合	128.3%
基本事業名					(総合評価) A		
救急医療体制の確保							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		病院群輪番制病院設備整備費補助事業	98%	A	継続	夜間における輪番病院の開設稼働率	100.0%
						市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度	99.5%
		在宅当番医制等事業	98%	A	継続	休日における休日当番医の開設稼働率	100.0%
						市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度	99.5%
		歯科救急医療センター休日・夜間救急歯科診療事業運営補助事業	98%	A	継続	休日・夜間における救急歯科診療の開設稼働率	100.0%
						市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度	99.5%
		(評価対象外) 夜間急病診療所運営事業					
		病院群輪番制運営補助事業	98%	A	継続	夜間における輪番病院の開設稼働率	100.0%
						市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度	99.5%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 A	評価担当	局名	健康福祉局
	政 策	健康で元気に暮らせる環境づくり			課・室名	国保・高齢者医療課
	施 策	社会保障制度の適切な運営			電話番号	087-839-2311

1 施策の目的

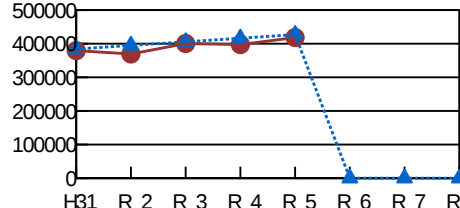
対象（誰、何を対象としているか）

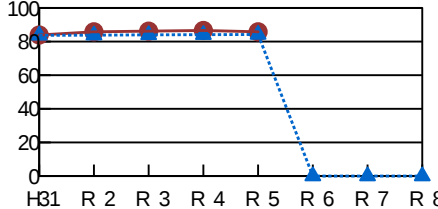
市民（国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険及び国民年金制度の各事業の対象者）

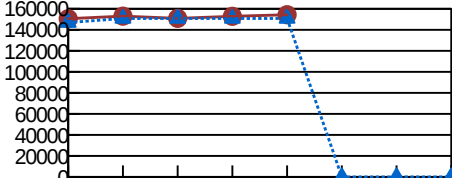
意図（どのような状態にしたいのか）

市民が健やかにいきいきと暮らせるよう、安心して医療・介護・年金を受けることができる社会保障制度を適切に運営する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	国民健康保険の被保険者 1 人当たりの保険給付費	円		400,417	397,386	418,214	427,000	427,000	 目 標 達成度 (達成度) 102.1% 30点
成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移					
特定健康診査等の受診率の向上、重症化予防対策事業等、保健事業に積極的に取り組み、保険給付費の上昇抑制を図った結果、目標を達成することができた。									

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	介護保険サービス利用率	%		86.2	86.6	85.8	84.2	84.2	 目 標 達成度 (達成度) 101.9% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移						
	適切な介護サービスの利用について助言や指導などを行い、適正に管理することができた。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	1人当たり介護サービス費用額	円		150,901	152,856	154,368	150,800	150,800	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	介護予防の推進やケアマネジャー及び事業所への指導・助言を行うなど、給付費の適正化を図ったものの、コロナ禍において、介護度が重度化するなど、一人当たりの介護サービス費用額は上昇する結果となり、目標を達成することができなかった。								目標 達成度 (達成度) 97.6% 29点

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	26位 (29.0%)	21位 (28.1%)	22位 (30.6%)	
不満度	17位 (19.7%)	15位 (21.7%)	25位 (17.9%)	
重要度	12位 (79.3%)	10位 (76.9%)	15位 (77.2%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	105,064,233	104,735,236	105,871,390	106,915,633
人件費	841,451	826,608	820,144	815,402
トータルコスト	105,905,684	105,561,844	106,691,534	107,644,700

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題 【健康福祉局】国民健康保険・介護保険の被保険者一人当たりの保険給付費を抑制するため、生活習慣病予防や重症化予防、介護予防に取り組むとともに、地域包括ケアシステムの構築による、在宅医療・介護連携を推進する必要がある。後期高齢者の急増に伴い、介護給付費が増嵩する中、介護保険料の収納率の向上や適正な保険給付が課題となっている。また、公正かつ的確な要介護（要支援）認定のほか、介護サービスの質の向上を始め、見込量の適切な把握に努めるとともに、これを充足する介護サービス提供体制を確保する必要がある。 【市民局】国民年金制度について、更に積極的な周知・啓発に努める必要がある。
施策推進の方向性 【健康福祉局】国民健康保険料の賦課・徴収及び保険給付事務の適正な執行と併せて、各種保健事業に積極的に取り組むことにより、国民健康保険事業の適切な運営を図るほか、後期高齢者医療制度の窓口業務を通じて適切な運営の支援を行う。また、介護保険制度の安定的な運営を図るため、介護保険料の賦課・徴収、保険給付事務や要介護（要支援）認定を適正に行うとともに、介護サービスの質の向上を図ることにより、介護や支援を必要とする高齢者が、適切かつ効果的に介護サービスを利用できるようにする。 【市民局】国民年金制度について、広報高松等を通じて周知するなど、市民の年金受給権の確保に努める。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
介護保険事業の適切な運営							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 介護給付等費用適正化等事業 (地域支援任意事業)					
		(評価対象外) 介護保険運営事業					
		(評価対象外) 介護保険給付事業					
		(評価対象外) 介護保険認定事業					
基本事業名					(総合評価) A		
国民健康保険事業及び後期高齢者医療事業の適切な運営							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 国民健康保険運営事業					
		(評価対象外) 国民健康保険給付事業					
		(評価対象外) 国民健康保険直営診療施設運営事業					
		国民健康保険保健事業	91%	A	継続	一人当たりの保険給付費の上昇抑制	102.1%
		(評価対象外) 国民健康保険料収納事業					
		(評価対象外) 後期高齢者医療事業					

2 心豊かで未来を築く人を育むまち

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 A
	政 策	男女共同参画社会の形成	

1 政策の概要

男女共同参画社会の形成を図るため、社会のあらゆる分野の政策・方針決定過程への女性の参画拡大を促進するとともに、基本的人権としての男女平等の実現に向けた取組を着実に推進します。 また、長時間労働の是正等による働き方改革を進め、仕事と家庭を両立できる環境を整備することなどにより、女性の活躍とワーク・ライフ・バランスを推進し、男女が共に、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画の推進に努めます。
--

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
男女共同参画の推進	86%	A
平均	86%	A

3 政策の評価

男女共同参画社会の形成に向けて、1施策に取り組んだ。 「男女共同参画の推進」では、設定する3つの成果指標のうち、審議会等における女性委員の割合において、前年度に比べ改善傾向にあるものの、目標に届かなかった。 一方、事業所における女性従業員の割合及び男性の育児休業者がいた事業所の割合については、新型コロナウイルス感染症の影響により、アンケート調査を未実施のため、実績値を把握していない。 以上により、政策を構成する施策の平均得点率は86%となり、政策全体として目指す方向に順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「A」とするが、実績値を把握していない2つの成果指標については、実績値を把握できた令和元年度までは達成度が低い状況が続いていたことから、政策の目指す目標に向けて一層の取組が必要である。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
男女共同参画の推進	24.9%	15.1%	64.4%
平均	24.9%	15.1%	64.4%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 A	評価担当 局名 市民局 課・室名 人権・男女共同参画推進課 電話番号 839-2292
	政 策	男女共同参画社会の形成		
	施 策	男女共同参画の推進		

1 施策の目的

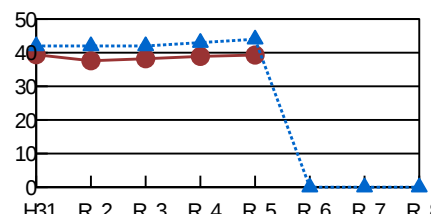
対象（誰、何を対象としているか）

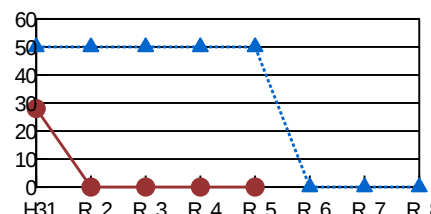
市民

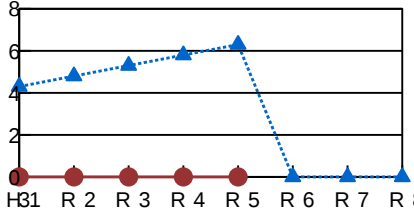
意図（どのような状態にしたいのか）

男女共同参画社会を形成するため、男女共同参画市民フェスティバル等、様々な機会を通じて、意識啓発を図るとともに、男女共同参画センターを市民の活動拠点として、家庭や職場等あらゆる分野での参画を促進し、共に豊かで安心できる生活・環境づくりを推進することにより、男女共同参画の社会づくりを進める。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	審議会等における女性委員の割合	%		38.2	38.9	39.3	44	44	 目 標 達成度 (達成度) 89.3% 26点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	高松市における審議会等委員への女性の登用推進要綱等に基づき、女性委員の割合拡大を推進するため、審議会等における女性の登用推進に係る事前協議を行ってきた結果、実績値は上昇傾向にあるものの、目標を達成できなかった。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	事業所における女性従業員の割合	%		—	—	—	50	50	—
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大をきっかけに、令和2年度以降、アンケートを実施していない。								
									目 標
									達成度
									(達成度)
									—
									—

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度			
	男性の育児休業者がいた事業所の割合	%		—	—	—	6.3	6.3	
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				—
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大をきっかけに、令和2年度以降、アンケートを実施していない。								目 標
									達成度
									(達成度)
									—
									—

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	38位 (25.1%)	54位 (18.4%)	41位 (24.9%)	
不満度	43位 (12.4%)	30位 (16.8%)	35位 (15.1%)	
重要度	33位 (68.4%)	37位 (62.0%)	39位 (64.4%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	41,166	41,976	42,576	45,346
人件費	27,935	23,948	21,451	21,451
トータルコスト	69,101	65,924	64,027	66,797

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
【市民局】女性の活躍推進や子育て世代の女性の就労環境など、経済情勢や新たな社会問題から生じる課題に対応するため、男女共同参画への更なる意識啓発が必要である。 【健康福祉局】配偶者等からの暴力（DV）を受けた被害者を始め、離婚問題や生活困窮等、様々な悩みを抱える女性に対し、自立に向けた支援を行うためには、女性相談業務の専門性の向上や関係機関との連携強化等、更なる支援体制の充実を図ることが必要である。
施策推進の方向性
男女共同参画社会の形成に向け、これまでの取組を継承しつつ、第5次たかまつ男女共同参画プランにおいて取り組むこととしている各種啓発活動や相談事業等について、市民参画の手法を用いながら、総合的・計画的に実施する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					（ 総合評価 ） B		
男女共同参画の意識づくり							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
	○	男女共同参画社会推進事業	72%	B	継続	事業に対する満足度（アンケート等）	69.8%
		（ 評価対象外 ） 男女共同参画センター管理運営事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
女性の活躍とワーク・ライフ・バランスの推進					A		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		女性団体育成事業	75%	B	継続	地域コミュニティ協議会における正副会長のうち女性の割合	53.7%
						団体活動回数	95.0%
		(評価対象外) 女性相談事業					
		女性の就労相談事業	94%	A	改善継続	女性の就労相談窓口利用者のうち就業につながった人数	126.7%
						女性の就労相談件数	196.5%
	○	女性の活躍促進事業	89%	A	改善継続	女性活躍企業認定数 (累計)	86.0%
						本市の支援を受けて策定された一般事業主行動計画の数	100.0%
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実	

総合評価

B

1 政策の概要

社会を生き抜く力を育む教育の充実を図るため、次代を担う青少年が、心豊かにたくましく育つよう、基礎・基本を身につける確かな学力の育成や豊かな心と体を育てる教育の推進など、学校教育の充実を図るとともに、学校教育施設の整備や教育機能と就学支援の充実などの学校教育環境の整備、大学等高等教育の充実に努めます。

また、家庭及び地域の教育力の向上を図るとともに、青少年の健全育成や、子どもの安全確保対策を推進します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
学校教育の充実	90%	A
学校教育環境の整備	68%	C
子どもの安全確保	100%	A
青少年の健全育成	45%	D
家庭・地域の教育力の向上	78%	B
大学等高等教育の充実	93%	A
平均	79%	B

3 政策の評価

社会を生き抜く力を育む教育の充実に向けて、6施策に取り組んだ。

「学校教育の充実」、「子どもの安全確保」及び「大学等高等教育の充実」の3施策では、設定する6つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。

「学校教育環境の整備」では、設定する2つの成果指標について、目標に届かなかった。

「青少年の健全育成」では、設定する2つの成果指標について、コロナ禍における子ども会活動の縮小や、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行した影響による行動制限の緩和等に伴い、児童生徒の外出機会が増加したことなどから、目標に届かなかった。

「家庭・地域の教育力の向上」では、設定する2つの成果指標のうち、地域交流事業を実施している割合において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標をおおむね達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は79%となり、政策全体として目指す方向におおむね順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「B」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
学校教育の充実	29.4%	18.6%	82.0%
学校教育環境の整備	35.9%	15.1%	80.4%
子どもの安全確保	41.4%	13.9%	84.6%
青少年の健全育成	30.0%	14.4%	72.5%
家庭・地域の教育力の向上	28.7%	15.7%	70.4%
大学等高等教育の充実	22.9%	23.1%	64.7%
平均	31.4%	16.8%	75.8%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

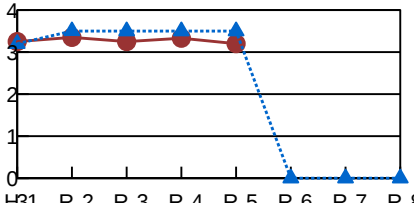
総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価	評価担当	局名	教育局
	政 策	社会を生き抜く力を育む教育の充実			課・室名	学校教育課
	施 策	学校教育の充実			電話番号	087-839-2616

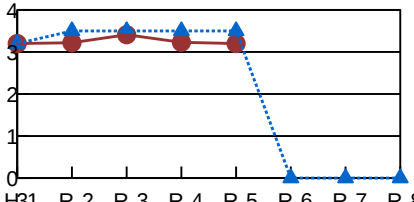
1 施策の目的

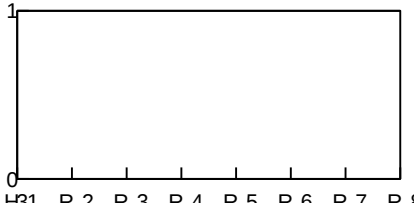
対象（誰、何を対象としているか）
市内の児童生徒、学校、家庭及び地域

意図（どのような状態にしたいのか）
教員の資質の向上と教育指導体制の充実を図り、子どもの確かな学力、豊かな心と体を育成するとともに、学校・家庭・地域が、その役割を十分に担い、相互に連携して学校教育を充実させる。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			5年度	4年度	3年度			
			3.25	3.33	3.2	3.5	3.5	
	学校評価平均評価得点（確かな学力の育成に関すること）	点						
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や総合的な学力の向上を図るため、学習指導要領の趣旨に沿った教育課程の編成、学校ニーズに応じた学校生活支援員、英語指導補助員等を配置するなど、きめ細かな指導に取り組むことにより、目標をおおむね達成することができた。							目標達成度 (達成度) 91.4% 27点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			5年度	4年度	3年度			
			3.41	3.23	3.2	3.5	3.5	
	学校評価平均評価得点（体力・運動能力の育成に関すること）	点						
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	家庭や地域と連携して、体力の向上、食育の推進と心身の健康づくり等に取り組み、豊かな心と体を育てる教育の推進を図ることにより、目標をおおむね達成することができた。							目標達成度 (達成度) 91.4% 27点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			5年度	4年度	3年度			
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								目標達成度 (達成度)

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	13位 (33.9%)	30位 (25.4%)	27位 (29.4%)	
不満度	23位 (17.1%)	24位 (18.8%)	21位 (18.6%)	
重要度	9位 (80.9%)	11位 (76.7%)	8位 (82.0%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	2,096,396	2,639,211	4,098,331	4,667,913
人件費	900,439	905,088	881,419	452,380
トータルコスト	2,996,835	3,544,299	4,979,750	5,120,293

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
本施策については、日々教育活動を充実させていくことが重要であり、また、子どもの健全育成のために、地域や家庭の教育力の向上を支援する取組の充実、さらには、確かな学力の定着や個性と創造性を伸ばす教育を一層進めるため、「分かる授業」を創造し、授業力を向上させる具体的な取組が課題として挙げられる。
施策推進の方向性
学校・家庭・地域の連携を基本に子どもの健全な育成を推進するとともに、教育環境の変化に対応した特色ある教育内容・方法の開発や学習環境の整備に取り組み、学校教育の充実を図る。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					（ 総合評価 ） A		
教員の資質向上と教育指導体制の充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		特別支援教育体制整備推進事業	97%	A	継続	相談希望校等への相談訪問率	100.0%
		学校・地域連携システム推進事業	94%	A	継続	学校・地域連携システム組織結成割合	100.0%
						学校評価（家庭や地域との連携・協働に関すること）の評価平均得点	93.9%
		（評価対象外）教職員能力向上事業					
		教育に関する調査研究推進事業	94%	A	継続	調査研究発表大会等参加人数（H29から教育フォーラムに変更）	300.0%
		研究指定校研究推進事業	97%	A	継続	研究指定校等事業の成果を生かしている学校数	109.1%
		高等学校教育研究研修事業	97%	A	継続	国公立大学の合格率	171.4%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
確かな学力の育成							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		帰国児童等指導援助事業	100%	A	継続	帰国児童等の学校生活への適応率	100.0%
		学校教育推進事業	97%	A	継続	総合的な学習の時間における地域人材活用率	100.0%
		(評価対象外) 教材整備事業					
		教材研究等事業	97%	A	継続	高松市立小中学校教員への配布率	100.0%
		教育相談・就学指導委員会開催事業	97%	A	継続	就学指導委員会判定率	100.0%
		(評価対象外) 学校跡地・跡施設管理運営事業					
		英語教育推進事業	97%	A	継続	外国語指導助手 (A L T) 配置率	100.0%
						英検 3 級相当の英語力を有する中学 3 年生の割合	153.7%
		高等学校教材研究等事業	97%	A	継続	国公立大学の合格率	171.4%
		児童生徒副読本支給事業	100%	A	継続	児童生徒副読本配布率	100.0%
		高等学校英語教育推進事業	93%	A	継続	国際文科コース卒業生の国公立大学合格者数	96.0%
		(評価対象外) 学校教育管理事業					
		特別支援教育推進事業	94%	A	継続	学校生活支援員配置率	100.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)	A	
豊かな心と体を育てる教育の推進 (1/2)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		不登校対策事業	82%	B	継続	適応指導教室通室児童生徒の学校復帰率	84.0%
		教育文化振興事業	91%	A	継続	展覧会の作品点数	92.9%
		学校教育における食育推進事業	92%	A	継続	学校給食における県産食材使用率	96.8%
						食育セミナー開催回数	100.0%
		いじめ等対策事業	97%	A	継続	小学校におけるいじめ、不登校等に関する相談件数	109.9%
		(評価対象外) 教育委員会事務					
		(評価対象外) 学校保健推進事業					
		児童生徒指導推進事業	62%	C	継続	小学校における暴力行為の発生件数	0.0%
						中学校における暴力行為の発生件数	163.8%
		(評価対象外) 給食調理場管理運営事業					
		(評価対象外) 日本スポーツ振興センター負担金事業					
		学校給食推進事業	95%	A	継続	研修参加率	97.9%
		(評価対象外) 学校給食共同調理事業					
		(評価対象外) 共同調理給食運搬事業					
		生徒等健康診断事業	83%	B	継続	二次検診の受診率	80.1%
		高松市学校給食会補助事業	98%	A	継続	給食実施延べ食数	97.8%
		(評価対象外) 給食センター管理運営事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 C	評価担当	局名	教育局
	政 策	社会を生き抜く力を育む教育の充実			課・室名	教育局総務課
	施 策	学校教育環境の整備			電話番号	087-839-2611

1 施策の目的

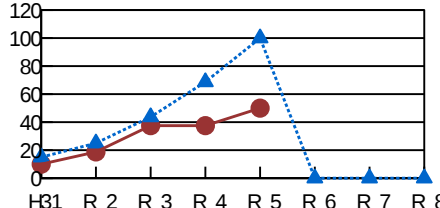
対象（誰、何を対象としているか）

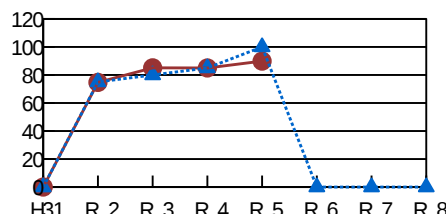
市立小・中学校、高松第一高等学校の児童生徒

意図（どのような状態にしたいのか）

児童生徒が、学校において、安全・安心に、健康的で、快適に学習・生活できる教育環境を整備する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	学校施設長寿命化整備の進捗率	%		37.5	37.5	50	100	100	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	長寿命化計画による計画的かつ効率的な老朽化対策を行うため、太田小学校校舎等改築基本設計業務を行い、香南小学校校舎等改築等は、継続している。								
									目 標 達成度 (達成度) 50.0% 15点

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	ICTを活用した授業を行っている教員の割合	%		85.1	85	89.9	100	100	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	GIGAスクール構想により整備した1人1台端末の本格運用や小・中学校全ての学年の教室に整備した電子黒板の活用推進、ICTサポートスタッフ・支援員の派遣により、前年度より実績値が高くなったものの、目標を達成することができなかった。								
									目 標 達成度 (達成度) 89.9% 26点

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8				目 標	
達成度									
(達成度)									

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	9位 (37.1%)	12位 (32.5%)	10位 (35.9%)	
不満度	38位 (13.7%)	40位 (12.6%)	35位 (15.1%)	
重要度	22位 (75.2%)	18位 (72.6%)	10位 (80.4%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	9,990,002	7,464,399	10,756,396	4,890,107
人件費	262,740	272,418	310,113	152,046
トータルコスト	10,252,742	7,736,817	11,066,509	5,042,153

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
今後、学校施設の老朽化が更に進行し、学校施設の改修・改築の需要が集中することが想定される中、施設の老朽化対策は喫緊の課題であり、計画的に実施する必要がある。 国のG I G Aスクール構想により児童生徒一人一台端末の整備は完了したが、その活用を図っていく必要がある。

施策推進の方向性
高松市学校施設長寿命化計画に基づき、計画的かつ効果的な老朽化対策に取り組む。 令和５年度に策定した第２期高松市ＩＣＴ教育推進計画に基づき、国のＧＩＧＡスクール構想によって整備した一人一台端末やＩＣＴ機器を活用した個別最適な学びと協働的な学びの充実に図る。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
学校教育施設の整備							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○		高松第一高等学校校舎等改築事業	95%	A	継続	改築事業の進捗率	99.9%
○		小・中学校施設老朽化対策事業	55%	D	継続	老朽化対策進捗率	50.0%
○		小・中学校トイレ整備事業	89%	A	完了	トイレ改修完了率	98.0%
○		学校給食調理場整備事業	97%	A	継続	ドライ施設として整備した調理場から給食が提供される学校の比率	100.0%
		(評価対象外) 小学校管理運営事業					
		(評価対象外) 小・中学校校舎等整備管理運営事業					
		(評価対象外) 中学校管理運営事業					
		(評価対象外) 高等学校管理運営事業					
		小・中学校バリアフリー化等施設整備事業	94%	A	継続	エレベーター設置実施設計進捗率	100.0%
○		小・中学校体育館空調設備設置事業	80%	B	継続		

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 A	評価担当	局名	教育局
	政 策	社会を生き抜く力を育む教育の充実			課・室名	少年育成センター
	施 策	子どもの安全確保			電話番号	087-839-2635

1 施策の目的

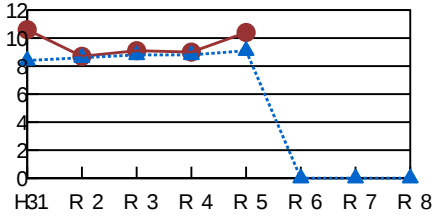
対象（誰、何を対象としているか）

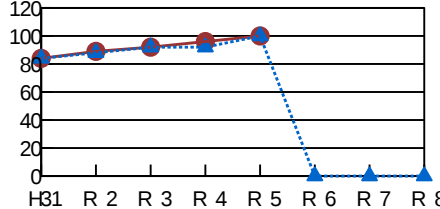
児童生徒及び関係機関・団体

意図（どのような状態にしたいのか）

児童生徒を事件や事故、犯罪から守るための安全対策を推進する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	子ども人口千人当たりの不審者情報メール配信先件数	件		9.1	9	10.4	9.1	9.1	 目 標 達成度 (達成度) 114.3% 30点
成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移					
関係団体等の会合の場において、不審者情報メール配信の内容や登録について説明し、配信先の拡大に努めた結果、目標を達成することができた。									

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	通学路合同点検計画における達成率	%		92	96	100	100	100	 目 標 達成度 (達成度) 100.0% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	「高松市通学路交通安全プログラム」に基づき、関係機関が連携して、児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全確保を図った結果、目標を達成することができた。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
				1 0 H31R 2R 3R 4R 5R 6R 7R 8					
								目 標 達成度	
								(達成度)	
								—	

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	3位 (44.9%)	8位 (36.4%)	6位 (41.4%)	
不満度	35位 (14.2%)	42位 (13.7%)	46位 (13.9%)	
重要度	1位 (88.9%)	3位 (82.1%)	4位 (84.6%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	4,260	4,302	4,297	4,435
人件費	7,550	7,484	7,527	7,527
トータルコスト	11,810	11,786	11,824	11,962

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
スクールガード・リーダーの人員確保やメール配信先の拡充、さらには、学校における相談体制の充実や安全教育の推進など、安全対策強化への取組が必要である。

施策推進の方向性
地域ぐるみで子どもを見守り育てる活動を推進するため、学校、家庭、地域、関係機関等がより一層、連携、協力して安全対策に取り組むことが求められている。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 D	評価担当	局名	教育局
	政 策	社会を生き抜く力を育む教育の充実			課・室名	生涯学習課
	施 策	青少年の健全育成			電話番号	087-839-2633

1 施策の目的

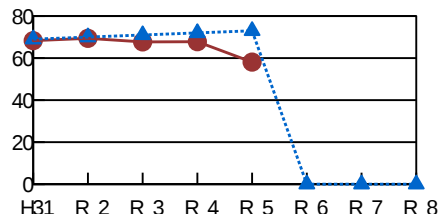
対象（誰、何を対象としているか）

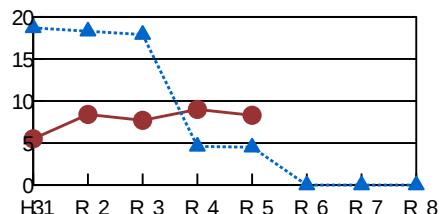
市内の青少年

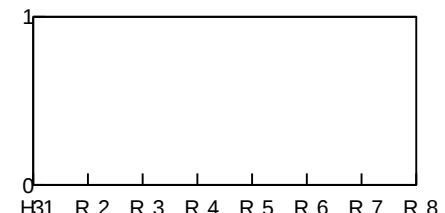
意図（どのような状態にしたいのか）

子どもたちの創造性や積極性、社会性を養い、心豊かな人間の育成を目指す。

2 施策の成果状況

	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			4年度	5年度	6年度			
成果指標	子ども会加入率	%	67.7	67.8	58.1	73	73	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	コロナ禍による子ども会活動の縮小や、保護者の負担感などから、加入率は昨年度の実績を下回り、目標を達成することができなかった。		 目標達成度 (達成度) 79.6% 23点					

	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			4年度	5年度	6年度			
成果指標	少年人口千人当たりの補導人数	人	7.7	9	8.3	4.5	4.5	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	学校及び関係機関・団体等との連携を密にしながら、より効果的で温かい巡視・補導活動に努めた。 なお、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行した影響による行動制限の緩和等に伴い、児童生徒の外出機会が増加したことも一因となり、補導人数が増加したため、目標を達成することができなかった。		 目標達成度 (達成度) 15.6% 4点					

	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			4年度	5年度	6年度			
成果指標								
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
			 目標達成度 (達成度)					

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	24位 (29.1%)	33位 (24.7%)	25位 (30.0%)	
不満度	36位 (14.1%)	26位 (18.3%)	39位 (14.4%)	
重要度	25位 (72.8%)	23位 (69.8%)	24位 (72.5%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	33,012	34,896	36,649	40,634
人件費	47,565	45,652	45,914	45,914
トータルコスト	80,577	80,548	82,563	86,548

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
子ども会等と共催事業を実施するなど、健全な子どもの育成に努めている。 地域社会のつながりの希薄化、子どもたちの体験活動の場や機会の減少が指摘される中、関係団体との協働が必要である。
施策推進の方向性
引き続き、補導活動や情報モラル教育の推進により、非行やネットトラブルの未然防止に努め、地域での体験活動に取り組む機会を設定するなど、地域ぐるみで子どもを見守り育てる体制を構築するとともに、心豊かでたくましい子どもの育成を図る。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) C		
青少年健全育成の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		非行防止活動事業	68%	C	継続	少年人口千人当たりの補導人数	15.6%
						児童の情報モラルについての理解度	96.3%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
子どもの体験活動の充実					B		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		少年教育推進事業	77%	B	継続	共催（主催を含む。）事業における子ども（3～12歳）の参加率	73.3%
		青年教育推進事業	67%	C	改善継続	高松市青年連絡協議会の活動に参加した会員の延人数	58.3%
		社会教育団体育成支援事業	79%	B	継続	社会教育団体1団体当たりの平均年間主催事業数	76.7%
		二十歳のつどい開催事業	98%	A	継続	二十歳のつどい参加率	96.8%
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価	評価担当	局名	教育局
	政 策	社会を生き抜く力を育む教育の充実			課・室名	生涯学習課
	施 策	家庭・地域の教育力の向上			電話番号	087-839-2633

1 施策の目的

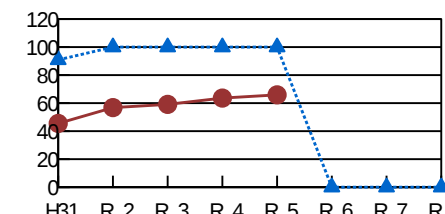
対象（誰、何を対象としているか）

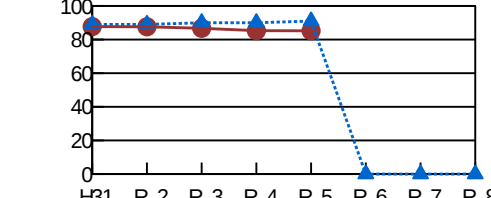
市民（家族に子どもがいる家庭、地域住民）

意図（どのような状態にしたいのか）

学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみで子どもの健やかな成長を促す教育力が向上することを目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	地域交流事業を実施している割合	%		59.1	63.6	65.9	100	100	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移						
	地域交流事業を実施した地域は、令和 5 年度に 1 地域増加し、 2 9 地域となったが、目標を達成することができなかった。								
			目 標 達成度 (達成度) 65.9% 19点						

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	朝ごはん摂取率	%		86.7	85.3	85.2	91	91	 目 標 達成度 (達成度) 93.6% 28点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	「早寝早起き朝ごはん」生活リズムチェックシート調査において、朝ごはんを毎日摂取している小学6年生の割合は、前年度の85.3%をやや下回り、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8				
								目 標
								達成度
								(達成度)

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	31位 (27.4%)	32位 (25.0%)	29位 (28.7%)	
不満度	48位 (12.1%)	38位 (14.7%)	30位 (15.7%)	
重要度	20位 (75.9%)	30位 (67.2%)	28位 (70.4%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	1,515	1,699	1,333	2,361
人件費	13,590	13,471	13,549	13,549
トータルコスト	15,105	15,170	14,882	15,910

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
家庭の教育力向上を図るため、保護者を対象に効果的な情報発信を行うほか、地域の教育力向上を図るため、子どもを中心にした地域交流事業を実施している。 学校・家庭・地域における課題は複雑化・多様化しており、それぞれが連携・協働しながら子どもを育てていく意義がますます大きくなっている。
施策推進の方向性
社会における環境変化や市民ニーズを的確に把握することにより、家庭と地域の教育力の向上に向けた取組を効果的に推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
家庭及び地域の教育力向上の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		子どもを中心にした地域交流事業	91%	A	継続	地域交流事業に参加した児童生徒の累計人数	84.5%
						地域交流事業に参加した保護者の累計人数	116.0%
		家庭教育推進事業	78%	B	継続	講座の開催数	68.8%
		早寝早起き朝ごはん運動普及・啓発事業	98%	A	継続	朝食を食べる小学 6 年生の比率	96.8%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価	評価担当	局名	政策局
	政 策	社会を生き抜く力を育む教育の充実			課・室名	政策課
	施 策	大学等高等教育の充実			電話番号	087-839-2135

1 施策の目的

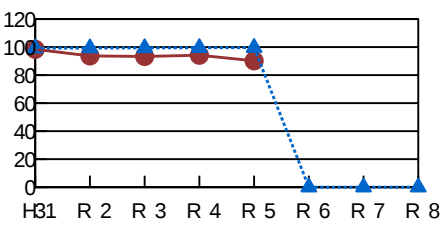
対象（誰、何を対象としているか）

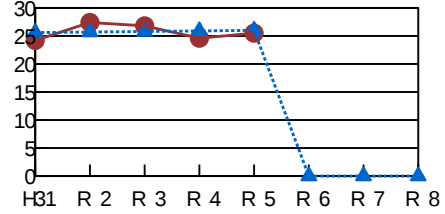
大学等高等教育機関への進学者
大学等高等教育機関の在学者
大学等の高等教育機関

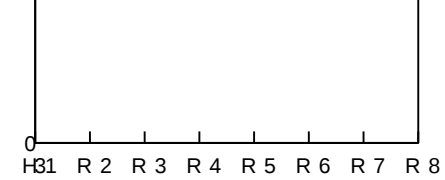
意図（どのような状態にしたいのか）

高等学校卒業後の人材の流出を抑制し、本市への定着化を図るため、高等教育機関の充実と教育環境の整備を図り、市内及び近隣の高等教育機関への進学者を増加させる。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	包括協定を結んでいる大学等の学生・生徒の充足率	%		93.3	94.2	90.2	99.6	99.6	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移						
	総定員 2,871 人に対し、入学者数は 2,589 人であり、目標を達成することができなかった。								
								目 標 達成度 (達成度) 90.6% 27点	

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	包括協定を結んでいる大学等入学生の市内出身者割合	%		26.8	24.6	25.5	26	26	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移						
	入学者数2,589人に対し、市内出身の入学者数は660人であり、目標を達成することができなかった。								
								目 標 達成度 (達成度) 98.1% 29点	

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
									
									目 標 達成度 (達成度) —

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	45位 (22.2%)	49位 (19.2%)	46位 (22.9%)	
不満度	28位 (15.8%)	17位 (20.8%)	9位 (23.1%)	
重要度	36位 (66.2%)	41位 (59.9%)	38位 (64.7%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	4,943	339	24,638	176,898
人件費	6,418	8,607	6,210	12,420
トータルコスト	11,361	8,946	30,848	189,318

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
県内大学等や経済団体、行政が参画する「大学・地域共創プラットフォーム香川」の中で、県内高校生の県内大学等への進学や県内大学生の県内就職の促進に取り組んできたが、より効果的なものとなるよう、産学官の連携による新たな取組が必要である。

施策推進の方向性
県内大学等の研究者や学生と企業、行政が交流する機会を増加させることにより、産学官の関係強化を図り、産学官が連携して、若者から選ばれ、若者が定着するための取組を行う。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) C		
大学等の魅力向上への取組							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		専門職短期大学設置支援事業	44%	D	改善継続	専門職短期大学入学手続完了者数	28.6%
○		大学等連携による地域の魅力発信事業	89%	A	改善継続	包括協定を結んでいる大学等の学生・生徒の充足率	90.6%
						包括協定を結んでいる大学等入学生の市内出身者割合	98.1%

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 C
	政策	心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成	

1 政策の概要

心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成を図るため、生涯学習センターを始めとした学習機会の充実や学習施設・機能の充実により、生涯学習を推進します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
生涯学習の推進	66%	C
平均	66%	C

3 政策の評価

心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成に向けて、1施策に取り組んだ。
「生涯学習の推進」では、設定する2つの成果指標について、図書以外のコンテンツの多様化などにより、目標に届かなかった。
以上により、政策を構成する施策の平均得点率は66%となり、政策の目指す目標の達成に向けて一層の取組が必要であることから、本政策の総合評価は「C」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
生涯学習の推進	33.7%	15.5%	63.3%
平均	33.7%	15.5%	63.3%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

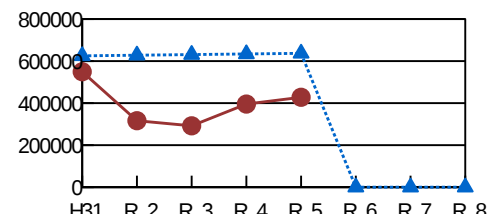
総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 C	評価担当	局名	教育局
	政 策	心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成			課・室名	生涯学習センター
	施 策	生涯学習の推進			電話番号	087-811-6222

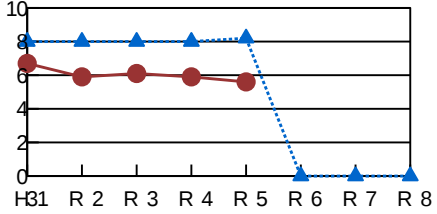
1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）
市民

意図（どのような状態にしたいのか）
心豊かな生涯学習社会の形成を図るため、学習機会の拡充や学びの場の充実と活用により、生涯にわたって学習することができる環境を整える。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	まなびCAN及びコミュニティセンターの講座の参加者数等	人	291,988	395,516	427,832	637,000	637,000	 目 標 達成度 (達成度) 67.2% 20点
成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
まなびCAN及びコミュニティセンターの講座開催回数の合計は前年度より増加し、成果指標についても前年度より増加したが、目標を達成することはできなかった。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	市民 1 人当たりの図書館図書貸出冊数	冊		6.1	5.9	5.6	8.2	8.2
成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
図書館機能の充実を始め、読書活動の推進につながる行事の実施や情報発信に努めたが、コンテンツの多様化などにより、貸出冊数は減少し、目標を達成することができなかった。								
								目 標 達成度 (達成度) 68.3% 20点

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
				1					

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	12位 (34.2%)	13位 (32.2%)	15位 (33.7%)	
不満度	46位 (12.3%)	35位 (15.5%)	33位 (15.5%)	
重要度	53位 (57.1%)	43位 (59.2%)	40位 (63.3%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	476,510	601,257	551,859	729,914
人件費	286,145	292,625	294,306	309,360
トータルコスト	762,655	893,882	846,165	1,039,274

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
生涯学習センターやコミュニティセンターで実施する講座の開催回数や内容を精査し、地域の実情に合わせた生涯学習の推進を図るとともに、より実践的・効果的なものとする必要がある。 また、図書館で実施する各種行事等の情報発信を強化し、来館者数や図書貸出冊数の増加を図る必要がある。
施策推進の方向性
講座の回数や内容を精査し、改善を加えながら、地域における生涯学習の推進を継続して実施していく。 図書館においては、蔵書の充実など、サービスの向上に努め、市民の読書意欲・学習ニーズ等に応えていく。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
学習機会の充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
	○	生涯学習推進事業	94%	A	継続	受講者の満足度	102.1%
		市民参画促進事業	72%	B	継続	学習成果発表の場事業における講座開催回数	70.8%
		コミュニティセンター講座事業	82%	B	継続	人口1人当たり受講回数	84.6%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 C
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立	

1 政策の概要

基本的人権を尊重する社会の確立を図るため、同和問題を始めとする様々な人権問題の解決に向け、人権教育・啓発を推進するとともに、人権啓発活動拠点の機能を充実し、人権を大切にする社会づくりを進めます。
また、平和意識の高揚を図るため、平和記念館を中心に、平和意識の普及啓発に取り組み、平和を大切にする社会づくりを推進します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
人権尊重意識の普及・高揚	30%	D
平和意識の普及・高揚	86%	A
平均	58%	C

3 政策の評価

基本的人権を尊重する社会の確立に向けて、2施策に取り組んだ。
「人権尊重意識の普及・高揚」及び「平和意識の普及・高揚」の2施策では、設定する2つの成果指標について、前年度に比べ改善傾向にあるものの、目標に届かなかった。
以上により、政策を構成する施策の平均得点率は58%となり、政策の目指す目標の達成に向けて一層の取組が必要であることから、本政策の総合評価は「C」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
人権尊重意識の普及・高揚	27.4%	13.7%	61.7%
平和意識の普及・高揚	27.4%	14.0%	60.3%
平均	27.4%	13.9%	61.0%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

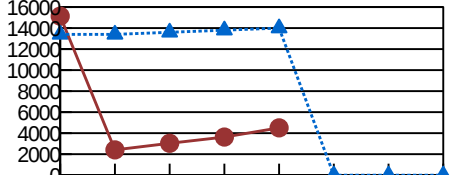
総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 D	評価担当	局名	市民局
	政 策	基本的人権を尊重する社会の確立			課・室名	人権・男女共同参画推進課
	施 策	人権尊重意識の普及・高揚			電話番号	087-839-2292

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）
市民

意図（どのような状態にしたいのか）
同和問題を始め、様々な人権問題の解決に向け、人権教育・啓発を推進し、人権を尊重する社会の実現を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	人権啓発事業等参加者数	人		3,036	3,629	4,504	14,000	14,000	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	人権啓発推進員による啓発事業において、推進員の工夫により様々な形態での啓発事業を実施し、広く市民の人権意識の普及・高揚に努めているが、目標を達成することができなかった。								
			</						

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8				目 標 達成度
(達成度)								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
					1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8				目 標 達成度 (達成度)

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	17位 (31.9%)	31位 (25.2%)	35位 (27.4%)	
不満度	52位 (11.6%)	47位 (12.5%)	47位 (13.7%)	
重要度	34位 (67.6%)	36位 (62.6%)	45位 (61.7%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	175,955	206,126	236,769	196,747
人件費	240,091	237,991	239,361	239,361
トータルコスト	416,046	444,117	476,130	436,108

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
【市民局】同和問題を始めとする様々な人権問題が今なお解決に至っていないことから、今後とも、市民一人一人が正しい認識と理解を深めることができるよう、なお一層の効果的な取組が求められている。 【教育局】同和問題を始め、様々な人権問題に対し、学校人権教育・社会人権教育の関係組織と連携を図り、市民一人一人の人権教育に対する意識・関心を高めるとともに、今後も、人権教育の充実・発展を強力に推進していく必要がある。
施策推進の方向性
市民一人一人が、あらゆる人権問題に対して、正しい認識と理解を深めることができるよう、各種講座や研修会等を開催し、人権を尊重する社会の実現を推進していく。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
人権啓発の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		人権啓発推進事業	72%	B	継続	市民満足度（「人権尊重意識の普及、高揚」）	137.0%
						参加人数（人権啓発推進員による啓発事業，講演会等）	21.8%
	。	L G B T 啓発等推進事業	92%	A	継続	講演会等で理解が深まった人の割合	99.9%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
人権啓発活動拠点の機能充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		隣保館・児童館管理運営事業	95%	A	継続	隣保館利用者数	88.5%
						児童館利用者数	122.7%
		文化センター・児童館整備事業	100%	A	継続	文化センター・児童館改修進捗率（事業費）	100.0%
基本事業名					(総合評価) B		
人権教育の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		人権啓発活動事業	62%	C	継続	人権啓発イベント参加者数	55.1%
		文化交流推進事業	68%	C	継続	社会教育学級受講者数	80.6%
						ふれあい教室受講者数	54.6%
		子ども教育推進事業	76%	B	継続	子ども学級出席者数	100.9%
						教育相談出席者数	49.7%
		学校人権教育推進事業	97%	A	継続	研修会等参加者人数	146.4%
		社会教育指導員設置事業	97%	A	継続	学習指導等出席者数	118.2%
		社会人権教育推進事業	64%	C	継続	人権教育市民講座受講者数	59.2%
		(評価対象外) 人権教育事務					

令和 6年度 高松市施策評価表（ 5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 A	評価担当	局名	市民局
	政 策	基本的人権を尊重する社会の確立			課・室名	人権・男女共同参画推進課
	施 策	平和意識の普及・高揚			電話番号	087-833-2211

1 施策の目的

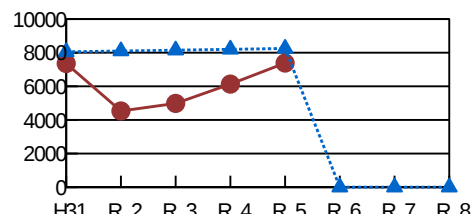
対象（誰、何を対象としているか）

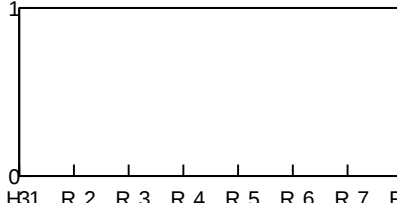
市民

意図（どのような状態にしたいのか）

平和を語るつどい・憲法記念平和映画祭等の開催、小学校4年生等を対象とした平和学習の実施により、市民に戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、平和意識の向上を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	平和意識の啓発に関するイベントなどの参加者数	人 / 年		4,983	6,131	7,384	8,250	8,250	 目 標 達成度 (達成度) 89.5% 26点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	高松市平和を願う市民団体協議会との共催による原爆パネル展の開催及び小・中学生のための平和講演会を開催した結果、参加者数が前年度に比べ増加したものの、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
								目 標 達成度 (達成度) 	

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度			
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8					目 標
									達成度
									(達成度)

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	35位 (26.0%)	52位 (18.8%)	35位 (27.4%)	
不満度	57位 (10.1%)	51位 (11.8%)	44位 (14.0%)	
重要度	50位 (58.7%)	49位 (55.8%)	47位 (60.3%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	11,413	12,268	13,517	15,545
人件費	8,305	8,232	8,280	8,280
トータルコスト	19,718	20,500	21,797	23,825

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
戦争体験者が高齢化し、戦争を知らない世代が大半となっていることから、平和の意識を守り育てるため、平和を語るつどい・憲法記念平和映画祭、戦争遺品展等の各種普及・啓発事業や小学校4年生等を対象とした平和学習を継続的かつ積極的に実施することが必要である。

施策推進の方向性
引き続き、平和意識の普及・啓発と向上を推進していく。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
平和意識の普及・啓発							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		平和啓発推進事業	93%	A	継続	平和意識の啓発事業の参加者数	89.5%
						平和意識の普及・高揚に対する市民満足度	130.5%

3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 B
	政 策	地域を支える産業の振興と経済の活性化	

1 政策の概要

地域を支える産業の振興と経済の活性化を図るため、市外からの企業の誘致及び市内の中小企業等の支援による雇用の創出や、商店街のにぎわいづくりを推進し、商工業の振興に努めるほか、農地や森林の保全や、安全・安心で良質な農水産物の生産を振興するとともに、生鮮食料品等の流通の強化など、農林水産業の振興を図ります。

また、庵治石や盆栽、漆器など特産品の育成と振興に努めるとともに、効果的な情報発信を行うなど、ブランド力の向上に向けた取組を推進します。

また、いきいきと働ける環境の充実のため、就業支援を推進するとともに、勤労者福祉の充実に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
商工業の振興	82%	B
農林水産業の振興	96%	A
特産品の育成・振興とブランド力の向上	48%	D
就業環境の充実	80%	B
平均	76%	B

3 政策の評価

地域を支える産業の振興と経済の活性化に向けて、4施策に取り組んだ。

「商工業の振興」では、設定する3つの成果指標のうち、中小企業経営講習会の年間受講者数及び中央商店街の空き店舗率において、新型コロナウイルス感染症の影響等から目標に届かなかったものの、他の指標については目標を達成した。

「農林水産業の振興」では、設定する3つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。

「特産品の育成・振興とブランド力の向上」では、設定する3つの成果指標について、対象事業等の中止・廃止や対象者の高齢化等により、目標に届かなかった。

「就業環境の充実」では、中小企業等表彰事業（働き方改革部門）の表彰事業者の延べ数において、一部の表彰において企業の選定を見合わせたことにより、目標に届かなかった。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は76%となり、政策全体として目指す方向におおむね順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「B」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
商工業の振興	19.6%	33.4%	73.7%
農林水産業の振興	24.2%	19.3%	68.0%
特産品の育成・振興とブランド力の向上	34.9%	14.2%	70.9%
就業環境の充実	22.3%	24.8%	78.2%
平均	25.3%	22.9%	72.7%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 B	評価担当	局名	創造都市推進局
	政 策	地域を支える産業の振興と経済の活性化			課・室名	産業振興課
	施 策	商工業の振興			電話番号	087-839-2411

1 施策の目的

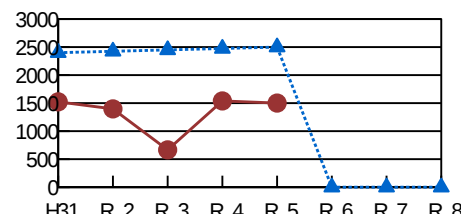
対象（誰、何を対象としているか）

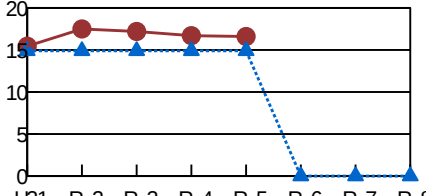
市内の商工業者

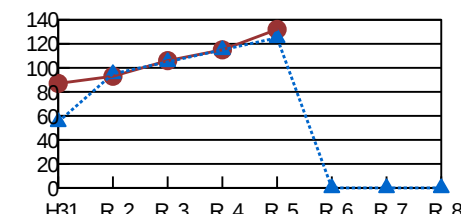
意図（どのような状態にしたいのか）

経営の改善・向上を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	中小企業経営講習会の年間受講者数	人		666	1,539	1,501	2,500	2,500	 目 標 達成度 (達成度) 60.0% 18点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	令和4年度と比較すると、実績はほぼ横ばいにとどまり、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	中央商店街の空き店舗率	%		17.2	16.7	16.6	14.9	14.9	 目 標 達成度 (達成度) 88.6% 26点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	利用者のニーズに沿った空き店舗活用支援策を実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響により悪化した空き店舗率は、令和4年度に引き続き改善が見られたものの、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	企業誘致助成制度指定件数	件		106	115	132	125	125	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	企業誘致専門員を中心に、香川県や金融機関等と連携を図り、企業動向等の情報収集や立地、設備投資等を希望する企業への訪問などを行い、目標を達成することができた。								
								目標 達成度	
								(達成度) 105.6%	
								30点	

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	42位 (23.0%)	58位 (17.2%)	55位 (19.6%)	
不満度	2位 (29.2%)	3位 (30.7%)	2位 (33.4%)	
重要度	21位 (75.3%)	16位 (73.5%)	22位 (73.7%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	1,722,658	2,119,741	1,584,806	775,274
人件費	81,997	88,909	97,286	62,173
トータルコスト	1,804,655	2,208,650	1,682,092	837,447

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
事業者が本市で創業できるよう周辺環境の整備に努めるとともに、本市経済の持続的な発展のため、企業のデジタル化支援など、中小企業の更なる育成と振興を図ることが求められている。 中央商店街のにぎわいを向上させるため、空き店舗率の改善に向けて取り組むとともに、地域経済の発展、産業の高度化及び雇用機会の拡大を図るため、企業誘致の強化が必要である。
施策推進の方向性
人口減少、少子・超高齢社会が進展する中、国際情勢の変化に伴う物価高騰等の影響やデジタル化・脱炭素化への対応等、本市商工業者を取り巻く環境は常に変化し続けていることから、引き続き、商工業の振興に取り組むことが必要である。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
中央商店街の活性化							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○	○	中央商店街にぎわい促進事業	93%	A	継続	中央商店街の新規出店数	89.4%
						中央商店街の歩行者通行量	125.8%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 A	評価担当	局名	創造都市推進局
	政 策	地域を支える産業の振興と経済の活性化			課・室名	農林水産課
	施 策	農林水産業の振興			電話番号	087-839-2422

1 施策の目的

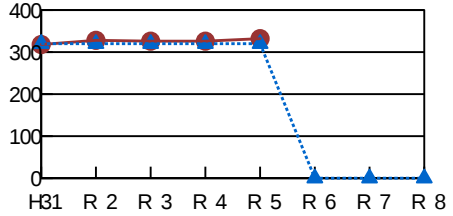
対象（誰、何を対象としているか）

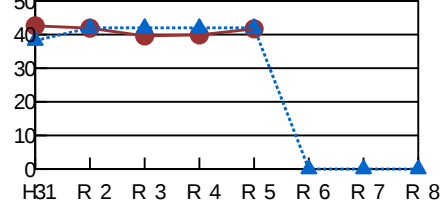
市内の農林漁業者

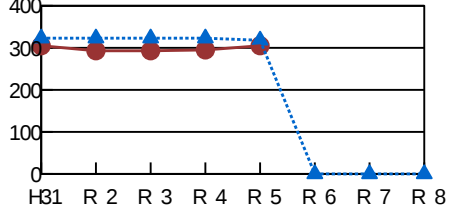
意図（どのような状態にしたいのか）

農林漁業者の生産販売額の増加

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	認定農業者数	経営体	326	326	332	320	320	 目 標 達成度 (達成度) 103.8% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
	農業者の高齢化に伴い認定更新を行わない農業者が増加する中、令和5年度は、新たな認定農業者の確保に努めた結果、認定農業者数は増加した。							

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	農畜産物販売額（JA取扱金額に限る）	億円		39.6	39.9	41.7	42	42	 目 標 達成度 (達成度) 99.3% 29点
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
	肥料等の生産資材価格等の高騰による厳しい農業情勢の下、野菜や果樹の販売が好調だったことから、販売額については前年対比で増加したものの、依然として花き等の取扱高が低迷しているほか、米の販売金額の減少などの影響により、目標を僅かに下回った。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	卸売市場の取扱金額	億円		293	295	305	318	318	 目 標 達成度 (達成度) 95.9% 28点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	令和5年度の取扱金額は、前年度を上回ったが、若干、新型コロナウイルス感染症の影響があり、目標を達成することができなかった。								

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	37位 (25.2%)	38位 (22.8%)	44位 (24.2%)	
不満度	33位 (14.4%)	20位 (19.5%)	19位 (19.3%)	
重要度	29位 (71.0%)	29位 (67.6%)	31位 (68.0%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	2,438,403	2,224,810	4,709,171	2,558,819
人件費	490,374	520,136	550,977	550,979
トータルコスト	2,928,777	2,744,946	5,260,148	3,109,798

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
【創造都市推進局】農林水産業は、担い手の減少や高齢化に加え、原材料価格高騰が深刻化し、持続的な生産が困難な状況にある中、農業では基盤整備率や担い手への農地の集積率の低さ、遊休農地の増加、ため池・水路・農道やイノシシ等による鳥獣被害への対応等が、林業では、森林や林道を管理する人材の確保が、水産業では、水産資源の維持・回復が課題である。また、卸売市場等の適切な維持管理や地産地消に関する情報発信も必要である。 【農業委員会事務局】農地等利用最適化の推進に向け、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入を促進するため、県農地機構等の関係機関との連携の一層の強化が必要である。

施策推進の方向性
農林水産業の振興のため（１）担い手への農地集積、ほ場整備や生産機械導入、鳥獣被害の防止、漁業施設の整備等の効率的な生産のための条件整備や中山間地域の農地、ため池・水路等の適切な維持管理、森林整備や林道管理、水産資源の回復などの生産体制の整備、（２）新たな生産技術の導入、農業の担い手や新たな林業技術者・水産事業者の確保・育成、スマート化による生産の高度化などの生産の振興、（３）地元で生産された農畜水産物や地元木材の利用拡大や農林水産業に関する情報発信や体験などを通じた食育・地産地消の推進、（４）卸売市場の施設整備と卸売市場・食肉センターの適切な管理運営による生鮮食料品等流通の強化に努める。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
食育・地産地消の推進					A		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 香南アグリーム管理運営等事業					
		グリーン・ツーリズム推進事業	86%	A	継続	グリーン・ツーリズム実践団体来場者	93.5%
						市民農園利用率	87.7%
		(評価対象外) 研修集会施設管理運営事業					
		(評価対象外) 農村公園等運営事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						(総合評価)	
生鮮食料品等流通の強化						A	
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		卸売市場活性化推進事業	97%	A	継続	市場への一般市民の来場者数	150.2%
						当該年次取扱高を対前年比の 9 5 % 以上にする	108.9%
。	。	卸売市場整備事業	89%	A	継続	卸売市場の取扱金額	95.9%
						卸売市場整備進捗率	100.6%
		(評価対象外) 食肉センター管理運営事業					
		(評価対象外) 卸売市場管理運営事業					
基本事業名						(総合評価)	
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
生産の振興							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○	○	スマート農業推進事業	97%	A	拡充	高松市スマート農業推進事業（旧農業ＩＣＴシステム導入活用事業）実施件数	107.7%
		(評価対象外) 食肉センター周辺施設管理運営事業					
		(評価対象外) 鳥獣飼養許可等事業					
		(評価対象外) 農業振興事業					
		農業経営安定対策事業	97%	A	継続	経営所得安定対策等交付申請者数	102.2%
						交付対象作物の作付面積（ h a ）	133.4%
		有害鳥獣被害対策事業	84%	B	継続	有害捕獲許可による捕獲頭数	63.8%
						野生鳥獣による農作物被害面積	155.3%
		園芸産地育成推進事業	94%	A	継続	高松市内の野菜販売額（農協取扱分）	94.1%
						高松市内の果実販売額（農協取扱分）	120.5%
		畜産振興事業	97%	A	継続	1戸当たりの乳用牛飼養頭数	126.4%
						1戸当たりの肉用牛飼養頭数	125.4%
		多面的機能支払事業	97%	A	継続	対象農用地面積	100.8%
		森林整備事業	47%	D	継続	年間松くい虫被害材積において、伐倒駆除事業を実施した面積の比率	7.5%
						間伐立木材積	52.2%
		林業振興事業	24%	D	継続	分収造林地において造林施策を実施した面積の比率	0.0%
						人工造林地において造林施策を実施した面積の比率	0.0%
		水産振興事業	71%	B	継続	生鮮水産物出荷量	65.1%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
生産体制の整備					A		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 農地利用最適化推進事業					
		中山間地域等直接支払事業	97%	A	継続	中山間地域等直接支払制度取組面積	104.6%
		土地改良施設管理事業	91%	A	継続	土地改良区受益面積	100.0%
						施設利用者数	92.1%
		(評価対象外) 財産区管理事務					
		農業次世代人材投資事業	97%	A	継続	認定新規就農者数	153.3%
	○	担い手への支援・農地集積推進事業	98%	A	継続	担い手への農地集積率	96.4%
						農地中間管理事業による農地集積面積	223.4%
		(評価対象外) 林道施設管理事業					
		(評価対象外) 市有山林管理事業					
		漁場保全補助事業	71%	B	継続	生鮮水産物出荷量	65.1%
		(評価対象外) 農業委員会事務事業					
		農業団体育成事業	92%	A	継続	高松市内の農畜産物販売額（農協取扱分）	99.3%
		(評価対象外) 盆栽集出荷施設管理運営事業					
		畜産団体育成事業	97%	A	継続	1 戸当たりの乳用牛飼養頭数	126.4%
						1 戸当たりの肉用牛飼養頭数	125.4%
		土地改良事業	93%	A	継続	補助金交付件数	95.5%
		水産団体育成事業	71%	B	継続	生鮮水産物出荷量	65.1%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 D	評価担当 局名 創造都市推進局 課・室名 産業振興課 電話番号 087-839-2411
	政 策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		
	施 策	特産品の育成・振興とブランド力の向上		

1 施策の目的

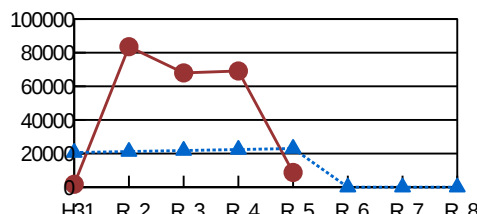
対象（誰、何を対象としているか）

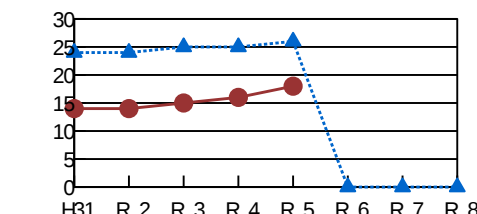
市内の特産品生産者・製造者及び購入者

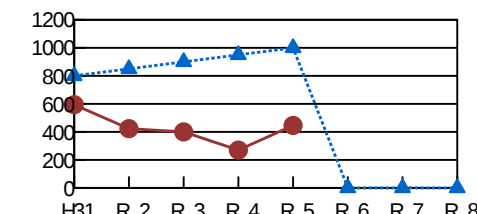
意図（どのような状態にしたいのか）

高松ブランドの確立に向けた取組を推進し、特産品の育成・振興を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	販路開拓事業等来場者数	人		67,971	69,117	8,754	23,000	23,000	
成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移						
特産品の育成・振興とブランド化の推進に寄与するため、販路開拓事業として展示会等への出展支援を実施したが、令和4年度をもって「たかまつ工芸ウィーク」の実行委員会が解散され、対象事業が廃止となったため、来場者数の実績値の大幅な減少となり、目標を達成することができなかった。									
			目 標 達成度 (達成度) 38.1% 11点						

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	盆栽輸出登録申請者数（EU）	人		15	16	18	26	26	
成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移					
EU向け黒松盆栽の輸出解禁を受け、登録申請者数は前年比増となったものの、生産者の高齢化等による登録の取りやめもあったことから、目標を達成することができなかった。									
									目標 達成度 (達成度) 69.2% 20点

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	伝統的ものづくり普及啓発事業等参加者数	人		400	270	446	1,000	1,000	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	「学校巡回教室」は開催希望のあった小学校3校において開催したが、開催校の児童数が少なく、また、「夏休み親子体験教室」は計5講座を開催したが、台風の影響による一部中止があり、目標を達成することができなかった。								
									目標 達成度
									(達成度) 44.6%
									13点

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	11位 (34.9%)	18位 (29.1%)	12位 (34.9%)	
不満度	39位 (13.4%)	34位 (16.1%)	42位 (14.2%)	
重要度	31位 (70.7%)	31位 (67.1%)	26位 (70.9%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	30,034	47,670	36,407	44,879
人件費	30,956	31,433	31,614	25,668
トータルコスト	60,990	79,103	68,021	70,547

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
伝統的ものづくり製品や特産品、農産物について、一定の好評価は得られているものの、その価値や評価を更に高めることが求められている。今後も関係団体と連携し、販路拡大や後継者育成等に取り組むとともに、国内だけでなく、国外への輸出拡大を見据えた新たな取組が必要である。

施策推進の方向性
地域経済の活性化を図る上で、地場産業の振興は重要性を増しており、継続実施していく必要がある。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
ブランド力の向上							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
	○	高松ブランド農産物育成支援事業	97%	A	継続	食育・農業体験教室への参加者数	121.7%
						たかまつ食と農のフェスタ出展者販売額	105.9%
○	○	高松産ごじまん品等利用拡大事業	96%	A	統合	学校給食における県産食材使用率	96.8%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 B	評価担当	局名	創造都市推進局
	政 策	地域を支える産業の振興と経済の活性化			課・室名	産業振興課
	施 策	就業環境の充実			電話番号	087-839-2411

1 施策の目的

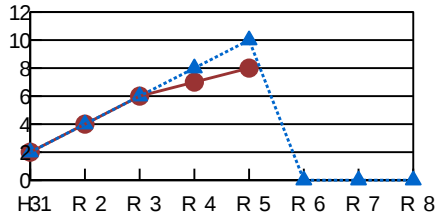
対象（誰、何を対象としているか）

市内の事業者及び勤労者

意図（どのような状態にしたいのか）

市内事業者の就業環境の充実及び勤労者の勤労意欲の向上を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	中小企業等表彰事業（働き方改革部門）の表彰事業者の延べ数	団体		6	7	8	10	10	 目 標 達成度 (達成度) 80.0% 24点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	一部の表彰において企業の選定を見合わせたことから、表彰事業者数は目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8					目 標 達成度 (達成度)

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標 5年度	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度			
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
				1 0 H31R 2R 3R 4R 5R 6R 7R 8					目 標 達成度 (達成度)

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	47位 (21.9%)	56位 (17.5%)	49位 (22.3%)	
不満度	15位 (20.4%)	7位 (24.6%)	5位 (24.8%)	
重要度	18位 (75.9%)	18位 (72.6%)	13位 (78.2%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	299,413	293,745	308,072	304,591
人件費	15,553	15,417	10,877	10,914
トータルコスト	314,966	309,162	318,949	315,505

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
経済の先行きが不透明な状況下において、就業環境の充実や雇用対策に取り組んでいくためには、これまで以上に市の関係部局や国・県・関係機関との連携・協力が必要である。

施策推進の方向性
市内企業の就業環境の向上や優良企業のＰＲは、勤労者福祉はもとより、企業の人材確保の面でも重要性を増しており、今後一層、市の関係部局や国、県、関係機関と連携しながら施策を継続していく必要がある。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 C
	政 策	文化芸術の振興と発信	

1 政策の概要

文化芸術の振興と発信を図るため、瀬戸内国際芸術祭や高松国際ピアノコンクールの開催を始め、市民の近くに出向いて行う、文化芸術のアウトリーチ活動など、優れた文化芸術に触れる機会を拡充させるほか、文化芸術施設の整備と機能の充実に努めるとともに、学校と連携したプログラムの推進や菊池寛の顕彰事業など、教育普及活動や効果的な情報発信を図ります。

また、国の特別史跡讃岐国分寺跡や史跡高松城跡、史跡石清尾山古墳群の整備など、長い歴史と伝統に育まれ、伝承されてきた文化財の保存と活用に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
文化芸術の振興	78%	B
文化財の保存・活用	55%	D
平均	66%	C

3 政策の評価

文化芸術の振興と発信に向けて、2施策に取り組んだ。

「文化芸術の振興」では、設定する3つの成果指標のうち、文化芸術ホールにおける事業の参加者数については、当該施設が大規模改修工事中のため、利用実績がなかった。

また、アウトリーチ事業の参加者数において、前年度に比べ改善傾向にあるものの、目標に届かなかった一方、他の指標については目標を達成した。

「文化財の保存・活用」では、設定する2つの成果指標のうち、文化財学習会・体験講座参加者数において、前年度に比べ改善傾向にあるものの、目標に届かなかった一方、他の指標については、目標をおおむね達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は66%となり、政策の目指す目標の達成に向けて一層の取組が必要であることから、本政策の総合評価は「C」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
文化芸術の振興	34.5%	12.7%	54.4%
文化財の保存・活用	28.9%	11.7%	54.8%
平均	31.7%	12.2%	54.6%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価	評価担当	局名	創造都市推進局
	政 策	文化芸術の振興と発信			課・室名	文化芸術振興課
	施 策	文化芸術の振興			電話番号	087-839-2636

1 施策の目的

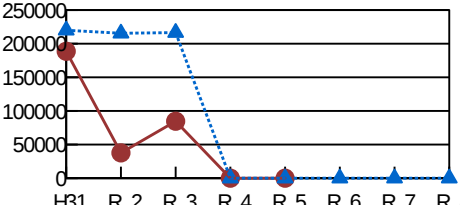
対象（誰、何を対象としているか）

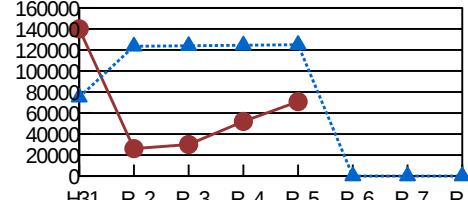
市民

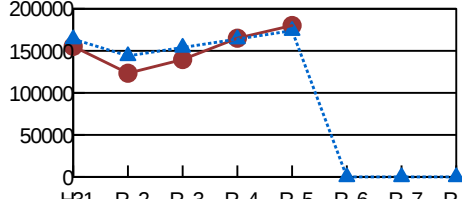
意図（どのような状態にしたいのか）

優れた文化芸術に触れる機会の拡充や人材の育成・支援等を行うことにより、市民の自主的・創造的な文化芸術活動を推進する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	文化芸術ホールにおける事業の参加者数	人		84,698	—	—	—	—	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					—
	令和5年度までは、大規模改修工事を行っているため、ホールを活用した実績がない。 リニューアルオープンの後においても、公演内容の充実や施設の整備を行いながら、利用者に、より満足していただけるホールを目指し、本市の文化芸術振興につなげる。								目 標
									達成度
									(達成度)
									—
									—

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	アウトリーチ事業の参加者数	人		30,040	51,993	70,819	125,000	125,000	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	目標値を下回ることとなったが、前年度と比較すると、まちなかパフォーマンスの鑑賞者数増等により参加者数は増加した。								
									目標 達成度
									(達成度) 56.7%
									17点

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	美術館来館者数	人		139,663	165,024	180,123	174,000	174,000	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	魅力的な展覧会ラインナップの充実や教育普及活動により、目標を達成することができた。								
									目 標 達成度
									(達成度) 103.5%
									30点

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	5位 (42.8%)	5位 (40.6%)	13位 (34.9%)	
不満度	58位 (9.6%)	53位 (10.9%)	50位 (12.7%)	
重要度	52位 (58.2%)	51位 (54.9%)	55位 (54.4%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	1,098,717	1,317,166	5,176,589	1,212,655
人件費	162,552	153,870	145,423	155,133
トータルコスト	1,261,269	1,471,036	5,322,012	1,367,788

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
優れた文化芸術に触れる機会の拡充や人材の育成・支援等を行うことにより、市民の自主的・創造的な文化芸術活動を更に推進する必要がある。

施策推進の方向性
令和6年4月に策定した第3期高松市文化芸術振興計画に基づき、デリバリー・アーツ事業や美術館運営事業等を実施することにより、効果的かつ継続的に文化芸術活動を推進していく。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
国際的な発信力を持つイベントの推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		高松国際ピアノコンクール事業	73%	B	継続	学校訪問リサイタル実施校数	66.7%
						ピアノコンクール入場者数	
		瀬戸内国際芸術祭推進事業	97%	A	継続	次回瀬戸内国際芸術祭の開催準備進捗率	100.0%
						本市会場への年間来場者数	

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 D	評価担当	局名	創造都市推進局
	政 策	文化芸術の振興と発信			課・室名	文化財課
	施 策	文化財の保存・活用			電話番号	087-839-2660

1 施策の目的

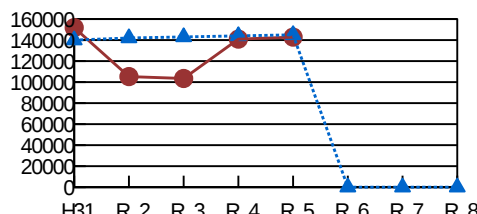
対象（誰、何を対象としているか）

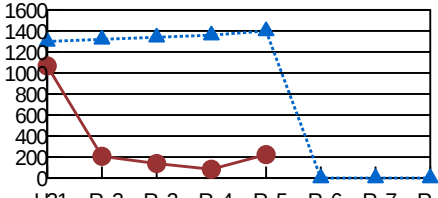
本市の歴史文化遺産の中で、国・県・市において指定されるなど、調査・保存・活用するのに相応しいもの

意図（どのような状態にしたいのか）

本市の歴史文化遺産の保存・管理と公開・活用を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	歴史資料館等利用者数	人		103,450	140,927	142,830	145,000	145,000	 目 標 達成度 (達成度) 98.5% 29点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	歴史資料館ほか各館で企画展等の開催や教育普及活動等の充実を図るとともに、積極的な広報活動・周知に努め、前年度を上回ったものの、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	文化財学習会・体験講座参加者数	人		138	84	223	1,400	1,400	
成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移					
ふるさと探訪を4回、親子文化財教室を2回、市民文化財教室を4回開催した。 また、新型コロナウイルス感染症の影響により中止していたふるさと探訪を令和5年度より再開したが、開催回数の減少及び参加者の安全確保のため人数制限を設けての開催となったため、コロナ禍以前の実績と比べると大きく下回った。									
									目 標 達成度 (達成度) 15.9% 4点

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
				1 0 H31R 2R 3R 4R 5R 6R 7R 8					目 標
									達成度
									(達成度)

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	22位 (29.9%)	20位 (28.6%)	28位 (28.9%)	
不満度	56位 (10.1%)	58位 (10.0%)	54位 (11.7%)	
重要度	55位 (52.0%)	53位 (53.0%)	53位 (54.8%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	498,234	508,608	394,488	447,127
人件費	166,100	157,164	173,648	173,121
トータルコスト	664,334	665,772	568,136	620,248

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
指定文化財の件数増加及び近年の豪雨による被害並びに披雲閣の耐震補強等により、適正に維持管理するためのコスト増が予想される。
施策推進の方向性
文化芸術の振興と発信という上位の政策を実現するためには、地域を特色づける文化財の保存と活用に関する事業を継続していくことは必要不可欠である。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					（ 総合評価 ） A		
文化財の調査、整備、管理							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○	○	史跡石清尾山古墳群保存・整備事業	97%	A	継続	見学者数（累計）	108.5%
		埋蔵文化財公開活用事業	100%	A	継続	埋蔵文化財公開活用事業関連行事参加者数	112.5%
		（評価対象外）史跡讃岐国分寺・国分尼寺跡保存整備事業					
		（評価対象外）文化財保存活用推進事業					
		（評価対象外）文化財調査事業					
		玉藻公園整備事業	97%	A	継続	玉藻公園の年間入園者数	104.1%
○	○	高松城跡整備事業	100%	A	継続	玉藻公園の年間入園者数	104.1%
						披雲閣（大書院）耐震補強工事の進捗率	100.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 C
	政策	元気を生み出すスポーツの振興	

1 政策の概要

元気を生み出すスポーツの振興を図るため、スポーツ活動の促進や屋島競技場などスポーツ施設の整備を行うほか、市民スポーツフェスティバルの見直しやスポーツ関係団体間の連携強化に取り組むとともに、地域密着型トップスポーツチームの支援や、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に伴う事前合宿の誘致等により、市民が、スポーツを「する、観る、支える（育てる）」ことのできる環境を整えます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
スポーツの振興	57%	C
平均	57%	C

3 政策の評価

元気を生み出すスポーツの振興に向けて、1施策に取り組んだ。
「スポーツの振興」では、設定する3つの成果指標について、社会体育施設の工事等による休業の影響等により、目標に届かなかった。
以上により、政策を構成する施策の平均得点率は57%となり、政策の目指す目標の達成に向けて一層の取組が必要であることから、本政策の総合評価は「C」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
スポーツの振興	25.0%	19.8%	63.2%
平均	25.0%	19.8%	63.2%

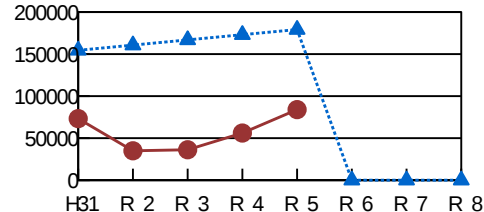
令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

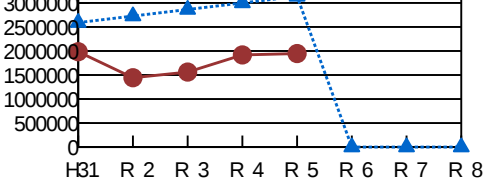
総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 C	評価担当	局名	創造都市推進局
	政 策	元気を生み出すスポーツの振興			課・室名	スポーツ振興課
	施 策	スポーツの振興			電話番号	087-839-2626

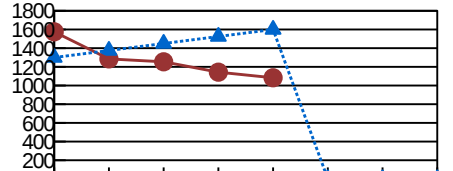
1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民	スポーツ活動の推進やスポーツ施設の整備を行い、スポーツの振興を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	トップスポーツチーム試合観戦者数	人	36,206	56,092	83,953	179,200	179,200	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
	全チームの合計観客数は目標を下回っているが、香川ファイブアローズは前年度と比較して大幅に増加した。							
								目 標 達成度
								(達成度) 46.8%
								14点

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	社会体育施設利用者数	人		1,561,327	1,917,984	1,946,573	3,137,000	3,137,000	
成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移					
前年度と比較して増加したものの、かわなべスポーツセンターのプール及び浴室の工事に伴う休業やループしおのえの設備故障による休業等の影響もあり、目標を達成することができなかった。									
					目 標 達成度 (達成度) 62.1% 18点				

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	トップスポーツ4チームの後援会等会員（高松市民）数	人		1,254	1,143	1,083	1,600	1,600	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	前年度と比較して、カマタマーレ讃岐及びアイスフェローズは増加したが、香川ファイブアローズは減少した。 なお、香川オリブガイナースは、令和2年度から後援会がなくなっている。								
									目 標 達成度
									(達成度) 67.7%
									20点

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	19位 (30.0%)	29位 (25.5%)	40位 (25.0%)	
不満度	31位 (15.4%)	40位 (14.2%)	18位 (19.8%)	
重要度	48位 (58.9%)	48位 (55.9%)	41位 (63.2%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	1,165,971	1,046,225	958,556	1,199,130
人件費	100,794	95,869	111,325	115,992
トータルコスト	1,266,765	1,142,094	1,069,881	1,315,122

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
市民ニーズが多様化する中、市民ニーズの的確な把握に努めるとともに、スポーツ振興の更なる推進のため、これまで以上に行行政と市民が協働・連携する方策の検討が必要である。

施策推進の方向性
引き続き、高松市スポーツ推進計画に基づき、スポーツ振興の推進を図る。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
市民スポーツ活動の推進					B		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
	○	障がい者スポーツ推進事業	97%	A	継続	障がい者スポーツの振興に関するイベント件数	210.0%
	○	市民スポーツ活動推進事業	81%	B	改善継続	主催 6 大会参加者チーム数	78.8%
		学校体育施設開放事業	79%	B	継続	中学校体育施設開放利用者数	75.6%
		(評価対象外) スポーツ施設等管理運営事業					
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価
	政策	訪れたい観光・MICE（マイス）の振興	

1 政策の概要

訪れたい観光・MICE（マイス）の振興を図るため、観光に携わる様々な主体が連携・協力し、魅力あるイベントの振興など、観光資源の活用と創出に取り組むとともに、旅行者が安心して快適に、移動、滞在、観光ができる受入環境を整備します。

また、本市の観光都市としてのブランドイメージを創出するとともに、国内外への、様々な媒体を活用した効果的・戦略的な情報発信と、MICE（マイス）による観光客誘致の推進に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
観光客受入環境の整備	90%	A
観光客誘致の推進	75%	B
平均	82%	B

3 政策の評価

訪れたい観光・MICE（マイス）の振興に向けて、2施策に取り組んだ。

「観光客受入環境の整備」では、設定する2つの成果指標のうち、観光施設等利用者数において、前年度に比べ回復傾向にあるものの、目標に届かなかった一方、他の指標については、目標を達成した。

「観光客誘致の推進」では、設定する3つの成果指標のうち、まつり・イベント入込客数及びコンベンション数において、前年度に比べ改善傾向にあるものの、目標に届かなかった一方、他の指標については、目標を達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は82%となり、政策全体として目指す方向におおむね順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「B」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
観光客受入環境の整備	34.1%	15.6%	67.7%
観光客誘致の推進	27.7%	18.6%	62.5%
平均	30.9%	17.1%	65.1%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 A	評価担当	局名	創造都市推進局
	政 策	訪れたくなる観光・M I C E の振興			課・室名	観光交流課
	施 策	観光客受入環境の整備			電話番号	087-839-2416

1 施策の目的

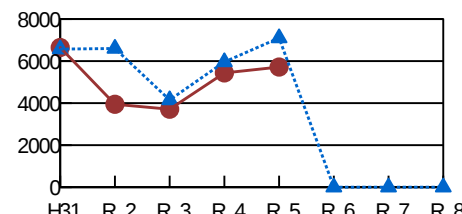
対象（誰、何を対象としているか）

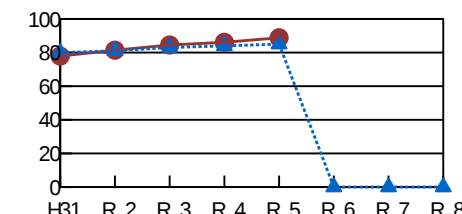
観光資源及び観光客・M I C E に関わる全ての事業者、市民、行政機関、大学研究機関等

意図（どのような状態にしたいのか）

受入態勢を充実させ、訪れる人の満足度が向上し、再来訪意向の割合が高まる。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	観光施設等利用者数	千人		3,710	5,437	5,717	7,100	7,100	 目 標 達成度 (達成度) 80.5% 24点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行したことによる移動制限の緩和や国際線の段階的な再開により、令和4年度より若干回復したものの、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	香川県への再来訪意向割合	%		84.5	86.1	88.8	85	85	
成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移					
「来たいと思う」の割合が令和4年度の48.8%から47.7%に減少したものの、「ぜひ来たい」の割合が37.3%から41.1%に増加し、これらの合計は88.8%となり、目標を達成することができた。									
									目 標 達成度
									(達成度) 104.5%
									30点

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
					1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8				目 標
達成度									
(達成度)									

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	16位 (33.1%)	17位 (29.6%)	14位 (34.1%)	
不満度	21位 (18.2%)	43位 (13.5%)	31位 (15.6%)	
重要度	30位 (70.9%)	32位 (63.5%)	32位 (67.7%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	1,368,132	729,711	677,900	425,228
人件費	115,139	114,131	114,786	108,012
トータルコスト	1,483,271	843,842	792,686	533,240

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
行政、民間、市民が一体となった観光まちづくりの推進体制を構築することによって、観光関連事業者による持続可能な事業の創出及び実施を積極的に促していく必要がある。
施策推進の方向性
高松ならではの歴史や文化などの地域特性を活用しながら、新たな地域資源を発掘し、観光資源として磨き上げるとともに、魅力あるハード整備の実施などを通じて、来訪者の満足度を向上する受入環境を形成し、おもてなし精神にあふれ、魅力ある観光まちづくりを推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					（ 総合評価 ） A		
観光資源の活用と創出							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		観光連携プラットフォーム推進事業	86%	A	継続	香川県の延べ宿泊者数	90.8%
		観光客受入環境整備事業	100%	A	継続	W i f i（外国語）アクセス件数	138.0%
		高松城跡（玉藻公園）を活かした観光振興事業	94%	A	改善継続	高松城跡（玉藻公園）入園者数	103.2%
○	○	温泉をいかした塩江地域の観光振興事業	91%	A	拡充	塩江温泉郷観光入込客数	93.3%
○	○	屋島活性化推進事業	91%	A	継続	屋島山上入込客数	92.2%
		観光イベント振興事業	79%	B	改善継続	まつり・イベント入込み客数	75.9%
		観光ボランティアガイド育成事業	83%	B	継続	観光施設等利用者数	80.4%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 B	評価担当	局名	創造都市推進局
	政 策	訪れたい観光・M I C E の振興			課・室名	観光交流課
	施 策	観光客誘致の推進			電話番号	087-839-2416

1 施策の目的

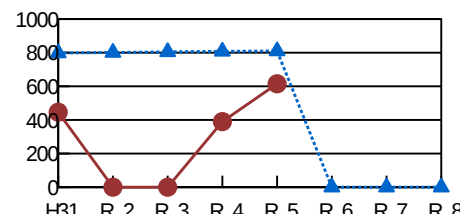
対象（誰、何を対象としているか）

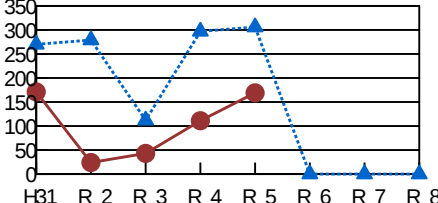
国内外の観光旅行及びM I C E を予定している人など

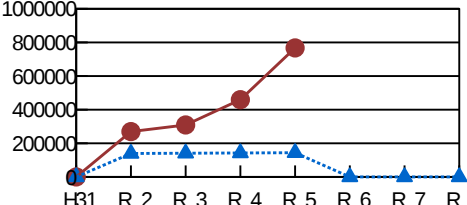
意図（どのような状態にしたいのか）

国内外の多くの人に対して本市への認知や魅力を高めることによって、観光客及び交流・関係人口の増加を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	まつり・イベント入込客数	千人		0	390	615	810	810	 目 標 達成度 (達成度) 75.9% 22点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行したことにより、前年比6割増の61万人の入込客数となったが、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	コンベンション数	件	43	111	169	306	306	
成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行したことにより、前年比5割増の169件の開催数となったが、目標を達成することができなかった。								
								目 標 達成度 (達成度) 55.2% 16点

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき																										
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度																											
	エクスペリエンス高松（ホームページ）閲覧件数	件		309,110	459,531	767,295	144,000	144,000	 目 標 達成度 (達成度) 532.8% 30点																										
成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移																															
本市ならではの体験型コンテンツや観光資源を紹介する記事を蓄積するとともに、旅ナカでのお役立ち情報の充実を図るなど、サイト内容の見直しを図り、目標を達成することができた。				 <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>実績値</th><th>目標値</th></tr></thead><tbody><tr><td>H31</td><td>309,110</td><td>144,000</td></tr><tr><td>R 2</td><td>459,531</td><td>144,000</td></tr><tr><td>R 3</td><td>767,295</td><td>144,000</td></tr><tr><td>R 4</td><td>1,100,000</td><td>144,000</td></tr><tr><td>R 5</td><td>1,440,000</td><td>144,000</td></tr><tr><td>R 6</td><td>1,440,000</td><td>144,000</td></tr><tr><td>R 7</td><td>1,440,000</td><td>144,000</td></tr><tr><td>R 8</td><td>1,440,000</td><td>144,000</td></tr></tbody></table>						年度	実績値	目標値	H31	309,110	144,000	R 2	459,531	144,000	R 3	767,295	144,000	R 4	1,100,000	144,000	R 5	1,440,000	144,000	R 6	1,440,000	144,000	R 7	1,440,000	144,000	R 8	1,440,000
年度	実績値	目標値																																	
H31	309,110	144,000																																	
R 2	459,531	144,000																																	
R 3	767,295	144,000																																	
R 4	1,100,000	144,000																																	
R 5	1,440,000	144,000																																	
R 6	1,440,000	144,000																																	
R 7	1,440,000	144,000																																	
R 8	1,440,000	144,000																																	

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	40位 (24.2%)	27位 (25.9%)	33位 (27.7%)	
不満度	30位 (15.0%)	19位 (19.9%)	21位 (18.0%)	
重要度	46位 (61.0%)	39位 (60.9%)	44位 (62.5%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	141,509	248,190	294,819	334,602
人件費	43,941	43,557	43,807	43,807
トータルコスト	185,450	291,747	338,626	378,409

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
第2期高松市MICE振興戦略に基づき、（公財）高松観光コンベンション・ビューロー、香川県、MICE関連施設等と連携して、大規模MICEや国際会議の誘致並びに受入環境整備を推進していく必要がある。 また、観光プロモーション事業においては、認知度向上に加えて、誘客につながる仕組みづくりが必要となる。 インバウンドの急回復における誘客促進事業として、県内だけでなく、四国全域や環瀬戸内、さらには西日本エリアにおける広域周遊ルートや商品の造成を行うとともに、県と連携して、新規国際路線の開拓などに取り組む必要がある。
施策推進の方向性
第2期高松市MICE振興戦略に基づき、産学官や市民も含めたオール高松として、MICE誘致を推進するとともに、多言語化等の普及を促し、受入環境の整備を図る。 また、効果的な観光プロモーション事業の実施による若い世代の誘客創出、県との連携を始めとした各種広域連携によるインバウンド誘客の拡充により、将来に渡って持続可能な交流・関係人口の確保を図る。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
M I C E (マイス) の誘致促進					C		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		M I C E 振興事業	65%	C	改善継続	コンベンション開催件数	55.2%
		国際観光都市推進事業	60%	C	統合	観光案内所利用者数 (外国人)	52.1%
		観光コンベンション振興推進事業	71%	B	改善継続	高松シンボルタワー来場者数	63.6%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画 画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価
	政 策	国際・国内交流の推進と定住の促進	

D

1 政策の概要

海外の姉妹・友好都市等との親善交流や民間団体への助成を通して、国際交流の推進を図るとともに、地域に暮らす全ての人々が文化や習慣の違いを認めながら、共に生活していく多文化共生のまちづくりを進めます。
また、国内の各都市との交流を推進することにより、交流人口の増加や地域の活性化に努めます。
また、たかまつ移住応援隊による市民目線での本市の魅力発信など、移住・交流の促進に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
国際・国内交流の推進	58%	C
移住・交流の促進	50%	D
平均	54%	D

3 政策の評価

国際・国内交流の推進と定住の促進に向けて、2施策に取り組んだ。
「国際・国内交流の推進」では、設定する2つの成果指標について、前年度に比べ改善傾向にあるものの、目標に届かなかった。
「移住・交流の促進」では、設定する2つの成果指標のうち、年間社会増において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成した。
以上により、政策を構成する施策の平均得点率は54%となり、政策の目指す目標の達成に向けて一層の取組が必要であることから、本政策の総合評価は「D」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
国際・国内交流の推進	22.1%	12.6%	48.7%
移住・交流の促進	17.5%	18.4%	55.9%
平均	19.8%	15.5%	52.3%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 C	評価担当	局名	創造都市推進局
	政 策	国際・国内交流の推進と定住の促進			課・室名	都市交流室
	施 策	国際・国内交流の推進			電話番号	087-839-2197

1 施策の目的

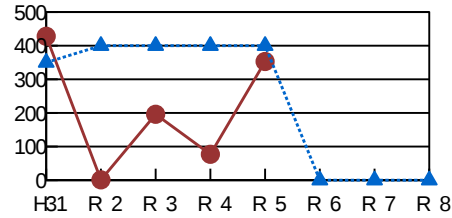
対象（誰、何を対象としているか）

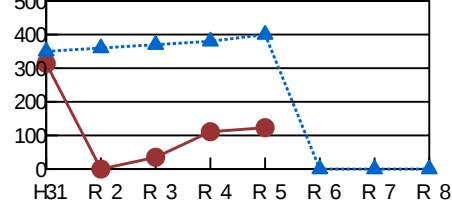
市民

意図（どのような状態にしたいのか）

海外の姉妹・友好都市や国内の提携都市等との多彩な交流活動を推進し、国内外の様々な地域との相互理解を深める。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	姉妹・友好都市等との交流事業参加者数	人		196	77	353	400	400	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行したことなどに伴い、姉妹・友好都市等との交流活動が徐々に再開したことに加え、ツール市との姉妹都市提携35周年記念事業の開催等により、交流事業参加者数が増加したものの、コロナ禍前の水準には戻らず、目標を達成することはできなかった。								
				目 標 達成度 (達成度) 88.3% 26点					

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	国内の提携都市との交流事業参加者数	人		35	111	123	400	400	 目 標 達成度 (達成度) 30.8% 9点
成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移					
新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行したことなどに伴い、交流事業参加者数は前年度より増加したものの、目標を達成することができなかった。									

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8				目 標	
達成度									
(達成度)									

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	49位 (21.6%)	53位 (17.9%)	50位 (22.1%)	
不満度	55位 (10.4%)	50位 (12.0%)	51位 (12.6%)	
重要度	58位 (49.3%)	58位 (44.6%)	58位 (48.7%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	14,308	16,189	25,226	29,068
人件費	41,601	38,393	38,614	38,614
トータルコスト	55,909	54,582	63,840	67,682

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
国際交流・国内交流ともに、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが５類に移行したことにより、交流活動を徐々に再開することができた。 今後は、対面での交流に加え、コロナ禍で新たに生まれたリモートでの交流なども活用することで、より効率的かつ効果的に交流を推進する必要がある。

施策推進の方向性
国際交流においては、姉妹・友好都市等との交流を推進することにより、市民が異なる文化や習慣を理解し、尊重することのできる国際感覚の醸成を図る。 国内交流においては、提携都市との交流を推進することにより、人が行きかう、活力あるまちづくりを進める。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					（総合評価）	
国際交流の推進					A	
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	達成度
		（評価対象外）魅力にあふれ人が輝く創造都市推進事業				
		国際交流推進事業	90%	A	継続	姉妹・友好都市等との交流事業参加者数
						88.3%
基本事業名					（総合評価）	
国内交流の推進					B	
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	達成度
		国内交流推進事業	50%	D	継続	交流事業参加者数
						30.8%
		姉妹城都市等観光交流事業	100%	A	継続	交流イベント等開催回数
						200.0%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価	評価担当	局名	政策局
	政 策	国際・国内交流の推進と定住の促進			課・室名	地域活力推進室
	施 策	移住・交流の促進			電話番号	087-839-2143

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）
市外に居住しており、地方への移住を考えている人

意図（どのような状態にしたいのか）
東京圏に居住している若い世代を中心に、本市への移住者を増加させることにより、たかまつ創生総合戦略に掲げる数値目標の一つである「令和6年に1年間の社会増を1,000人」の実現を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			5年度	4年度	3年度	5年度	5年度	
	高松市移住ナビ（ホームページ）閲覧件数	件	49,116	36,684	85,540	36,380	36,380	 目 標 達成度 (達成度) 235.1% 30点

成果状況 / 達成度評価

高松市移住ナビの閲覧件数は、インターネット広告の配信方法の見直しにより、前年度より大幅に増加し、目標を達成することができた。

成果状況の推移

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			5年度	4年度	3年度	5年度	5年度	
	年間社会増	人	-334	279	-97	1,000	1,000	 目 標 達成度 (達成度) 0.0% 0点

成果状況 / 達成度評価

全国的な東京圏一極集中の再拡大のため、本市の社会動態が2年ぶりに社会減となったことにより、目標を達成することができなかった。

成果状況の推移

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			5年度	4年度	3年度	5年度	5年度	
								目 標 達成度 (達成度)

成果状況 / 達成度評価

成果状況の推移

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	52位 （ 19.9% ）	60位 （ 14.5% ）	60位 （ 17.9% ）	
不満度	24位 （ 16.7% ）	18位 （ 20.1% ）	23位 （ 18.4% ）	
重要度	47位 （ 59.7% ）	54位 （ 51.4% ）	51位 （ 55.9% ）	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	24,791	37,424	42,555	82,869
人件費	24,160	27,691	30,099	58,710
トータルコスト	48,951	65,115	72,654	141,579

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
若い世代を中心に、本市から大都市圏への転出超過の傾向が継続していることから、大都市圏在住者に向けた転職なき移住の促進や市内出身の若者のUターンにつながる効果的な取組の推進のほか、東京圏等におけるシティプロモーションの取組と連携した関係人口の更なる創出・拡大に取り組む必要がある。
施策推進の方向性
全国的に東京圏への人口一極集中が再拡大する中、東京圏を始めとした大都市圏からの関係人口や移住者の増加につなげるため、「関係人口の創出・拡大」「移住の促進」「定住の促進」のそれぞれの取組を推進するとともに、シティプロモーションの取組や東京事務所による活動とも連携しながら、テレワークや二地域居住等の多様なライフスタイルの普及のほか、若年層の県外流出の拡大など、社会情勢の変化に対応した取組を積極的に展開する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
選ばれる地域づくりの推進					B		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		生涯活躍のまちづくり推進事業	57%	C	改善継続	5 0 代及び 6 0 代の市民における「住みやすさ」に対する市民満足度	98.3%
						コミュニティプランに生涯活躍のまちの考え方を盛り込んだコミ協の数	25.0%
○	○	政策コンテスト開催事業	94%	A	改善継続	アンケート結果による愛着が高まったとする割合	105.3%
○	○	移住・定住促進事業	51%	D	改善継続	年間社会増（ 1 月～ 1 2 月 ）	0.0%
						本市主催の移住・定住促進のためのイベント等への参加者数	79.6%
		シティプロモーション推進事業	97%	A	拡充	市公式ホームページ及び市公式観光サイトへのアクセス合计数	101.9%

4 安全で安心して暮らし続けられるまち

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A
	政 策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成	

1 政策の概要

安全で安心して暮らせる社会環境の形成を図るため、防災体制の整備・充実により、南海トラフ地震を始めとする各種災害への対応能力の向上を図るとともに、災害・緊急時において、迅速かつ的確に対応できる消防・救急の充実強化や防災・減災対策の充実に努めます。

また、交通事故のない社会を目指し、市民及び警察等関係機関と連携した取組など、交通安全対策の充実に図ります。

また、防犯体制の整備や食品・環境衛生対策など生活衛生の向上、消費者の権利保護と自立促進に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
消防・救急の充実強化	100%	A
防災・減災対策の充実	90%	A
交通安全対策の充実	100%	A
防犯体制の整備	100%	A
生活衛生の向上	50%	D
消費者の権利保護と自立促進	96%	A
平均	89%	A

3 政策の評価

安全で安心して暮らせる社会環境の形成に向けて、6施策に取り組んだ。

「消防・救急の充実強化」、「防災・減災対策の充実」、「交通安全対策の充実」、「防犯体制の整備」及び「消費者の権利保護と自立促進」の5施策では、設定する7つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。

「生活衛生の向上」では、設定する2つの成果指標のうち、食品衛生等違反指導率において、HACCPに沿った衛生管理の義務化等に伴い指導件数が増加したことなどにより、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は89%となり、政策全体として目指す方向に順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「A」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
消防・救急の充実強化	52.6%	7.9%	82.9%
防災・減災対策の充実	32.0%	15.3%	84.9%
交通安全対策の充実	28.6%	24.8%	77.9%
防犯体制の整備	28.2%	20.7%	76.6%
生活衛生の向上	33.6%	10.2%	61.5%
消費者の権利保護と自立促進	21.1%	11.0%	51.4%
平均	32.7%	15.0%	72.5%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	消防局
	政 策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成			課・室名	消防局総務課
	施 策	消防・救急の充実強化			電話番号	087-861-2502

1 施策の目的

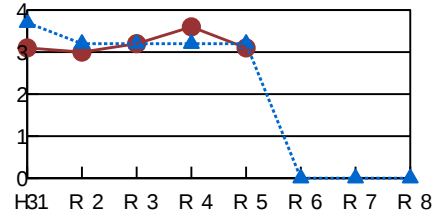
対象（誰、何を対象としているか）

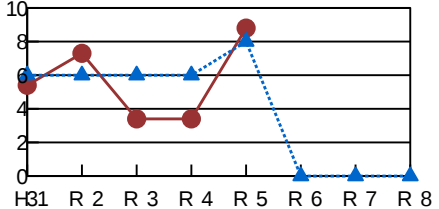
市民

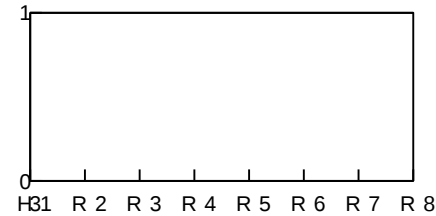
意図（どのような状態にしたいのか）

生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害を防除し、これらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行う。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	出火率	%	3.2	3.6	3.1	3.2	3.2	 目 標 達成度 (達成度) 103.1% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
	火災予防に関する巡回広報等を実施し、林野火災や枯草火災の出火防止に取り組んだ結果、火災件数が前年度比 16.3 ポイント減少したため、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	救命率	%		3.4	3.4	8.8	8	8	 目 標 達成度 (達成度) 110.0% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	市民等に対する応急手当普及啓発活動や指導救命士を中心とした救急隊員教育を推進し、救命率の向上に取り組んだ結果、目標を達成することができた。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
								目 標 達成度 (達成度) —	

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	1位 (52.3%)	1位 (55.0%)	2位 (52.0%)	
不満度	60位 (7.8%)	60位 (7.1%)	60位 (7.9%)	
重要度	4位 (84.7%)	4位 (80.3%)	6位 (82.9%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	1,040,220	903,523	1,044,071	1,634,724
人件費	3,729,700	3,704,580	3,786,081	3,808,662
トータルコスト	4,769,920	4,608,103	4,830,152	5,443,386

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
ハード面における消防力の充実強化を図るため、老朽化した消防署所の再整備及び消防車輛の更新等を計画的に進める必要がある。また、消防屯所の整備においては、地域防災の拠点であることから、地震、津波、高潮及び洪水等の対応も考慮した整備を行う必要がある。 一方、ソフト面では、消防需要の多様化に対応するため、消防団員の加入促進を図るほか、消防団を始めとする地域コミュニティなど関係団体との連携を強化し、地域が持つ防災力を高め、総合的な消防力の強化に努める必要がある。

施策推進の方向性
消防力の充実強化を図るため、引き続き、老朽化した消防署及び消防屯所の再整備並びに消防車輛の更新等を計画的に進める必要がある。 また、地域コミュニティの変容や高齢化、人口減少等による消防需要の多様化に対応するため、消防団員の加入促進に努めるとともに、消防団を始めとする関係団体との連携強化により地域防災力を高め、総合的な消防力の強化に努める必要がある。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
消防団の充実・強化							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		○ (評価対象外) 消防団活動推進事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
消防施設・設備の整備							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 消防屯所管理事業					
		(評価対象外) 消防車輛整備事業					
		(評価対象外) 消防水利整備事業					
		(評価対象外) 消防職員研修事業					
		(評価対象外) 消防活動事業					
○		北消防署再整備事業	90%	A	継続		
		(評価対象外) 消防屯所整備事業					
		(評価対象外) 消防業務受託事業					
		(評価対象外) 消防署所管理事業					
		(評価対象外) 消防事務管理事業					

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	総務局
	政 策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成			課・室名	危機管理課
	施 策	防災・減災対策の充実			電話番号	087-839-2184

1 施策の目的

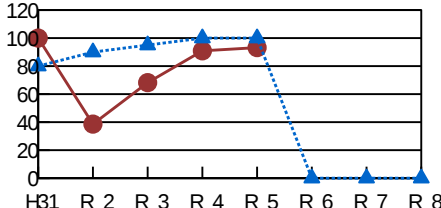
対象（誰、何を対象としているか）

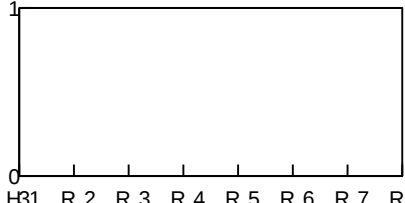
市民等

意図（どのような状態にしたいのか）

市民等の防災意識を高めるとともに、地域及び国・県等防災関係機関と連携し、防災・減災対策の充実を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	地域における防災訓練の実施率	%		68.2	90.9	93.2	100	100	 目 標 達成度 (達成度) 93.2% 27点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行し、大規模な防災訓練を実施する地域が増えたことにより、前年度と比較して2.3ポイント向上した。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
								目 標 達成度 (達成度) _____	

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標 5年度	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度			
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
				1 0 H31R 2R 3R 4R 5R 6R 7R 8					目 標 達成度 (達成度)

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	21位 (30.3%)	10位 (33.2%)	19位 (32.0%)	
不満度	33位 (14.7%)	39位 (14.6%)	34位 (15.3%)	
重要度	15位 (77.8%)	7位 (78.5%)	3位 (84.9%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	310,351	249,784	205,158	259,088
人件費	117,330	117,053	139,099	117,196
トータルコスト	427,681	366,837	344,257	376,284

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
【総務局】防災ラジオの電波を受信しにくい地域の改善など、災害時の緊急放送体制の整備を進める。 また、従来型の訓練に加え、新たな訓練企画を提案するなど、実効性のある訓練を実施する。 【都市整備局】大雨の発生頻度が高まっており、県と連携して急傾斜地崩壊防止事業を推進する。 また、住宅・建築物について、国の補助制度を活用し、耐震化を促進する。 さらに、鉄道事業者が実施する長寿命化事業の費用の一部を助成し、鉄道施設の長寿命化を推進する。
施策推進の方向性
安全で安心して暮らせる環境整備のため、着実に各事業を継続して実施する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
備蓄品や防災資機材の確保							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 水防対策事業					
		災害時緊急物資備蓄事業	94%	A	継続	賞味期限切れ前備蓄物資の総数	100.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
災害発生時の拠点施設及び情報伝達手段の整備							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 防災行政無線事業					
		デジタル式同報系防災行政無線整備事業	80%	B	継続	デジタル式同報系防災行政無線屋外拡声子局	
		防災ＩｏＴ利活用事業	62%	C	統合	水防本部等設置時の共通プラットフォームへのアクセス件数	0.8%
						ＩｏＴ共通プラットフォーム上に表示する防災関連データソース数	110.0%
基本事業名					(総合評価) B		
避難所などの耐震化及び急傾斜地崩壊防止対策の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		急傾斜地崩壊防止事業	97%	A	継続	完成までの進捗率	100.0%
		鉄道施設安全対策事業	97%	A	継続	耐震補強化率(事業費ベース)	100.0%
						長寿命化率(事業費ベース)	113.0%
	○	住宅建築物耐震改修等事業	84%	B	継続	民間住宅の耐震診断実施済棟数(累計)	81.5%
						民間住宅の耐震改修実施済棟数(累計)	100.6%
	○	盛土安全対策事業	27%	D	継続	基礎調査の進捗率	0.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価	A	評価担当	局名	市民局
	政 策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成				課・室名	くらし安全安心課
	施 策	交通安全対策の充実				電話番号	087-839-2555

1 施策の目的

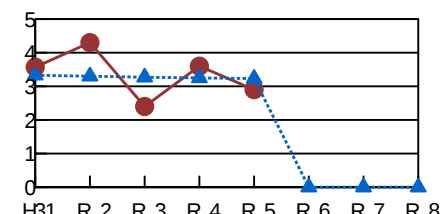
対象（誰、何を対象としているか）

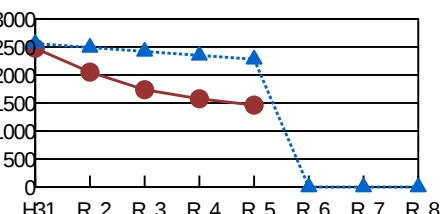
市民

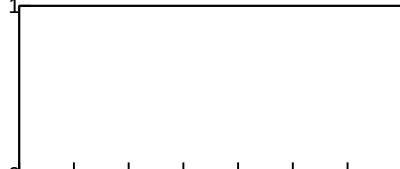
意図（どのような状態にしたいのか）

交通安全教育・啓発活動を推進し、交通安全意識の向上を図り、市民が道路を安心して、安全に通行できる環境を整える。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	人口10万人当たりの交通事故による死者数	人		2.4	3.6	2.9	3.23	3.23	 目 標 達成度 (達成度) 110.2% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	交通事故による死者数は、令和4年の15人（うち高齢者13人）から、令和5年は12人（うち高齢者7人）と3人減少し、人口10万人当たりの交通事故死者数も0.8倍の2.9人となっている。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	交通事故発生件数	件		1,737	1,575	1,462	2,280	2,280	 目 標 達成度 (達成度) 135.9% 30点
成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移					
平成18年をピークに交通事故発生件数は年々減少しており、令和5年も対前年比92.8%の件数と順調に推移している。									

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
				 目 標 達成度 (達成度) —					

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	29位 (28.9%)	16位 (30.0%)	31位 (28.6%)	
不満度	4位 (27.0%)	4位 (29.0%)	5位 (24.8%)	
重要度	16位 (77.4%)	8位 (78.4%)	14位 (77.9%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	129,608	116,063	117,062	123,507
人件費	80,937	78,208	96,648	94,916
トータルコスト	210,545	194,271	213,710	218,423

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
高齢者に対する交通安全対策を推進するとともに、地域との協働で交通マナーの一層の向上に取り組んでいるほか、交通安全施設整備による安全対策を図るなど、安全な道路環境整備を推進している。 今後も、交通安全教育や啓発活動に取り組むとともに、道路環境整備の効果的な推進により、交通事故防止に努める必要がある。
施策推進の方向性
令和5年度は、市民満足度調査において不満度は多少改善されたものの、満足度は減少したため、更なる交通安全対策の充実に向け、各種事業を推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) C		
交通安全教育・啓発の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
	○	交通安全教育等推進事業	52%	D	改善継続	幼稚園、保育所、小学校、中学校交通安全教室参加者数	43.5%
						高齢者交通安全教室等参加者数	37.9%
	○	交通安全啓発推進事業	62%	C	継続	交通安全フェア参加者数	29.0%
						統一街頭キャンペーン参加者数	80.0%
	○	高齢者等交通安全啓発推進事業	62%	C	継続	6 5 歳以上の運転免許証自主返納者数	74.1%
						高齢者交通安全教室等参加者数	37.9%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

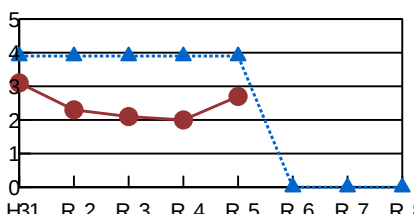
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当 局名 市民局 課・室名 暮らし安全安心課 電話番号 087-839-2555
	政 策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成		
	施 策	防犯体制の整備		

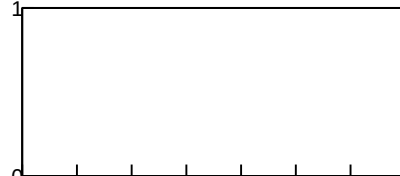
1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
犯罪の未然防止や犯罪等を発生させない環境づくりを推進し、市民が安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組むとともに、各地域コミュニティ協議会が主体となった防犯活動を活性化する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	人口千人当たりの街頭犯罪等発生件数	件		2.1	2	2.7	3.9	3.9	 目 標 達成度 (達成度) 130.8% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	全国の刑法犯認知件数は前年比 1 7 ポイント増で、令和 4 年度に引き続き増加したものの、防犯活動の推進等の効果もあり、目標を達成することができた。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				目 標 達成度 (達成度) _____
								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
				1 0 H31R 2R 3R 4R 5R 6R 7R 8					目 標
									達成度
									(達成度)

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	34位 (26.3%)	35位 (24.2%)	32位 (28.2%)	
不満度	12位 (21.9%)	13位 (22.7%)	14位 (20.7%)	
重要度	13位 (78.3%)	15位 (74.6%)	16位 (76.6%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	84,774	83,836	84,122	91,715
人件費	6,040	5,987	6,022	6,022
トータルコスト	90,814	89,823	90,144	97,737

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
単位自治会の加入率が年々低下し、高齢者世帯が増加する中、個々の防犯意識の高揚を図りつつ、地域コミュニティが主体となった防犯体制を構築する必要がある。
施策推進の方向性
犯罪の未然防止や犯罪などを発生させない環境づくりを一層進めるため、引き続き、地域の単位自治会が管理する防犯灯の新設や維持管理に要する費用を支援するほか、防犯協会とも連携し、防犯意識の高揚を図るための取組を推進する。 また、防犯カメラの設置については、事業元が令和6年度に香川県警察から香川県へ変更されたため、今後の補助内容について香川県と連携を図り対応を行う。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
防犯意識の普及啓発と防犯活動の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		防犯活動推進事業	81%	B	継続	青色防犯活動助成達成率	57.0%
						人口千人当たりの街頭犯罪等発生件数	130.8%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価	D	評価担当	局名	健康福祉局
	政 策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成				課・室名	生活衛生課
	施 策	生活衛生の向上				電話番号	087-839-2865

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）
市民

意図（どのような状態にしたいのか）
飲食店営業施設等の食品関係営業施設や毒物劇物営業施設、旅館業営業施設等諸営業施設、ペットショップ等の動物取扱施設における監視・指導や流通食品の収去検査等を行うほか、墓地、斎場の安定的な維持・運営等を実施することにより、衛生水準の向上に努め、安全で快適な市民生活の推進に寄与する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
	食品衛生等違反指導率	%	5年度	4年度	3年度	5年度	5年度	
			2.5	2	2	1	1	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					

令和3年6月に食品衛生法が改正され、許可制度の見直しにより許可施設数が減少した一方、HACCPに沿った衛生管理の義務化等により、指導件数が増加したため、違反指導率の目標を達成することができなかった。

目標達成度
(達成度) 0.0%
0点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
	犬・猫の殺処分率	%	5年度	4年度	3年度	5年度	5年度	
			44	53.5	43.5	50	50	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					

さぬき動物愛護センターを中心に、犬猫を積極的に譲渡するとともに、犬猫のみだりな繁殖防止や迷子対策を実施したことにより、殺処分率は減少し、目標を達成することができた。

目標達成度
(達成度) 113.0%
30点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			5年度	4年度	3年度	5年度	5年度	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					

目標達成度
(達成度)

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	27位 (28.9%)	14位 (31.1%)	16位 (33.0%)	
不満度	53位 (11.9%)	56位 (10.1%)	58位 (10.2%)	
重要度	37位 (65.9%)	44位 (59.1%)	46位 (61.9%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	437,762	512,045	517,444	702,397
人件費	321,253	334,535	358,286	373,341
トータルコスト	759,015	846,580	875,730	1,075,738

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
【市民局】墓地環境の適正な維持管理及び需要に応じた墓所の供給が求められている。また、施設の適切な維持管理により、斎場業務を円滑に実施する。 【健康福祉局】食に関する市民の関心が高まったことなどから、食品の安全確保対策を、より一層強化するほか、各種衛生対策や動物愛護の普及啓発等を積極的に実施する。

施策推進の方向性
【市民局】直ちの新規区画の整備は行わないこととするが、高松市営墓地の整備及び管理についての方針に基づき、今後の墓地整備の検討を進める。 また、市斎場施設の修繕を計画的に実施する等、適切な維持管理に努め、斎場業務を円滑に実施する。 【健康福祉局】食品衛生法に基づく各種営業施設等に対する監視・指導などの食品衛生対策を推進するほか、動物愛護の推進を図ることにより、引き続き、生活衛生の向上に取り組んでいく。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
毒物・劇物衛生対策の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 毒物劇物監視指導事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
食品衛生対策の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 食品衛生監視指導事業					
		(評価対象外) 衛生試験検査事業					
		(評価対象外) 食肉衛生検査事業					
基本事業名					(総合評価) A		
環境衛生対策の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		害虫駆除事業	9%	A	継続	衛生害虫 (主に蚊) 媒介感染症罹患患者数 (海外渡航後発症等を除く)	100.0%
		公衆浴場施設改善事業等助成事業	85%	B	継続	一般公衆浴場数 (銭湯)	83.3%
		(評価対象外) 環境衛生諸営業等監視指導事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
墓地、斎場の安定的な維持、運営							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 墓園・墓地管理事業					
		(評価対象外) 斎場等管理運営事業					
		墓園・墓地整備事業	94%	A	統合	新規墓所使用許可数 (累計)	94.0%
基本事業名					(総合評価) A		
動物愛護の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 動物愛護管理事業					
○		(評価対象外) 動物愛護センター管理運営事業					
		(評価対象外) 動物愛護管理基金積立事業					
○	○	犬猫一時保管施設整備事業	97%	A	継続	殺処分数	133.5%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

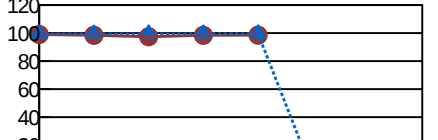
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	市民局
	政 策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成			課・室名	くらし安全安心課
	施 策	消費者の権利保護と自立促進			電話番号	087-839-2067

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）
市民

意図（どのような状態にしたいのか）
消費者が安心・安全に暮らせるために、賢い消費者として自立促進を行う。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	消費生活相談における解決割合	%		97.4	98.4	98.5	99.5	99.5	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	全体の相談件数は、前年度に比べ309件増加し、目標をおおむね達成することができた。								

目 標
達成度

(達成度)
99.0%

29点

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
					1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8				目 標
達成度									
(達成度)									

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8					目 標
									達成度
									(達成度)

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	57位 (18.4%)	43位 (20.9%)	53位 (21.1%)	
不満度	43位 (12.8%)	59位 (8.0%)	56位 (11.0%)	
重要度	59位 (48.8%)	57位 (46.3%)	57位 (51.4%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	13,239	12,951	14,121	16,842
人件費	20,764	22,452	22,582	22,582
トータルコスト	34,003	35,403	36,703	39,424

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
今後も消費者団体を支援しながら、連携をより強化していく。また、年々手口が巧妙化している悪質商法に対応できるよう、消費生活センターの相談体制堅持及び機能強化を行い、消費生活における安全安心を確保していくことが求められている。特に、消費生活相談については、相談件数が令和4年度に比べて309件増加しており、多様化・複雑化する相談内容に対し、適切な助言等の対応を行うため、最新の傾向を把握する必要がある。
また、相談員の資質向上のため、全国規模の研修に参加し、知識・スキルのアップデートが求められている。

施策推進の方向性
消費者の利益の確保及び消費者被害のより一層の救済を目指す。そのために、消費者が参加できるイベント・機会の提供、消費生活相談員による相談事業はもとより、出前講座及び消費者団体の支援等を実施し、賢い消費者の育成を行い、消費者保護を推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 B
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	

1 政策の概要

環境と共生する持続可能な循環型社会の形成を図るため、ごみの減量と再資源化を推進するとともに、一般廃棄物、産業廃棄物の適正処理や不法投棄の防止に努めます。
また、環境保全意識の啓発等の環境保全活動を推進するとともに、再生可能エネルギーの利用促進などの地球温暖化対策を行い、低炭素社会の構築を目指します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
ごみの減量と再資源化の推進	90%	A
廃棄物の適正処理	76%	B
不法投棄の防止	85%	B
地球温暖化対策の推進	83%	B
環境保全活動の推進	90%	A
平均	84%	B

3 政策の評価

環境と共生する持続可能な循環型社会の形成に向けて、5施策に取り組んだ。
「ごみの減量と再資源化の推進」では、設定する2つの成果指標のうち、1人1日当たりの資源化量においては、ごみ排出量が減少した影響により、目標を下回った。また、他の指標については、目標を達成した。
「廃棄物の適正処理」では、設定する2つの成果指標について、目標に届かなかった。
「不法投棄の防止」では、設定する2つの成果指標のうち、ボランティア清掃の参加者数において、前年度に比べ改善傾向にあるものの、目標に届かなかった一方、他の指標については、目標を達成した。
「地球温暖化対策の推進」では、設定する2つの成果指標のうち、地球温暖化防止のための取組実施率において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成した。
「環境保全活動の推進」では、設定する1つの成果指標について、目標をおおむね達成した。
以上により、政策を構成する施策の平均得点率は84%となり、政策全体として目指す方向におおむね順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「B」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
ごみの減量と再資源化の推進	36.4%	15.0%	74.0%
廃棄物の適正処理	43.3%	11.9%	76.6%
不法投棄の防止	26.0%	20.7%	70.2%
地球温暖化対策の推進	21.7%	15.6%	65.2%
環境保全活動の推進	26.2%	14.0%	63.1%
平均	30.7%	15.4%	69.8%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	環境局
	政 策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成			課・室名	ゼロカーボンシティ推進課
	施 策	ごみの減量と再資源化の推進			電話番号	087-839-2393

1 施策の目的

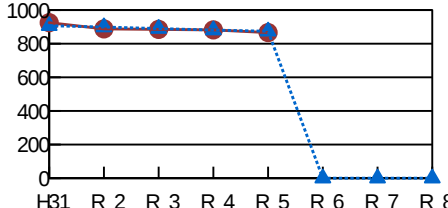
対象（誰、何を対象としているか）

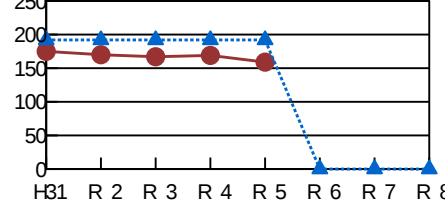
ごみを排出する市内の家庭や事業所

意図（どのような状態にしたいのか）

ごみの減量と再資源化の推進により、環境と共生する持続可能な循環型社会の形成を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	1人1日当たりのごみ排出量	g/人・日		885	882	866	874	874	 目 標 達成度 (達成度) 100.9% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	ガイドブック等により正しい分別やリサイクルの推進等の周知啓発を行い、市民・事業者の「ごみの減量と再資源化」に対する意識向上を図った結果、目標を達成することができた。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				4年度	5年度	6年度	5年度	5年度	
	1人1日当たりの資源化量	g/人・日		167	169	159	192	192	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	資源ごみや小型家電等のリサイクル、正しいごみの分別方法の周知等各種事業を実施し、ごみ排出量が減少した。その結果、ごみの資源化量についても減少した。								
				目 標 達成度 (達成度) 82.8% 24点					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
				1 0 H31R2R3R4R5R6R7R8				目 標 達成度
(達成度)								

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	20位 (30.4%)	15位 (30.6%)	9位 (36.4%)	
不満度	22位 (17.8%)	25位 (18.6%)	37位 (15.0%)	
重要度	17位 (76.3%)	18位 (72.6%)	20位 (74.0%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	357,035	356,948	342,575	394,668
人件費	40,393	34,427	27,091	25,968
トータルコスト	397,428	391,375	369,666	420,636

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
プラスチック製品由来の廃棄物については世界的な問題となっており、市民・事業者・行政等、幅広い主体が連携・協力して、レジ袋有料化を機に市民のライフスタイルの変革を促し、プラスチックごみの削減につながる取組が求められている。 また、食品ロス削減に向け、食品ロス削減推進法に基づき、令和4年2月に食品ロス削減推進計画を策定したほか、国を挙げて社会全体での取組が進められている中、積極的な事業展開が必要である。
施策推進の方向性
環境と共生する持続可能な循環型社会の実現に向け、ごみの発生を抑制する2Rを中心とした積極的な情報発信を行い、市民・事業者等と連携して、プラスチックごみや食品ロスの削減を始めとしたごみの減量・再資源化に資する事業を推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
ごみの発生抑制の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○	○	プラスチックごみ対策事業	98%	A	拡充	プラスチック容器包装ごみの再資源化割合（家庭ごみ）	98.0%
	○	食品ロス対策等推進事業	97%	A	継続	食品ロス認知度	107.9%
		事業系ごみ減量推進事業	72%	B	改善継続	多量排出事業者の廃棄物リサイクル率	70.9%
		レジ袋等削減推進事業	86%	A	統合	協定締結事業者の年間レジ袋削減枚数	90.2%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
ごみの減量・リサイクルの推進					A		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		小型家電等リサイクル推進事業	97%	A	継続	年間回収量	122.5%
		ごみ減量・資源化啓発事業	98%	A	継続	1人1日当たりのごみ排出量	100.9%
						1人1日当たりの資源化量	82.8%
		ごみ再資源化事業	92%	A	統合	缶・びん・ペットボトル資源化量	90.4%
						プラスチック資源化量	98.1%
		家庭系ごみ有料化事業	89%	A	継続	有料指定収集袋使用枚数（特小換算）	90.3%
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 B	評価担当	局名	環境局
	政 策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成			課・室名	環境総務課
	施 策	廃棄物の適正処理			電話番号	839-2388

1 施策の目的

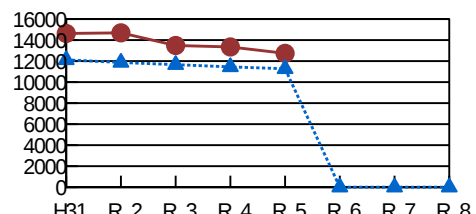
対象（誰、何を対象としているか）

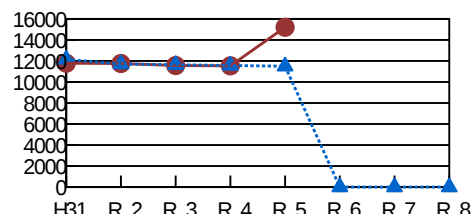
一般廃棄物（し尿を含む）を排出する市民及び市内の事業者並びに産業廃棄物を排出する事業者や廃棄物の収集運搬・処分を行う者等

意図（どのような状態にしたいのか）

一般廃棄物及び産業廃棄物の排出を抑制し、適正かつ効率的な処理を推進するとともに、将来に向けた安定した処理体制を構築することにより、生活環境保全及び公衆衛生の向上を図り、循環型社会の形成に寄与する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	一般廃棄物の年間埋立処分量	t	13,486	13,346	12,738	11,270	11,270	 目 標 達成度 (達成度) 87.0% 26点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
	家庭ごみの適正処理について、ホームページや広報紙等で周知・啓 発に努めたことにより、前年度と比較して、ごみの焼却量の減少に伴 い焼却灰等の年間埋立量も減少したものの、目標を達成することがで きなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	産業廃棄物の不適正保管量	t		11,565	11,536	15,206	11,500	11,500
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					目 標 達成度 (達成度) 67.8% 20点
	廃棄物処理法に基づく立入検査や指導を継続して定期的に行ったことにより、前年度までに把握していた事案の不適正保管量は減少したが、新たな不適正保管の事案が発生したため、事業者全体の不適正保管量が増加し、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
				1 0 H31R 2R 3R 4R 5R 6R 7R 8					
									目 標 達成度
								(達成度)	
								—	

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	8位 (37.3%)	6位 (39.8%)	4位 (43.3%)	
不満度	51位 (11.7%)	56位 (10.1%)	52位 (11.9%)	
重要度	14位 (78.2%)	13位 (75.8%)	16位 (76.6%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	4,680,781	4,837,821	5,206,457	5,060,855
人件費	1,310,531	1,292,262	1,252,496	1,139,740
トータルコスト	5,991,312	6,130,083	6,458,953	6,200,595

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
ごみの適正処理を確保した上で、より経済的で効率的な収集運搬体制を検討する必要がある。 西部クリーンセンター等施設の適切な維持管理と効率的な運転管理を図る必要がある。今後も安定したごみ処理運営を行うため、次期ごみ処理施設の整備に取り組む必要がある。し尿等の処理については、下水道との共同処理を行っており、引き続き、適正に処理を行う必要がある。排出事業者の責任や収集運搬・処分を行う者の責務について、更に理解を深めてもらい、適正処理を推進していく必要がある。
施策推進の方向性
中間見直しを行った一般廃棄物処理基本計画に基づき、一般廃棄物の発生抑制、適正処理、資源化を推進し、ごみ処理施設の適切な維持管理を図るとともに、公衆衛生の向上及び循環型社会の形成に貢献していく。また、今後も安定したごみ処理運営を行うため、次期ごみ処理施設の整備に取り組む。し尿等の処理については、下水道との共同処理を安定的かつ適正に推進していく。産業廃棄物については、排出事業者や許可業者等に対する指導や啓発活動により、排出抑制や適正処理及び再生利用の推進を図る。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
し尿の適正処理の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 衛生処理センター跡地管理事業					
		(評価対象外) 衛生センター管理事業					
		(評価対象外) し尿中継貯留槽管理事業					
		災害時し尿処理事業	100%	A	拡充	簡易トイレ備蓄率	100.0%
						し尿凝固剤備蓄率	100.0%
		(評価対象外) 離島し尿収集事業					
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)	A	
ごみの適正処理の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○	○	次期ごみ処理施設整備事業	100%	A	継続	次期ごみ処理施設整備事業の進捗率	100.0%
		(評価対象外) 南部クリーンセンター施設整備事業					
		(評価対象外) 西部クリーンセンター施設改良事業					
		(評価対象外) 西部クリーンセンター管理運営事業 (破砕処理)					
		(評価対象外) 南部クリーンセンター場内整備事業					
		(評価対象外) 西部クリーンセンター管理運営事業 (焼却処理)					
		(評価対象外) 南部クリーンセンター管理運営事業					
		(評価対象外) ごみ処理計画推進事業					
		ごみ適正処理指導事業	94%	A	継続	不適正管理ごみステーション対応件数	142.3%
		(評価対象外) ごみ収集運搬事業					
		(評価対象外) ごみ処理関連施設統廃合整備事業					
		(評価対象外) ごみ最終処分場管理事業					
		(評価対象外) 一般廃棄物最終処分場整備事業					

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 B	評価担当 局名 環境局 課・室名 適正処理対策室 電話番号 087-839-2370
	政 策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		
	施 策	不法投棄の防止		

1 施策の目的

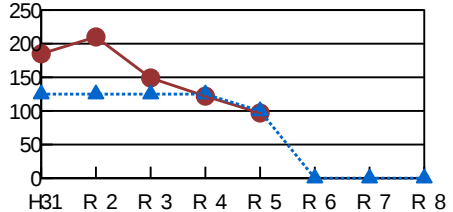
対象 (誰、何を対象としているか)

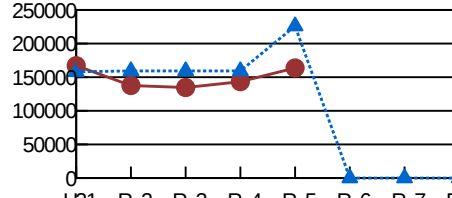
高松市内全域における不法投棄が見られる地域

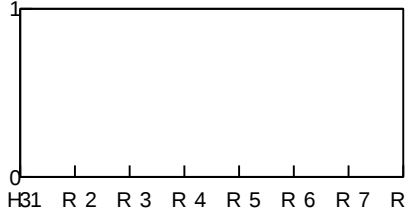
意図 (どのような状態にしたいのか)

不法投棄を防止するとともに、市民の環境美化意識が高まることにより、清潔で美しい高松を実現する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	不法投棄通報、相談件数	件		149	122	97	100	100	 目 標 達成度 (達成度) 103.0% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	令和元年度以降、香川県からの本市域における不法投棄に関する情報提供により、通報・相談件数が増加していたが、本市の対策等により、歯止めがかかってきていると思われる。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	ボランティア清掃の参加者数	人		134,619	143,299	163,717	226,000	226,000	
成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移					
予定されていた不法投棄撲滅クリーン作戦は、新型コロナウイルス感染症の影響により、全て中止となった。 また、地域のボランティア清掃活動は、新型コロナウイルス感染症の影響が徐々に和らいだことにより、参加者数が昨年に比べ、若干増加した。									
				目 標 達成度 (達成度) 72.4% 21点					

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
								目 標 達成度	
(達成度)									

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	47位 (21.9%)	36位 (24.1%)	38位 (26.0%)	
不満度	5位 (26.6%)	11位 (23.0%)	14位 (20.7%)	
重要度	28位 (71.2%)	25位 (69.2%)	29位 (70.2%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	1,103	776	4,905	6,166
人件費	40,695	40,414	40,646	40,646
トータルコスト	41,798	41,190	45,551	46,812

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
香川県から得られる不法投棄の情報の活用や監視パトロールの強化等による不法投棄の早期発見、早期対応を図るとともに、地域の一斉清掃活動を支援することにより、引き続き、環境美化に取り組む必要がある。

施策推進の方向性
関係課や関係機関、各種団体等と緊密に連携し、市民の環境美化意識を高め、地域における不法投棄の防止を図る。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
協働・連携による不法投棄防止							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		高松ふれあいクリーン事業	56%	C	廃止	不法投棄撲滅ふれあいクリーン作戦参加者数	0.0%
						不法投棄苦情処理件数	103.0%
		不法投棄防止対策事業	94%	A	継続	不法投棄書類送検件数	200.0%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価	B	評価担当	局名	環境局
	政 策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成				課・室名	ゼロカーボンシティ推進課
	施 策	地球温暖化対策の推進				電話番号	839-2393

1 施策の目的

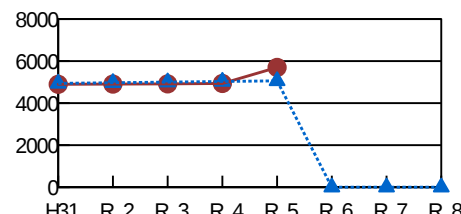
対象 (誰、何を対象としているか)

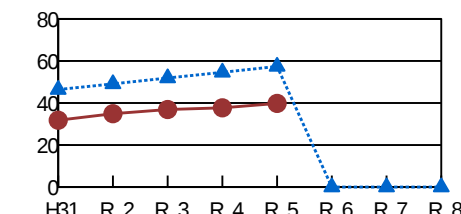
市民・事業者

意図 (どのような状態にしたいのか)

市民・事業者との協働を進めながら、温室効果ガスの排出抑制となる施策を推進し、地球温暖化対策を進める。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	市有施設における再生可能エネルギー発電設備の発電出力	k W							 目 標 達成度 (達成度) 112.6% 30点
			4,916	4,936	5,699	5,060	5,060		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	これまで、小・中学校、コミュニティセンターを中心に太陽光発電設備を設置してきた。令和5年度は、高松第一高等学校及び香東川浄化センターに太陽光発電設備を設置し、763kWの再生可能エネルギーを創出した。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	地球温暖化防止のための取組実施率	%		36.9	37.7	39.8	57.4	57.4	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	広報紙やH P、啓発展等で、温暖化防止に向けた普及啓発を実施した。地球温暖化対策に関する市民アンケートでは、13項目中9項目で、知識を深めるなど日頃の取組を「常に実施」、高効率給湯器など再エネ・省エネ設備等を「導入済み」といった回答が増加し、全体の平均取組実施率は前年度に比べ2.1ポイント増加したものの、目標を達成することはできなかった。								
									目 標 達成度
									(達成度) 69.3%
									20点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
				1 0 H31R 2R 3R 4R 5R 6R 7R 8				目 標
								達成度
								(達成度)
								—

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	60位 (14.3%)	42位 (21.5%)	51位 (21.7%)	
不満度	18位 (19.6%)	29位 (17.1%)	31位 (15.6%)	
重要度	39位 (64.9%)	34位 (62.8%)	35位 (65.2%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	53,354	38,235	220,344	1,348,867
人件費	37,108	46,962	46,512	65,330
トータルコスト	90,462	85,197	266,856	1,414,197

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
本市は、令和2年12月に高松市「ゼロカーボンシティ」宣言をし、2050年までの二酸化炭素排出量実質ゼロを目指し取り組むこととしており、その実現のためには、再生可能エネルギーの更なる拡充や市民・事業者と連携したライフスタイル転換の推進が課題となっている。
施策推進の方向性
「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、令和4年3月に改定した地球温暖化対策実行計画に基づき、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを達成するため、市民・事業者のライフスタイル転換に向けた周知啓発など、具体的な取組を推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
再生可能エネルギーの利用促進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(企業会計) 東部下水処理場バイオマス発電事業	97%	A	継続	売電収入	149.9%
		(評価対象外) 市有財産を活用した再生可能エネルギーの普及促進事業					
		低排出ガス・低公害車・省エネルギー車公用車導入事業	97%	A	継続	低公害車等占有率	102.1%
○	○	再生可能エネルギー普及促進事業	94%	A	継続	蓄電システムへの助成件数(延べ件数)	122.6%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
低炭素社会に向けた行動の展開					B		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 地球温暖化対策推進事業					
		電気自動車等普及促進事業	86%	A	継続	市内における電気自動車保有台数	71.1%
						市内における次世代自動車保有台数	105.3%
	。	ゼロカーボンシティ推進事業	80%	B	継続	脱炭素型ライフスタイル推進リーダー登録人数 (延べ人数)	52.0%
	。					本市域の温室効果ガス排出量	114.8%
		緑のカーテン事業	81%	B	継続	緑のカーテン講座受講者数	78.5%
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	環境局
	政 策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成			課・室名	環境総務課
	施 策	環境保全活動の推進			電話番号	087-839-2388

1 施策の目的

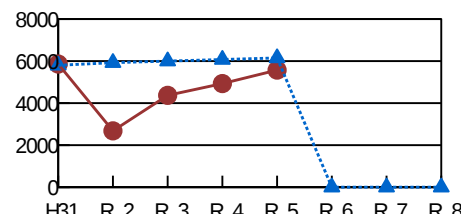
対象（誰、何を対象としているか）

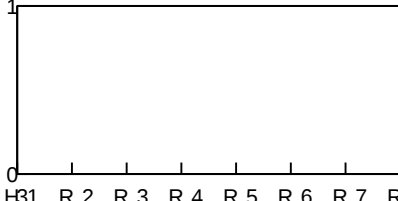
市民・事業者

意図（どのような状態にしたいのか）

市民・事業者・行政の協働を進めながら、一人一人が環境問題を考え、行動することにより、環境に配慮した持続可能な社会の実現を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	環境学習参加者数	人		4,370	4,930	5,572	6,150	6,150	 目 標 達成度 (達成度) 90.6% 27点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	市民の環境意識の高まりを受けて、各種環境学習講座や施設見学等を実施した結果、昨年度の実績は上回ったものの、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
								目 標 達成度 (達成度) _____

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
									
目 標 達成度									
(達成度) _____									

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	54位 (19.0%)	28位 (25.6%)	37位 (26.2%)	
不満度	26位 (16.6%)	44位 (13.4%)	44位 (14.0%)	
重要度	43位 (63.1%)	38位 (61.4%)	42位 (63.1%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	65,319	68,669	71,151	87,973
人件費	113,401	110,163	110,797	110,797
トータルコスト	178,720	178,832	181,948	198,770

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
【環境局】環境学習活動や清掃活動など、市民・事業者・行政が、連携して環境保全活動に取り組む必要がある。 【創造都市推進局】補助事業終了後も、ため池の保全活動が継続して実施されるよう、地域住民にため池の保全の大切さを認識していただくことが必要である。 【都市整備局】市が管理する道路等の施設管理には、地元市民団体の協力が不可欠であることから、市民との協働事業として、環境意識の向上を図る必要がある。
施策推進の方向性
環境展や環境学習講座の実施などの啓発事業や清掃活動などの環境美化、公害への対策などを継続実施することにより、環境保全活動の推進を図るとともに、ゼロカーボンシティの実現に向けて、環境と共生する持続可能な循環型社会の形成を目指す。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					（ 総合評価 ） B		
環境保全意識の啓発							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		南部クリーンセンター環境学習事業	97%	A	継続	エコホテル自主企画講座参加者数（見学会等を含む。）	116.8%
		環境保全推進事業	65%	C	継続	環境学習講座参加者数	57.1%
		（評価対象外）環境基本計画推進事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
環境汚染の防止							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外)公害対策事業					
		(評価対象外)騒音・振動・悪臭規制事業					
		(評価対象外)大気汚染防止対策事業					
		(評価対象外)水質汚濁防止対策事業					
基本事業名					(総合評価) A		
自然環境の保全・環境美化の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		「ため池守り隊」市民活動支援事業	85%	B	継続	事業実施箇所数	85.7%
		環境美化推進事業	91%	A	継続	高松クリーンデー参加者数	91.9%
		環境衛生組合連合会活動推進事業	97%	A	継続	清掃活動(河川清掃等)を実施する地区衛生組合協議会数	100.0%
		(評価対象外)公衆便所管理等事業					
		たかまつマイロード事業	99%	A	継続	清掃延長	98.9%
		(評価対象外)コミュニティ広場管理事業					

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A
	政 策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上	

1 政策の概要

豊かな暮らしを支える生活環境の向上を図るため、生活道路・公園の整備、緑の保全・創造を始め、良好な居住環境の整備や地籍調査の推進など、生活基盤の整備・充実を図ります。

また、自己処理水源の確保を始め、浄水場の老朽設備等の更新や耐震化、香川県広域水道企業団との連携などに取り組み、安定給水の確保を図るとともに、水質検査体制の充実による安全で良質な水の供給や持続可能な水環境の形成に努めます。

また、汚水・雨水対策の充実を図るとともに、港湾・漁港の整備や河川・水路環境の保全に努めるなど、都市基盤の充実・強化を図ります。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
居住環境の整備	96%	A
身近な道路環境の整備	100%	A
河川・港湾の整備	85%	B
みどりの保全・創造	100%	A
水の安定供給	100%	A
汚水・雨水対策の充実	98%	A
平均	96%	A

3 政策の評価

豊かな暮らしを支える生活環境の向上に向けて、6施策に取り組んだ。

「居住環境の整備」、「身近な道路環境の整備」、「みどりの保全・創造」、「水の安定供給」及び「汚水・雨水対策の充実」の5施策では、設定する8つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。

「河川・港湾の整備」では、設定する2つの成果指標のうち、津波・高潮対策施設の整備率において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は96%となり、政策全体として目指す方向に順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「A」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
居住環境の整備	18.9%	24.3%	64.8%
身近な道路環境の整備	33.5%	22.7%	75.0%
河川・港湾の整備	28.7%	13.7%	66.2%
みどりの保全・創造	33.3%	14.8%	57.4%
水の安定供給	57.4%	9.8%	85.4%
汚水・雨水対策の充実	37.0%	11.0%	73.2%
平均	34.8%	16.1%	70.3%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	都市整備局
	政 策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上			課・室名	建築指導課
	施 策	居住環境の整備			電話番号	087-839-2488

1 施策の目的

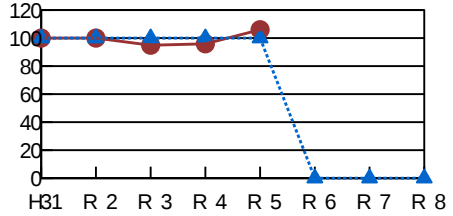
対象（誰、何を対象としているか）

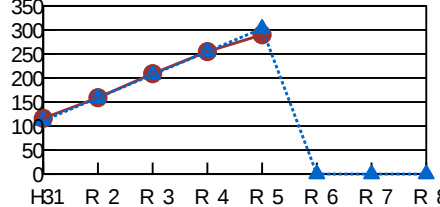
市民（市営住宅の入居者及び入居申込者、住居表示実施区域内の住民、地籍調査計画区域内の関係権利者、開発行為をしようとする者、建築物を建築しようとする者、空き家所有者等）

意図（どのような状態にしたいのか）

市営住宅の適切な維持管理、住居表示設定、地籍調査の実施、開発行為や建築に係る許認可事務の適正な実施、空き家等対策の実施をすることにより、居住環境の整備水準の向上を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	建築物等の完了検査済証交付率	%							 目 標 達成度 (達成度) 106.0% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移						
	建築主や建設業者等に完了検査の受検を周知したほか、追跡調査を実施することにより、目標を達成することができた。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	老朽危険空家除去支援件数	件		209	255	290	303	303	 目 標 達成度 (達成度) 95.7% 28点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	老朽危険空家の除却について、補助制度を活用し、令和5年度においては、35件の除却支援を行った。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
				1 0 H31R 2R 3R 4R 5R 6R 7R 8				
								目 標
								達成度
								(達成度)
								—

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	58位 (16.9%)	48位 (19.5%)	57位 (18.9%)	
不満度	7位 (24.3%)	9位 (23.4%)	7位 (24.3%)	
重要度	44位 (61.4%)	42位 (59.8%)	37位 (64.8%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	707,068	841,486	997,874	924,154
人件費	450,887	449,115	449,738	460,501
トータルコスト	1,157,955	1,290,601	1,447,612	1,384,655

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
【市民局】倒壊の危険性や環境衛生面で問題のある空き家等には、防災、防犯、衛生、環境面等で多くの問題が含まれており、対策が急がれる。 【創造都市推進局】地籍調査は、災害時の復興事業を円滑に進めるためにも有効な事業であるものの、人員及び財源確保が事業進捗率の向上を図る上での課題となっている。 【都市整備局】市営住宅においては、老朽化による維持管理費等の増加が課題であり、第２期高松市市営住宅長寿命化計画に沿った効果的な事業実施が必要である。

施策推進の方向性
豊かな暮らしを支える生活・居住環境の向上のため、引き続き、各事業を着実に推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	都市整備局
	政 策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上			課・室名	道路整備課
	施 策	身近な道路環境の整備			電話番号	087-839-2516

1 施策の目的

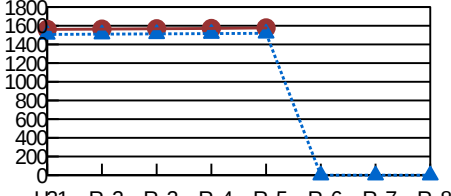
対象（誰、何を対象としているか）

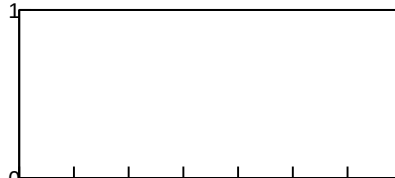
市道利用者

意図（どのような状態にしたいのか）

道路の点検、修繕及び適切な道路改良などを行うことにより、良好な道路環境を確保するとともに、その整備・充実に図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	市道改良延長	K M		1,568	1,571	1,577	1,519	1,519	 目 標 達成度 (達成度) 103.8% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	建設計画登載路線や生活道路を始め、橋りょう長寿命化修繕計画に基づく橋りょうの修繕や舗装の補修等を適切に行い、目標を達成することができた。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
									目 標 達成度 (達成度) —

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
			1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8				目 標 達成度 (達成度) 	

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	23位 (29.0%)	11位 (33.0%)	17位 (33.9%)	
不満度	6位 (25.3%)	10位 (23.1%)	11位 (22.7%)	
重要度	26位 (72.9%)	24位 (69.3%)	19位 (75.0%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	2,549,351	2,546,289	2,206,072	2,976,316
人件費	286,749	283,494	279,854	287,381
トータルコスト	2,836,100	2,829,783	2,485,926	3,263,697

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
道路の維持管理は、近隣6町との合併による管理区域の拡大から、より一層のコスト縮減が求められており、今後、橋りょうの点検、修繕のみならず、道路の舗装についても維持管理コストの縮減を図っていく必要がある。 また、道路の整備についても財源を確保しつつ、平成28年度に創設した生活道路整備事業により効率的な整備が求められている。

施策推進の方向性
道路や橋りょうの点検、修繕及び適切な道路改良などを行うことにより、安全で安心できる道路環境の整備、充実を図る。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
生活道路の適正な維持管理							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○		橋りょう改築修繕事業	94%	A	継続	5 年以内の事後修繕等措置着手率（平成 2 6 年度から平成 3 0 年度点検の ・ 判定橋りょう）	100.0%
	予防保全修繕数					100.0%	
		(評価対象外) 道路橋りょう維持管理事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
生活道路の整備・充実					A		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 県管理河川改修関連橋りょう架替事業					
		(評価対象外) 県施行道路整備事業地元負担金事業					
		道路新設改良事業	92%	A	継続	幅員 4 m以上の市道整備率	99.1%
		道路整備事業 (建設計画等登載路線)	100%	A	継続	道路整備率	100.0%
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

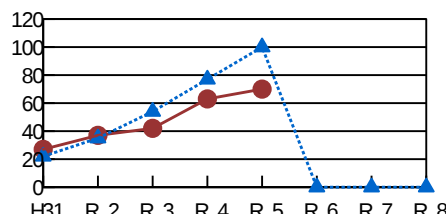
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 B	評価担当	局名	都市整備局
	政 策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上			課・室名	河港課
	施 策	河川・港湾の整備			電話番号	087-839-2522

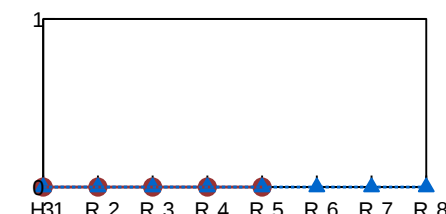
1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
河川・生活排水路・港湾・漁港・海岸等の施設

意図 (どのような状態にしたいのか)
各施設の適正管理及び計画整備を行い、その機能を十分に発揮させる。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	津波・高潮対策施設の整備率	%		42	63	70	100	100	
成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移					
国の交付金の活用により、目標をおおむね達成することができた。									
									目 標 達成度
									(達成度) 70.0%
									21点

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	治水施設の不具合による浸水発生件数	件		0	0	0	0	0	 目 標 達成度 (達成度) 100.0% 30点
成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移					
老朽化した河川の護岸や排水路の改修及びポンプの更新のほか、適時に堆積土砂のしゅんせつを実施したことにより、目標を達成することができた。									

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
								目 標 達成度 (達成度) _____	

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	32位 (26.0%)	19位 (28.9%)	29位 (28.7%)	
不満度	32位 (15.0%)	41位 (14.0%)	47位 (13.7%)	
重要度	38位 (65.3%)	34位 (62.8%)	33位 (66.2%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	520,268	592,818	788,048	1,809,523
人件費	124,350	125,881	127,357	125,702
トータルコスト	644,618	718,699	915,405	1,935,225

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題	
事業の実施に当たり、厳しい財政状況を踏まえて、国・県に対し、引き続き補助要望を行い、予算確保に努める必要がある。	

施策推進の方向性
引き続き、豊かな暮らしを支える生活環境の向上を図るため、計画的に河川・港湾の整備事業を推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
漁港・港湾施設の適正な維持管理							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 漁港施設管理事業					
		(評価対象外) 港湾施設管理事業					
基本事業名					(総合評価)		
治水施設の適正な維持管理							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) ポンプ場等整備・維持管理事業					
		(評価対象外) 生活排水路整備事業					
		(評価対象外) 河川改良事業					

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	都市整備局
	政 策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上			課・室名	公園緑地課
	施 策	みどりの保全・創造			電話番号	087-839-2494

1 施策の目的

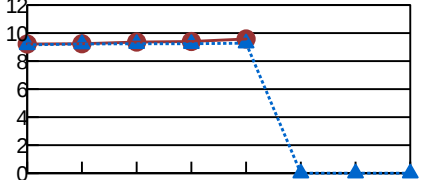
対象（誰、何を対象としているか）

市民

意図（どのような状態にしたいのか）

公園の整備や緑地の保全等により、生活環境の向上を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	市民1人当たりの都市公園等の面積	m ²		9.36	9.4	9.58	9.28	9.28	 目 標 達成度 (達成度) 103.2% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	新規公園の供用開始、開発公園の寄附及び人口減少等に伴い、目標値を上回った。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
					1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8				目 標 達成度 (達成度)

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8					目 標 達成度 (達成度)

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	15位 (33.2%)	9位 (34.9%)	18位 (33.3%)	
不満度	42位 (12.8%)	49位 (12.4%)	38位 (14.8%)	
重要度	51位 (58.9%)	50位 (55.5%)	50位 (57.4%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	422,046	522,096	526,835	532,058
人件費	98,151	80,004	94,463	94,463
トータルコスト	520,197	602,100	621,298	626,521

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
第2次高松市緑の基本計画に基づき、緑の保全・創造に取り組んでおり、まゆみ公園や鬼無公園（仮称）等の身近な公園整備に取り組むなど、緑豊かなまちづくりを計画的に進めている。 引き続き、基本計画の主要事業である「1小学校区1公園」の身近な公園整備事業については、各小学校区の公園面積の拡充に向け、地元コミュニティ協議会と連携を図りながら、整備していく必要がある。

施策推進の方向性
環境保全機能、レクリエーション機能、防災機能、景観形成機能等の多様な機能を持つ都市公園の整備や公園・街路樹の維持管理等の緑の保全に関する施策は、潤いと安らぎのある生活環境の創出に不可欠であることから、今後とも継続していくものとする。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
緑の創出							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 公園・街路緑化事業					
		(評価対象外) 名木保護事業					
		(評価対象外) 公園施設管理運営事業					
基本事業名					(総合評価) C		
公園・緑地の整備							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		身近な公園整備事業	88%	A	継続	全体進捗率	93.5%
○	○	民間活力の導入による中央公園再整備事業	27%	D	継続	中央公園再整備の進捗率 (事業費ベース)	2.2%
		(評価対象外) ちびっこ広場整備事業					

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

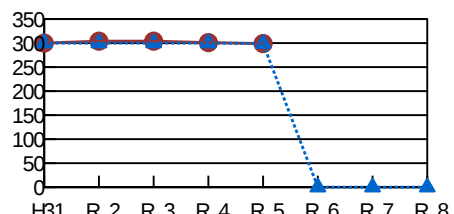
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価	評価担当	局名	環境局
	政 策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上			課・室名	環境総務課
	施 策	水の安定供給			電話番号	087-839-2388

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）
市民、事業者

意図（どのような状態にしたいのか）
限りある水資源を有効利用することにより、持続可能な水環境を形成するとともに、安心して、いつでも使える水道水を供給する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	3年度	5年度		
	1人1日当たり水道平均使用水量	L		304	301	299	299	299	
成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移						
給水人口は引き続き減少が続いている一方、給水世帯数は増加傾向である。令和5年度については物価高騰等の影響で使用者の節水意識が高まり、使用水量の減少につながった結果、指標の目標を達成することができた。（参考）香川県広域水道企業団実績									
								目標 達成度 (達成度) 100.0% 30点	

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8				

目 標 達成度
(達成度)

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8					
目 標 達成度									
(達成度)									

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	2位 (48.8%)	2位 (48.0%)	1位 (57.4%)	
不満度	59位 (9.9%)	51位 (11.8%)	59位 (9.8%)	
重要度	5位 (82.9%)	2位 (82.3%)	1位 (85.4%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	758,014	810,407	811,102	899,693
人件費	36,828	36,549	36,757	36,682
トータルコスト	794,842	846,956	847,859	936,375

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
【環境局】水環境に関する取組は広範囲に及ぶため、市内部はもとより、香川県広域水道企業団・関係機関等の相互理解の下、連携・協力体制を強化することが必要である。生活用水等確保対策事業については、利用件数が少ないことから、制度の周知を広く図り、自己の用に供する飲用水の安定的な確保を図る必要がある。 【都市整備局】桜川ダム整備事業については、令和4年度で完了した。再生水利用下水道事業の既存施設有効活用や雨水利用助成制度の周知により、再生水等の利活用について、引き続き、啓発する必要がある。
施策推進の方向性
香川県広域水道企業団との連携を図り、引き続き、自己処理水源の確保に取り組むとともに、施設の耐震化や老朽化した施設の更新を計画的に実施して、安全で安定した水道水の供給に努める。 今後は、環境基本計画の進行管理に合わせて、水源域との連携も踏まえ、持続可能な水環境の形成の実現に向けた取組を進める。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
安定給水の確保					C		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 渇水対策事業					
		生活用水等確保対策事業補助事業	66%	C	継続	生活用水確保対策事業補助累積件数 (2 1 年度以降)	94.1%
						飲用水給水ホース等設置事業補助累積件数 (2 1 年度以降)	28.6%
		(評価対象外) (企業会計) 料金徴収事業 (下水道業務課分)					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						(総合評価) B	
持続可能な水環境の形成							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(企業会計) 雨水利用施設整備事業	37%	D	継続	雨水流出抑制量	17.0%
		(評価対象外) 水環境基本計画推進事業					
		(企業会計) 再生水利用下水道整備事業	96%	A	継続	再生水利用施設数	96.9%
		我が家の水がめづくり事業	94%	A	継続	1人1日当たりの水道水平均使用量	100.0%
基本事業名						(総合評価)	
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

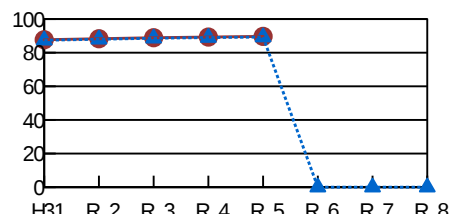
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価	A	評価担当	局名	都市整備局
	政 策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上				課・室名	下水道経営課
	施 策	汚水・雨水対策の充実				電話番号	087-839-2765

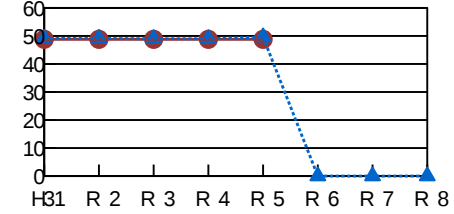
1 施策の目的

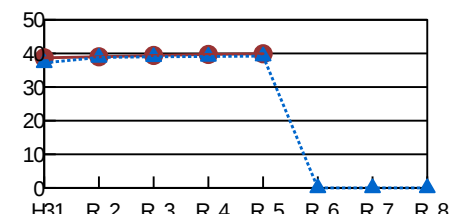
対象（誰、何を対象としているか）
市民

意図（どのような状態にしたいのか）
生活環境の改善や公衆衛生の向上、浸水被害の軽減・解消、さらには、河川、海域等の公共用水域の水質保全を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
			88.9	89.3	89.7	89.3	89.3		
	汚水処理人口普及率	%							
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					目 標 達成度 (達成度) 100.4% 30点	
	下水道汚水管きよの整備による3.0haの供用を始め、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進等により、前年度から0.4ポイント上昇し、目標を達成することができた。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	雨水対策整備率	%		48.8	48.8	48.8	49.6	49.6	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移						
	中心市街地の浸水対策として西部地区において既設管きよから整備が完了した雨水幹線への接続工事を進めるとともに、周辺市街地において宮川雨水幹線の整備を行うなど、施設整備に取り組んだが、目標を僅かに下回った。								目 標 達成度 (達成度) 98.4% 29点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
			39.4	39.7	39.9	39.2	39.2		
	下水道管路耐震化率	%							
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移						
	耐震性を有した下水道管路の新設及び改築・更新を3．5 km行い、前年度から0．2ポイント上昇し、目標を達成することができた。								
									目 標 達成度 (達成度) 101.8% 30点

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	18位 (31.1%)	7位 (36.8%)	7位 (37.0%)	
不満度	48位 (12.1%)	37位 (15.4%)	56位 (11.0%)	
重要度	24位 (73.1%)	21位 (71.0%)	23位 (73.2%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	23,558,511	22,991,627	22,691,656	26,764,387
人件費	654,815	660,934	687,260	652,985
トータルコスト	24,213,326	23,652,561	23,378,916	27,417,372

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
下水道事業計画区域内の汚水対策については、生活排水対策を更に推進するため、私道への下水道管布設承諾に係る地元関係者の合意形成を図るとともに、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進や下水道未接続世帯の解消に努めるなど、普及促進のための具体的な取組を継続的に行う必要がある。
施策推進の方向性
多核連携型コンパクト・エコシティの取組との整合を図りながら、高松市下水道事業基本計画や第4次高松市生活排水対策推進計画に基づき、公共下水道の整備や合併処理浄化槽の転換促進により、計画的かつ効果的な生活排水対策に取り組む。 また、中心市街地において、西部バイパス幹線接続工事や日新ポンプ場等の整備を進めるとともに、周辺市街地においても、宮川幹線を始めとする雨水幹線の整備を行うなど、安全で安心なまちづくりを推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
浸水対策の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○		(企業会計) 浸水対策施設整備事業 (下水道施設課分)	95%	A	継続	雨水対策整備率	99.6%
○	○	(企業会計) 浸水対策施設整備事業 (下水道整備課分)	98%	A	継続	雨水対策整備率	99.6%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価
	政策	コンパクトで魅力ある都市空間の形成	

A

1 政策の概要

コンパクトで魅力ある都市空間の形成を図るため、人口減少、少子・超高齢社会においても、活力を失わず、市民がいきいきと暮らせるコンパクトで持続可能な集約型都市の構築に向け、都市計画制度等の的確な運用により、適正な土地利用を推進するとともに、地域における拠点性の確保を図るなど、多核連携型コンパクト・エコシティの推進に努めます。

また、自然・都市・歴史・文化の調和した、誰もが暮らしたい、訪れたいと感じる、美しいまちの実現に向け、景観の保全・形成・創出に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
多核連携型コンパクト・エコシティの推進	95%	A
景観の保全・形成・創出	100%	A
平均	97%	A

3 政策の評価

コンパクトで魅力ある都市空間の形成に向けて、2施策に取り組んだ。

「多核連携型コンパクト・エコシティの推進」及び「景観の保全・形成・創出」の2施策では、設定する3つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は97%となり、政策全体として目指す方向に順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「A」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
多核連携型コンパクト・エコシティの推進	22.7%	23.1%	62.9%
景観の保全・形成・創出	25.5%	18.9%	57.5%
平均	24.1%	21.0%	60.2%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

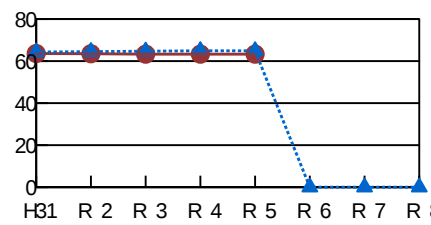
総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価	A	評価担当	局名	都市整備局
	政 策	コンパクトで魅力ある都市空間の形成				課・室名	都市計画課
	施 策	多核連携型コンパクト・エコシティの推進				電話番号	087-839-2455

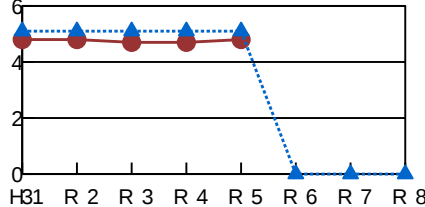
1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）
市民

意図（どのような状態にしたいのか）
平成30年4月に改定した多核連携型コンパクト・エコシティ推進計画に基づき、集約拠点への都市機能の集積と市街地の拡大抑制による、コンパクトで持続可能な都市構造「多核連携型コンパクト・エコシティ」の実現を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
			成果状況 / 達成度評価						成果状況の推移
	用途地域内の人口比率	%							 目 標 達成度 (達成度) 97.5% 29点
			63.3	63.3	63.3	64.9	64.9		
	前年度と同値となり、目標をおおむね達成することができた。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	中心市街地の居住人口の割合	%		4.7	4.7	4.8	5.1	5.1	
成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移						
前年度から248人増の20,216人と増加傾向で、居住人口の割合としても前年度から微増し、目標をおおむね達成することができた。									
								目 標 達成度	
								(達成度) 94.1%	
								28点	

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
				1 0 H31R 2R 3R 4R 5R 6R 7R 8					目 標
									達成度
									(達成度)

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	44位 (22.7%)	47位 (20.3%)	47位 (22.7%)	
不満度	14位 (20.9%)	14位 (22.4%)	9位 (23.1%)	
重要度	42位 (63.8%)	44位 (59.1%)	43位 (62.9%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	19,163	22,911	151,219	140,128
人件費	48,169	75,589	79,486	84,453
トータルコスト	67,332	98,500	230,705	224,581

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
平成30年3月に策定した立地適正化計画に基づき、今後、デジタル技術も活用しながら、実効性のある誘導施策・事業を実施し、市街地の更なる拡大の抑制と都市機能の集約を図るとともに、コンパクトで持続可能なまちづくりを目指す。 また、都市計画マスタープランを改定し、公共交通を基軸とした集約型都市の構築に向けた効果的な施策・事業を推進する。 さらに、高松市住生活基本計画や高松市マンション管理適正化推進計画に基づき、良質な住宅ストックの形成や既存住宅の適正管理・流通を促進する新規事業を開始した。
施策推進の方向性
引き続き、立地適正化計画やコンパクト・エコシティ推進計画に基づき、人口減少、少子・超高齢社会を見据え、30年後、50年後においても活力を失わず、市民がいきいきと暮らせるコンパクトで持続可能なまちづくりを実現するために継続して事業を推進する。 令和6年度は、6年3月に策定された、第7次高松市総合計画を踏まえ、都市計画マスタープラン（地域別構想（都心地域以外））や関連計画の見直しを行う。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
集約拠点における都市機能集積							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 新病院を核としたまちづくり推進事業 (北側エリア整備事業) (住宅・まちづくり推進室分)					
○	○	地理空間データ基盤整備事業	100%	A	拡充	地理空間データ基盤に登載した官民の地図情報等の数	136.7%
						地理空間データ基盤上で提供されるサービス数	500.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表（ 5年度分）

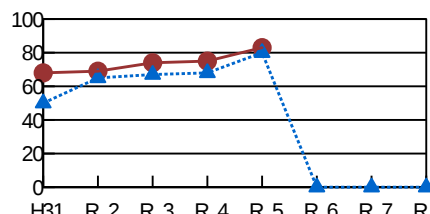
総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価 A	評価担当	局名	都市整備局
	政 策	コンパクトで魅力ある都市空間の形成			課・室名	都市計画課
	施 策	景観の保全・形成・創出			電話番号	087-839-2455

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）
市民

意図（どのような状態にしたいのか）
良好な景観の保全・形成・創出と環境美化を一体的に推進するため、美しいまちづくり条例を制定し、条例に基づく景観施策の指針となる美しいまちづくり基本計画を策定するとともに、景観法に基づく景観計画を策定することにより、地域に即した都市景観の形成を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	特別な区域における既存不適格広告物の適正化率	%	74	75	83	80	80	 目 標 達成度 (達成度) 103.8% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
	平成27から28年度にかけて、特別な区域のうち特に栗林公園内の眺望地点から望見される広告物が改修され、令和5年度についても、引き続き、主要交差点における広告物が除却され、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8				目 標 達成度
								(達成度)

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8					目 標
									達成度
								(達成度)	

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	36位（25.9%）	37位（23.4%）	39位（25.9%）	
不満度	27位（16.1%）	22位（19.2%）	20位（18.9%）	
重要度	49位（58.8%）	46位（57.0%）	49位（57.9%）	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	3,302	3,877	38,313	13,027
人件費	40,770	40,414	46,893	39,141
トータルコスト	44,072	44,291	85,206	52,168

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
美しいまちづくりの実現に向けては、市・市民・事業者がそれぞれの役割分担の下で、三者が一体となって地域の魅力や特性を生かしたまちづくりを進めていく必要がある。
施策推進の方向性
良好な都市景観の形成に向け、美しいまちづくり条例に基づく基本計画で定めた目標を達成するため、平成28年4月に一部変更した景観計画の周知・啓発と一定規模以上の建築物等に対する指導・助言により、良好な景観の保全・形成を図るとともに、25年度に改正した高松市屋外広告物条例に基づく、屋外広告物の規制・誘導を行い、建築物等と一体となった良好な景観形成を推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
美しいまちづくりの推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		美しいまちづくり推進事業	87%	A	継続	都市景観に関する満足度（市民満足度調査）	91.1%
						景観形成重点地区数	83.3%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画 画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価 C
	政 策	快適で人にやさしい都市交通の形成	

1 政策の概要

多様な交通が有機的に連携した快適で人にやさしい都市交通の形成を図るため、過度に自動車に依存せず、誰もが安全で快適に移動することができるよう、生活バス路線の確保、離島航路への支援など、公共交通機関の充実・強化や主要な駅等におけるパーク・アンド・ライドの推進など、公共交通の利便性の向上を図ります。

また、自転車利用者と歩行者の双方が道路を安全で快適に利用できるよう、駐輪場や自転車走行空間の確保を始め、レンタサイクルや放置自転車対策などの事業を進めるとともに、自転車利用者のマナー向上に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
公共交通の利便性の向上	73%	B
自転車の利用環境の向上	60%	C
平均	66%	C

3 政策の評価

快適で人にやさしい都市交通の形成に向けて、2施策に取り組んだ。

「公共交通の利便性の向上」及び「自転車の利用環境の向上」の2施策では、設定する4つの成果指標について、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、目標に届かなかった。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は66%となり、政策の目指す目標の達成に向けて一層の取組が必要であることから、本政策の総合評価は「C」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
公共交通の利便性の向上	18.1%	40.9%	82.0%
自転車の利用環境の向上	24.6%	24.2%	58.2%
平均	21.4%	32.6%	70.1%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価	B	評価担当	局名	都市整備局
	政 策	快適で人にやさしい都市交通の形成				課・室名	交通政策課
	施 策	公共交通の利便性の向上				電話番号	087-839-2138

1 施策の目的

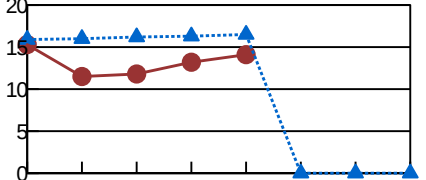
対象 (誰、何を対象としているか)

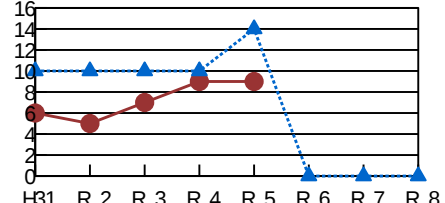
市民、来訪者

意図 (どのような状態にしたいのか)

市民の活動を支える多様な移動手段を確保するとともに、公共交通の利便性の向上により、公共交通の利用促進を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	公共交通機関利用率	%						
			11.8	13.2	14.1	16.5	16.5	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	平成19年度を基準年度とし、毎年度一定の利用者増を目標に掲げている。							
	平成20年代半ばから増加傾向にあった公共交通利用者は、新型コロナウイルス感染症の影響により減少に転じた。							
	令和5年度は、1日当たり3,597人増加し、回復傾向にあるが、目標を達成することができなかった。							
								目 標 達成度 (達成度) 85.5% 25点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	交通結節拠点におけるバス路線の結節数（都心部を除く）	路線							
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移						
	新たな公共交通の結節拠点整備に併せ、バス路線再編を進め、公共交通ネットワークの再構築の進捗を確認するため、平成24年度の交通結節拠点におけるバス路線の結節数を目標に掲げている。令和5年度は目標を達成することができなかったものの、6年3月に新たなバス路線再編を内容とする高松市地域公共交通利便増進実施計画について国からの認定を得た。								
			目 標 達成度 (達成度) 64.3% 19点						

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
				1 0 H31R 2R 3R 4R 5R 6R 7R 8				目 標
								達成度
								(達成度)
								—

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	46位 (22.1%)	59位 (15.0%)	59位 (18.1%)	
不満度	1位 (35.9%)	1位 (47.0%)	1位 (40.9%)	
重要度	8位 (81.4%)	9位 (77.4%)	8位 (82.0%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	877,336	1,099,053	955,319	2,096,025
人件費	69,311	54,858	76,163	57,356
トータルコスト	946,647	1,153,911	1,031,482	2,153,381

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
過度な自動車利用から公共交通利用への転換を図るため、利便性が高く持続可能な公共交通ネットワークの再構築に当たっては、新たな交通結節拠点整備やバス路線再編と併せて、快適に公共交通を利用できる環境を整えることが必要である。
施策推進の方向性
公共交通の利便性の向上に当たっては、市全域を対象とした公共交通体系の再編とハード・ソフトの両面から公共交通の利便性の向上に資する施策を積極的に推進するとともに、都市計画マスタープランに掲げる、「多核連携型コンパクト・エコシティ」の観点から、拠点地域等への都市機能の集約を進めるなど、集約型の都市構造への転換を図り、公共交通の利用を促進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
目指す都市構造と整合した都市交通システムの構築							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○	○	地域公共交通再編事業	71%	B	継続	施策に関する市民満足度（公共交通の利便性の向上）	52.6%
						公共交通機関利用率	85.5%
○		J R 端岡駅周辺整備事業	82%	B	継続	公共交通機関利用率	85.5%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表（ 5年度分）

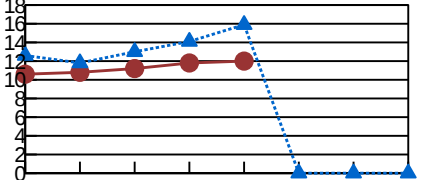
総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価 C	評価担当	局名	都市整備局
	政 策	快適で人にやさしい都市交通の形成			課・室名	交通政策課
	施 策	自転車の利用環境の向上			電話番号	087-839-2138

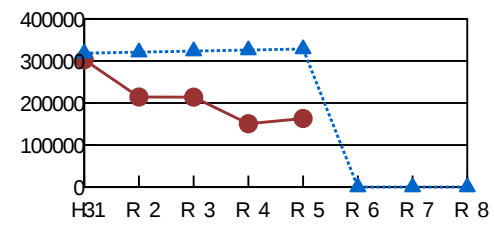
1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）
市民

意図（どのような状態にしたいのか）
市民が安全で快適に、自転車を利用するための環境を整備し、自転車利用の促進を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	自転車道等整備済延長（累積）	km		11.2	11.8	12	15.9	15.9	 目 標 達成度 (達成度) 75.5% 22点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	浜ノ町宮脇線において、車道混在（矢羽根型路面標示）を0.2 km整備したが、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	レンタサイクル利用者数	人							
			213,918	150,625	163,131	328,500	328,500		
成果指標	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移						
	令和4年4月に、新たにスマートフォンのアプリを活用した登録申請やキャッシュレス決済が可能なレンタサイクルシステムを導入したことにより、利用者の利便性の向上を図ったが、利用者は減少し、目標を達成することができなかった。								
								目 標 達成度	
								(達成度) 49.7%	
								14点	

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8					目 標
									達成度
									(達成度)

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	33位（26.4%）	45位（20.5%）	42位（24.0%）	
不満度	8位（24.0%）	6位（27.5%）	8位（24.2%）	
重要度	41位（64.3%）	47位（56.7%）	48位（58.2%）	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	293,592	189,004	192,231	220,507
人件費	40,016	36,822	37,033	33,194
トータルコスト	333,608	225,826	229,264	253,701

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
自転車の利用環境の向上を図るため、道路管理者・鉄道事業者や商店街等が、各々の役割分担に基づき、関係機関と連携して計画的に事業の推進に努めているが、利害関係者間の意見調整に時間を要している。

施策推進の方向性
自転車の走行空間と駐輪スペースの確保を最優先に取り組むとともに、自転車事故対策やマナーアップ等について警察やその他の関係機関と連携して取り組む。 また、レンタサイクル事業の収支改善に向け、管理運営の効率化を進めるとともに、引き続き、利用促進施策に取り組み、新規利用者の増加を目指す。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					（ 総合評価 ） B		
快適な自転車利用のための環境整備							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		自転車利用環境整備事業	76%	B	継続	自転車道等整備済延長	75.5%
○		レンタサイクル事業	77%	B	継続	放置自転車撤去台数（禁止・整理区域）	135.3%
						レンタサイクルの利用延べ人数	60.2%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価
	政策	拠点性を発揮できる都市機能の充実	

A

1 政策の概要

激しさを増す都市間競争において、本市の優位性を更に高め、拠点性を発揮できる都市機能の充実を図るため、高松空港や高松港の機能強化、四国への新幹線の導入促進など、拠点性を高める交通網の整備と利用促進に取り組みます。

また、都市計画道路等の整備により、道路交通の円滑化・安全性の向上など、拠点性を高める道路ネットワークの整備を進めます。

また、ウォーターフロントの魅力をいかしながら、サンポート高松など中心市街地の機能強化を図るとともに、魅力ある商業・業務空間の形成やまちなか居住を促進し、人々の回遊性を高めるなど、中心市街地の活性化に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
拠点性を高める交通網の整備と利用促進	81%	B
拠点性を高める道路ネットワークの整備	100%	A
中心市街地の活性化	93%	A
平均	91%	A

3 政策の評価

拠点性を発揮できる都市機能の充実に向けて、3施策に取り組んだ。

「拠点性を高める交通網の整備と利用促進」では、設定する3つの成果指標について、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、目標に届かなかった。

「拠点性を高める道路ネットワークの整備」では、設定する1つの成果指標について、目標を達成した。

「中心市街地の活性化」では、設定する3つの成果指標のうち、中央商店街の空き店舗率において、前年度に比べ改善傾向にあるものの、目標に届かなかった一方、他の指標については、目標を達成又はおおむね達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は91%となり、政策全体として目指す方向に順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「A」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
拠点性を高める交通網の整備と利用促進	22.5%	29.9%	71.2%
拠点性を高める道路ネットワークの整備	32.0%	22.0%	70.9%
中心市街地の活性化	27.7%	25.6%	65.2%
平均	27.4%	25.8%	69.1%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価 B	評価担当	局名	都市整備局
	政 策	拠点性を発揮できる都市機能の充実			課・室名	交通政策課
	施 策	拠点性を高める交通網の整備と利用促進			電話番号	087-839-2138

1 施策の目的

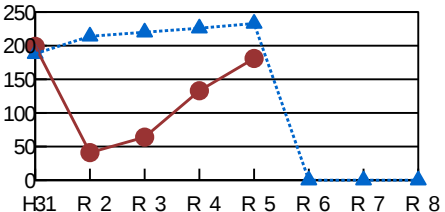
対象 (誰、何を対象としているか)

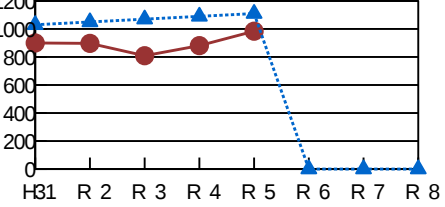
地域経済・産業 (人・物・情報)

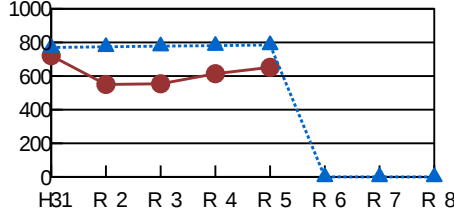
意図 (どのような状態にしたいのか)

環瀬戸内海圏の中核都市としての機能を発揮できる陸海空の交通ネットワークの整備と利用促進により、交流人口の拡大、物流の円滑化を促進し、地域経済及び産業の活性化を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	高松空港の利用者数	万人		64	133	181	233	233	 目 標 達成度 (達成度) 77.7% 23点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行したことにより、国内線の利用者数が堅調に推移したことに加え、国際線（ソウル線・台北線・香港線）の通年運航や、増便等により、前年度比135%となったが、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	高松港に入港した外国貿易船の年間延べ純トン数	千純トン	809	881	984	1,110	1,110	 目 標 達成度 (達成度) 88.6% 26点
成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移						
平成9年に韓国釜山航路が開設されて以降、順次航路開設が進み、 現在4航路週7便の海上輸送網を維持しているが、目標を達成するこ とができなかった。 (中国航路2便、韓国航路4便、フィーダー航路1便 計7便)								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	市内ＪＲ駅の乗降客数	万人		554	614	652	785	785	
	成果状況／達成度評価			成果状況の推移					
	平成１９年度を基準年度として、毎年一定の利用者増（累積）を見込み、目標として掲げている。 なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、目標を達成することができなかった。								
									目 標 達成度
									(達成度) 83.1%
									24点

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	28位 (28.0%)	53位 (18.7%)	48位 (22.9%)	
不満度	10位 (22.9%)	2位 (33.7%)	3位 (29.9%)	
重要度	27位 (71.9%)	27位 (67.9%)	25位 (71.2%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	553,908	558,690	651,437	439,757
人件費	16,233	15,118	18,366	20,925
トータルコスト	570,141	573,808	669,803	460,682

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
高松空港においては、コロナ禍前の需要への早期回復を図るため、高松空港振興期成会の一員として、高松空港株式会社と連携し、今後を見据えた対応が必要である。 高松港においては、4 航路週 7 便という海上輸送網を維持しているが、今後の航路拡充・物流量の増加に向けた地域経済の活性化に取り組む必要がある。 また、四国新幹線の実現を目指し、関係機関との連携により、整備計画への格上げに向けて取り組む必要がある。

施策推進の方向性
高松空港の航空路線については、航空ネットワークの拡充に向けて、チャーター便の誘致促進など、高松空港振興期成会の一員として、高松空港株式会社と連携して取り組む。 高松港の交通・物流拠点性の向上については、事業主体である香川県と連携し、より効率の良い施設整備及び運営に努める。 四国新幹線の整備計画への格上げに向けて、関係機関と連携し、国等への要望活動とともに、市民意識の醸成に努める。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
高松空港の利用促進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		航空路線網拡大促進事業	87%	A	継続	定期路線数	87.5%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表（ 5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価 A	評価担当	局名	都市整備局
	政 策	拠点性を発揮できる都市機能の充実			課・室名	道路整備課
	施 策	拠点性を高める道路ネットワークの整備			電話番号	087-839-2516

1 施策の目的

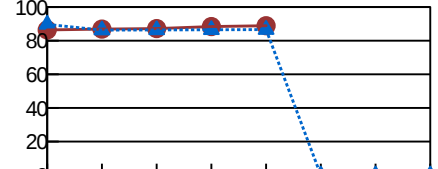
対象（誰、何を対象としているか）

対象施設：都市計画道路
対象者：道路利用者（歩行者・自転車利用者・自動車利用者）及び道路周辺住民

意図（どのような状態にしたいのか）

中枢拠点都市としての道路ネットワークを強化し、安全安心な市民生活と機能的な都市活動を確保する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	都市計画道路整備率	%		87.2	88.4	88.9	86.6	86.6	 目 標 達成度 (達成度) 102.7% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	高松海岸線を始め、木太鬼無線、朝日町仏生山線等の都市計画道路の整備を進め、目標を達成することができた。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
					1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8				目 標 達成度 (達成度)

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
					1 0 H31R 2R 3R 4R 5R 6R 7R 8				目 標 達成度
(達成度)									

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	7位 (41.1%)	24位 (27.5%)	19位 (32.0%)	
不満度	24位 (16.7%)	8位 (23.5%)	12位 (22.0%)	
重要度	32位 (70.0%)	32位 (63.5%)	26位 (70.9%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	1,007,060	814,624	336,574	414,322
人件費	76,029	93,326	96,119	92,808
トータルコスト	1,083,089	907,950	432,693	507,130

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
多額の事業費が必要な街路事業においては、将来を見据えたコンパクトで持続可能なまちづくりの視点など、更なる費用対効果の分析・検討が必要である。

施策推進の方向性
本市が目指す、多核連携型コンパクト・エコシティの実現に向け、立地適正化計画との整合性を図りつつ、都市の骨格を成す街路や集約拠点間を結ぶ道路ネットワークの強化が必要となっていることから、都市計画道路整備プログラムの見直しを進めており、令和6年度に完了する予定としている。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
集約拠点間のアクセスを向上させる道路ネットワークの強化					A		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○		街路事業（都市計画課分）	97%	A	継続	計画策定までの進捗率	100.0%
○		街路事業（道路整備課分）	97%	A	継続	都市計画道路整備率	102.7%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

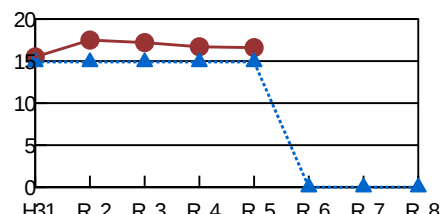
総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価	評価担当	局名	都市整備局
	政 策	拠点性を発揮できる都市機能の充実			課・室名	住宅・まちづくり推進室
	施 策	中心市街地の活性化			電話番号	087-839-2136

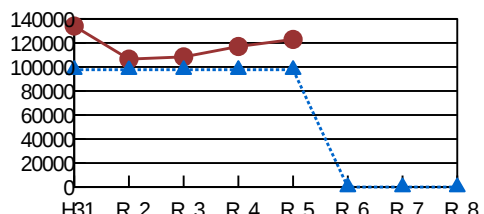
1 施策の目的

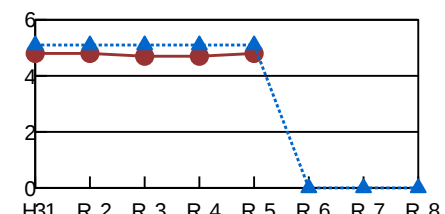
対象（誰、何を対象としているか）
中心市街地

意図（どのような状態にしたいのか）
中心市街地の機能強化を図るとともに、魅力ある商業・業務空間の形成やまちなか居住を促進する再開発等の事業を推進することにより、中心市街地の活性化を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	中央商店街の空き店舗率	%		17.2	16.7	16.6	14.9	14.9	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移						
	近年の原材料の高騰や物価上昇の影響を受けたが、空き店舗数は前年から3店舗減少し、空き店舗率は改善傾向にあり、目標達成に近づいてきている。								
									目 標 達成度 (達成度) 88.6% 26点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	中央商店街の歩行者通行量	人	108,403	117,052	122,935	97,721	97,721	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					目 標 達成度
	令和5年度の歩行者通行量は、5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行したことにより、イベントの再開などにぎわいが回復し、目標を達成することができた。							(達成度) 125.8% 30点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	中心市街地の居住人口の割合	%		4.7	4.7	4.8	5.1	5.1	
成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移						
前年度から248人増の20,216人と増加傾向であり、居住人口の割合としても前年度から微増の4.8%となり、目標をおおむね達成することができた。									
			H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8						
								目 標 達成度 (達成度) 94.1% 28点	

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	38位 (25.1%)	41位 (21.6%)	33位 (27.7%)	
不満度	8位 (24.0%)	5位 (27.9%)	4位 (25.6%)	
重要度	40位 (64.6%)	39位 (60.9%)	35位 (65.2%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	1,964,152	1,206,268	1,094,902	278,892
人件費	103,662	100,210	101,240	103,872
トータルコスト	2,067,814	1,306,478	1,196,142	382,764

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
民間主導により丸亀町商店街等で計画された再開発のうち、未着手の街区において、より魅力のある空間を創出することにより、中央商店街全体のにぎわいを取り戻すことを目指しており、事業化に向けた関係者の合意形成や事業スキームの確立が課題である。また、現行の第3期計画の事業評価検証内容を踏まえ、令和7年4月から引き続き中心市街地の活性化を推進していくため、第4期計画を策定し、中心市街地のにぎわいが創出できるよう、官民が連携を図りながら、一体となって取り組んでいく必要がある。

施策推進の方向性
中心市街地は、地域住民等の生活と交流の場であり、都市全体のまちづくりに関連するものであることから、その活性化は重要な継続課題である。 社会経済情勢を見極めながら、各事業の進行管理や精査・検討を行い、効果的に事業に取り組むとともに、拠点性を発揮できる都市機能の充実を図るため、高松市立地適正化計画等を踏まえた中心市街地活性化基本計画に基づき、民間事業者等との情報共有や連携を図りながら施策・事業を展開する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
豊かな居住環境の充実					A		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○		南部 3 町商店街における優良建築物等整備事業	97%	A	統合	事業進捗率（事業費ベース）	100.0%
○	○	高松丸亀町商店街再開発事業	97%	A	統合	カメラ計測による丸亀町商店街の歩行者等通行量	115.5%
						大工町・磨屋町市街地再開発事業進捗率（事業費ベース）	100.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
中心市街地の来街魅力の強化					D		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 瓦町駅ビル利活用事業					
		(評価対象外) サンポート高松管理事業					
○	○	サンポート地区等都市再生推進事業	37%	D	統合	県立アリーナ開設に合わせた地域生活基盤施設、道路整備の進捗率	16.7%
基本事業名					(総合評価)		
タイムリーな情報発信による回遊促進					A		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○	○	中心市街地活性化推進事業（住宅・まちづくり推進室分）	88%	A	統合	中央商店街の歩行者通行量	125.8%
						中心市街地活性化基本計画区域内の主要観光施設年間入込客数	70.0%
		(評価対象外) 中心市街地活性化推進事業（交通政策課分）					
		(評価対象外) 中央商店街調査事業					

6 市民と行政がともに力を発揮できるまち

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	総合評価 C
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生	

1 政策の概要

参画・協働によるコミュニティの再生を図るため、新しい公共の担い手として、地域コミュニティ協議会が地域社会の中心的な役割を果たし、地域のまちづくりが活性化するように、組織体制の充実を図るとともに、地域のリーダー養成や地域コミュニティ協議会事業への財政支援などを行い、地域コミュニティの自立・活性化に努めます。

また、多様なパートナーシップの下、市民や市民活動団体と行政との協働によるまちづくりを進めるため、市民活動センター機能の拡充や協働の担い手の育成など、協働事業を充実させるとともに、広聴・広報活動の充実、情報の公開・提供などによる行政の透明性の向上を図り、参画・協働の推進に努めます。

また、女木島、男木島及び大島、それぞれの島の特性や瀬戸内国際芸術祭の経験をいかし、多様な主体が参加・協働して島の魅力をいかした島づくりに取り組むことにより、交流・定住人口の拡大を目指し、離島の振興に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
地域コミュニティの自立・活性化	81%	B
参画・協働の推進	51%	D
離島の振興	65%	C
平均	65%	C

3 政策の評価

参画・協働によるコミュニティの再生に向けて、3つの施策に取り組んだ。

「地域コミュニティの自立・活性化」及び「参画・協働の推進」では、設定する4つの成果指標について、目標に届かなかった。

「離島の振興」では、設定する2つの成果指標のうち、イベント参加者数において、新型コロナウイルス感染症の影響による渡航制限等により、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は65%となり、政策の目指す目標の達成に向けて一層の取組が必要であることから、本政策の総合評価は「C」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
地域コミュニティの自立・活性化	30.3%	15.8%	54.9%
参画・協働の推進	21.5%	13.4%	48.5%
離島の振興	20.7%	11.3%	42.8%
平均	24.2%	13.5%	48.7%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

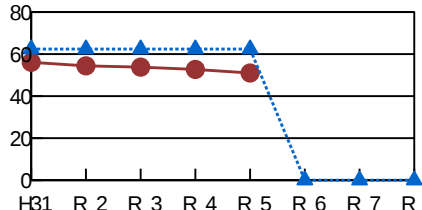
総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	総合評価	評価担当	局名	市民局
	政 策	参画・協働によるコミュニティの再生			課・室名	協働コミュニティ推進課
	施 策	地域コミュニティの自立・活性化			電話番号	087-839-2277

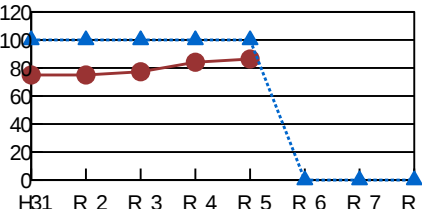
1 施策の目的

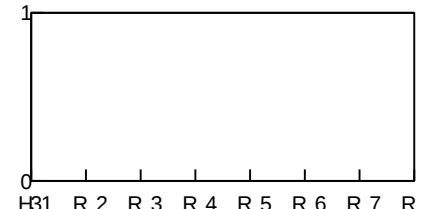
対象（誰、何を対象としているか）
市民

意図（どのような状態にしたいのか）
各地域コミュニティ協議会及び高松市コミュニティ連合会の活動を支援することにより組織強化を促すほか、地域コミュニティ活動の拠点整備を促進することにより、地域コミュニティの自立・活性化を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	自治会加入率	%	53.8	52.7	51	62.4	62.4	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移				
	自治会加入促進活動に加え、地域で自主的に設置する自治会の在り方等検討プロジェクトチームに市も参画し、魅力ある自治会づくりの効果的な活動などについて検討し、報告書を作成するとともに、それを活用した周知・啓発にも取り組んだが、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	コミュニティプランの見直し率	%		77.3	84.1	86.4	100	100	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	各地域コミュニティ協議会における課題や特性に合った事業が実施できるよう、コミュニティプランの見直しの支援に取り組んだが、目標を達成することができなかった。								目 標 達成度
				(達成度)					
				86.4%					
				25点					

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
									
			目 標 達成度 (達成度) —						

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	24位 (29.1%)	21位 (28.1%)	23位 (30.3%)	
不満度	39位 (13.4%)	35位 (15.5%)	29位 (15.8%)	
重要度	54位 (52.1%)	55位 (49.5%)	52位 (54.9%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	1,882,783	1,838,284	1,357,789	1,280,940
人件費	127,218	126,859	137,337	132,098
トータルコスト	2,010,001	1,965,143	1,495,126	1,413,038

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
地域コミュニティ協議会の中核組織である自治会の加入率低下が課題となっている。 また、地域コミュニティ組織の構築からおおむね15年余が経過し、各地域コミュニティ協議会で活動への理解や取組状況に温度差が生じている。

施策推進の方向性
魅力ある自治会に近づくための効果的な施策を検討し、自治会の再生及び活性化に向けて、行政と地域が共に新たな自治会再生支援策に取り組む。 また、コミュニティ組織の強化・充実に向けて、高松市コミュニティ連合会や各地域コミュニティ協議会への支援を行うとともに、地域の裁量をいかした地域まちづくり交付金等によるコミュニティの活動支援を行う。 また、活動拠点となるコミュニティセンター施設について、平成30年度から始動した新整備計画に基づき、計画的な改築及び改修を行う。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
コミュニティ組織の強化・充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○		地域コミュニティ協議会事務局体制強化支援事業	82%	B	統合	事務局体制を構築・強化した地域コミュニティ協議会数	100.0%
						コミュニティプラン見直し率	86.4%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

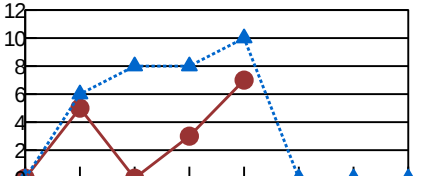
総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	総合評価 D	評価担当	局名	市民局
	政 策	参画・協働によるコミュニティの再生			課・室名	協働コミュニティ推進課
	施 策	参画・協働の推進			電話番号	087-839-2277

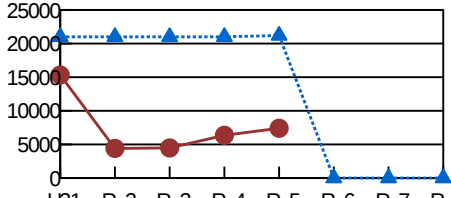
1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）
市民

意図（どのような状態にしたいのか）
市民活動センター機能の充実や協働の担い手づくり等協働事業の充実、広聴・広報活動の充実、情報の公開・提供等行政の透明性を図ることにより、市民と行政との参画・協働によるまちづくりの推進を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	ボランティアマッチング講座開講数	講座		0	3	7	10	10	
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	地域と市民活動団体等をマッチングするボランティアマッチング講座の開講数は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行し、行動制限が緩和されたが、目標を達成することができなかった。								
									目 標 達成度
									(達成度) 70.0%
									21点

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	市政出前ふれあいトーク延べ参加者数	人		4,478	6,359	7,407	21,200	21,200	 目 標 達成度 (達成度) 34.9% 10点
成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移					
市政出前ふれあいトークの延べ参加者数は、新型コロナウイルス感染症の発生以降、申込件数が少ない状況が続いており、目標を達成することができなかった。									

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移				
				1 0 H31R2R3R4R5R6R7R8				目 標	
達成度									
(達成度)									

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	51位 (20.2%)	50位 (19.1%)	52位 (21.9%)	
不満度	41位 (13.1%)	45位 (12.9%)	49位 (13.4%)	
重要度	57位 (49.9%)	59位 (43.8%)	59位 (48.9%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	160,576	155,026	162,589	205,210
人件費	116,271	116,750	108,158	92,583
トータルコスト	276,847	271,776	270,747	297,793

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
【市民局】市民活動団体等の活動支援のため、市民活動センターの機能強化を図るとともに、協働事業及び講座等を通じた効果的な協働意識の醸成と「協働の担い手」の育成が求められている。 【政策局】【総務局】市民との情報共有を推進するため、市政に関する情報を積極的に分かりやすく、適時・適切に提供するとともに、参画と協働による市政運営が行えるような市民との情報共有のための仕組みづくりが課題となっている。
施策推進の方向性
市民活動団体等の活動を支援する中間支援組織としての役割を果たせるよう、市民活動センターの機能強化に取り組む。また、協働事業及び講座等の充実を図り、職員や市民等の協働意識の醸成及び「協働の担い手」の育成を図る。 デジタル媒体を活用し、広報活動の強化に取り組むとともに、市長まちかどトーク等広聴活動を充実することにより市民の市政への参画を促進する。 市民の市政に対する理解と信頼を得るため、個人情報の保護と情報公開の徹底を図る。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
市民活動センター機能の拡充							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		市民活動センター管理運営事業	79%	B	改善継続	市民活動センター総利用者数	80.0%
						ボランティアマッチング講座開講数	70.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	総合評価 C	評価担当	局名	政策局
	政 策	参画・協働によるコミュニティの再生			課・室名	地域活力推進室
	施 策	離島の振興			電話番号	087-839-2278

1 施策の目的

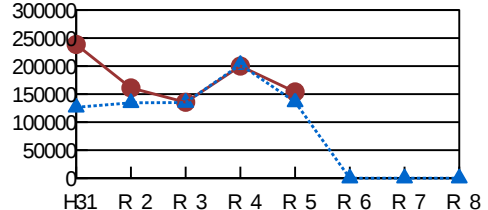
対象（誰、何を対象としているか）

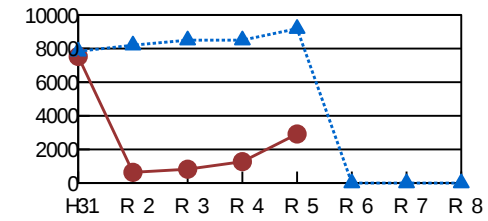
市民等（各島の住民・各島への渡航者）

意図（どのような状態にしたいのか）

女木島、男木島及び大島のそれぞれの特性をいかした島外の人々との交流促進、交流・定住人口の拡大を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度		
	各島への年間来島者数	人		135,494	200,086	153,939	136,000	136,000	 目 標 達成度 (達成度) 113.2% 30点
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
	女木・男木島航路に係る利用促進策の実施や新型コロナウイルス感染症感染防止策を徹底しながら大島における交流イベントを実施した結果、各島への来島者数は153,939人となり、目標を達成することができた。								

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	イベント参加者数	人		824	1,273	2,918	9,184	9,184	
成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移					
大島振興方策等に基づき、人権学習を含む交流活動に取り組んだが、新型コロナウイルス感染症感染防止等の影響による渡航制限により、イベント参加者数は2,918人と、目標を達成することができなかった。									
									目 標 達成度
									(達成度) 31.8%
									9点

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8					目 標
									達成度
									(達成度)

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	53位 (19.2%)	40位 (22.3%)	54位 (20.7%)	
不満度	50位 (12.1%)	55位 (10.2%)	55位 (11.3%)	
重要度	60位 (47.8%)	60位 (43.7%)	60位 (42.8%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	14,476	15,560	15,142	20,653
人件費	11,778	10,702	31,237	32,366
トータルコスト	26,254	26,262	46,379	53,019

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
瀬戸内国際芸術祭の開催等により、各島への渡航者が増加傾向にあるが、芸術祭期間以外においても航路の利用促進と島外との交流促進が図れるような施策の展開が必要である。

施策推進の方向性	
各島の交流人口を増加させながら、更なる交流・定住を促進するため、多様な主体との連携・協働により各島の魅力をいかした情報発信やにぎわいの創出に取り組む。	

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	総合評価
	政 策	相互の特長をいかした多様な連携の推進	

A

1 政策の概要

相互の特長をいかした多様な連携を推進するため、近隣自治体と連携し、圏域全体の生活関連機能サービスの向上を始め、経済成長や高次の都市機能の集積・強化に資する事業の充実に取り組むとともに、香川県との連携強化を図り、連携事業の創出に取り組みます。

また、産・官・学・金・労等、多様な主体との連携強化を図り、地域経済の活性化や各種課題の解決を目指します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
連携の推進	98%	A
平均	98%	A

3 政策の評価

相互の特長をいかした多様な連携の推進に向けて、1施策に取り組んだ。

「連携の推進」では、設定する3つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は98%となり、政策全体として目指す方向に順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「A」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
連携の推進	18.3%	14.3%	52.1%
平均	18.3%	14.3%	52.1%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	総合評価	A	評価担当	局名	政策局
	政 策	相互の特長をいかした多様な連携の推進				課・室名	政策課
	施 策	連携の推進				電話番号	087-839-2135

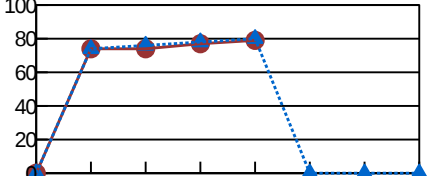
1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）
国、県、県内市町、産学など

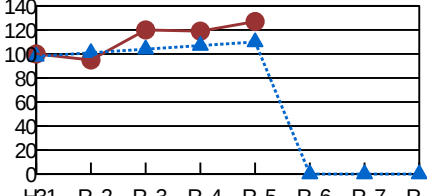
意図（どのような状態にしたいのか）
広域的な課題を始め、基礎自治体や新たな都市圏域の在り方について調査・研究を進めるなど、効果的な連携を推進する。

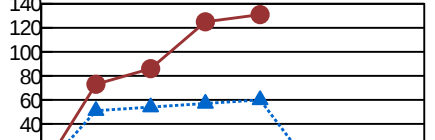
2 施策の成果状況

成果指標

指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき																											
		3年度	4年度	5年度	5年度	5年度																												
連携中枢都市圏での連携事業数	事業	74	77	79	80	80																												
成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移																																
新規事業数として、3事業を目標としていたが、公共施設等の共同利用整備事業とビジネスチャットツールを活用した情報共有等の促進事業の2事業となったため、目標を達成することができなかった。		 <table border="1"><caption>達成度推移表</caption><thead><tr><th>年度</th><th>実績値</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>H31</td><td>74</td><td>80</td></tr><tr><td>R2</td><td>77</td><td>80</td></tr><tr><td>R3</td><td>79</td><td>80</td></tr><tr><td>R4</td><td>80</td><td>80</td></tr><tr><td>R5</td><td>80</td><td>80</td></tr><tr><td>R6</td><td>80</td><td>80</td></tr><tr><td>R7</td><td>80</td><td>80</td></tr><tr><td>R8</td><td>80</td><td>80</td></tr></tbody></table>					年度	実績値	目標	H31	74	80	R2	77	80	R3	79	80	R4	80	80	R5	80	80	R6	80	80	R7	80	80	R8	80	80	目 標 達成度 (達成度) 98.8% 29点
年度	実績値	目標																																
H31	74	80																																
R2	77	80																																
R3	79	80																																
R4	80	80																																
R5	80	80																																
R6	80	80																																
R7	80	80																																
R8	80	80																																

成果指標

指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき																										
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度																											
大学等との連携・協力事業数	事業		120	119	127	110	110	 目 標 達成度 (達成度) 115.5% 30点																										
成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移																															
大学等と新たな連携・協力事業に取り組んだことにより、目標を達成することができた。			 <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績値</th><th>目標値</th></tr></thead><tbody><tr><td>H31</td><td>120</td><td>110</td></tr><tr><td>R 2</td><td>119</td><td>110</td></tr><tr><td>R 3</td><td>127</td><td>110</td></tr><tr><td>R 4</td><td>120</td><td>110</td></tr><tr><td>R 5</td><td>127</td><td>110</td></tr><tr><td>R 6</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>R 7</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>R 8</td><td>0</td><td>0</td></tr></tbody></table>						年度	実績値	目標値	H31	120	110	R 2	119	110	R 3	127	110	R 4	120	110	R 5	127	110	R 6	0	0	R 7	0	0	R 8	0
年度	実績値	目標値																																
H31	120	110																																
R 2	119	110																																
R 3	127	110																																
R 4	120	110																																
R 5	127	110																																
R 6	0	0																																
R 7	0	0																																
R 8	0	0																																

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき																									
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度																										
	企業等との連携・協力事業数	事業		86	125	131	60	60																									
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移																													
	企業等と新たな連携・協力事業に取り組んだことにより、目標を達成することができた。			 <table border="1"><caption>実績値と目標値の推移</caption><thead><tr><th>年度</th><th>実績値</th><th>目標値</th></tr></thead><tbody><tr><td>H31</td><td>86</td><td>86</td></tr><tr><td>R2</td><td>125</td><td>55</td></tr><tr><td>R3</td><td>131</td><td>55</td></tr><tr><td>R4</td><td>131</td><td>55</td></tr><tr><td>R5</td><td>131</td><td>55</td></tr><tr><td>R6</td><td>60</td><td>5</td></tr><tr><td>R7</td><td>60</td><td>5</td></tr><tr><td>R8</td><td>60</td><td>5</td></tr></tbody></table>				年度		実績値	目標値	H31	86	86	R2	125	55	R3	131	55	R4	131	55	R5	131	55	R6	60	5	R7	60	5	R8
年度	実績値	目標値																															
H31	86	86																															
R2	125	55																															
R3	131	55																															
R4	131	55																															
R5	131	55																															
R6	60	5																															
R7	60	5																															
R8	60	5																															
			目 標 達成度 (達成度) 218.3% 30点																														

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	55位 (18.9%)	51位 (19.0%)	58位 (18.3%)	
不満度	45位 (12.4%)	54位 (10.8%)	40位 (14.3%)	
重要度	56位 (51.2%)	56位 (48.4%)	56位 (52.1%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	500	418	12,001	819
人件費	15,101	10,852	14,656	10,914
トータルコスト	15,601	11,270	26,657	11,733

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンについては、昨年５月に、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが５類に移行し、様々な連携事業に取り組んだが、圏域の人口は当初の想定よりも減少している。 本市の人口減少率は、香川県全体と比較すると緩やかではあるが、連携市町は、減少率が大きく、圏域の活性化のためには、生活関連機能サービスの向上などに資する取組の更なる推進が必要である。 企業等との連携については、移住・定住の促進など、交流に関して、１者と包括連携協定を締結した。引き続き、地域課題の解決を図るため、新たな連携事業に取り組む必要がある。
施策推進の方向性
令和５年２月に連携・協力に関する協定書を締結した神戸市等の広域都市間連携や、国・県・産・学との連携により、地域課題の解決を図る。 また、瀬戸・高松広域連携中枢都市圏内の市町と連携して、連携事業を着実に推進することにより、人口減少、少子・超高齢社会においても一定の圏域人口を有し、活力ある社会経済の維持に努める。 さらに、大学、企業等の多様な主体との連携事業の拡充を図り、様々な地域課題の解決を図る。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

令和6年度 高松市政策評価表（令和5年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	総合評価 B
	政策	健全で信頼される行財政運営の確立	

1 政策の概要

健全で信頼される行財政運営を確立するため、市民から信頼される職員を目指し、高松市職員人財育成ビジョンや「高松市職員のためのコンプライアンス推進施策」に基づき、職員の意識改革と資質の向上など職員力の向上を図ります。

また、引き続き、行財政改革計画を策定し、進行管理を行う中で、行財政改革の推進を図るとともに、自主財源の確保に努めながら、限られた財源を重点的、効率的に配分することにより、後年度に過大な債務負担を残さないよう効率的で効果的な行財政運営の推進に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
職員力の向上	74%	B
効率的で効果的な行財政運営の推進	91%	A
平均	82%	B

3 政策の評価

健全で信頼される行財政運営の確立に向けて、2施策に取り組んだ。

「職員力の向上」では、設定する3つの成果指標のうち、昇任試験受験率において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成又はおおむね達成した。

「効率的で効果的な行財政運営の推進」では、設定する3つの成果指標のうち、行財政改革計画の目標達成度において、目標に届かなかったものの、他の2つの指標については、目標を達成又はおおむね達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は82%となり、政策全体として目指す方向におおむね順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「B」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
職員力の向上	30.3%	21.5%	69.1%
効率的で効果的な行財政運営の推進	24.5%	19.9%	65.4%
平均	27.4%	20.7%	67.3%

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

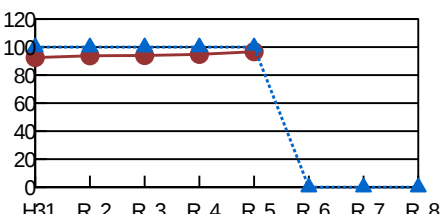
総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	総合評価	B	評価担当	局名	総務局
	政 策	健全で信頼される行財政運営の確立				課・室名	人事課
	施 策	職員力の向上				電話番号	087-839-2144

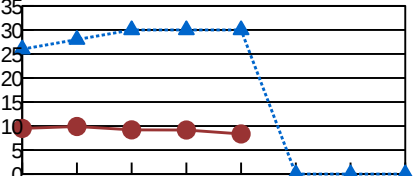
1 施策の目的

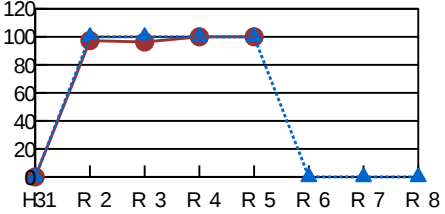
対象（誰、何を対象としているか）
市職員

意図（どのような状態にしたいのか）
職員の意識改革、資質向上及び組織の活性化を図るとともに、職員のコンプライアンス意識とモチベーションを向上させる。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	市職員としてのコンプライアンスを理解している職員の割合	%		94	94.8	96.7	100	100
成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
高松市職員のためのコンプライアンス推進施策に基づき、職員の意識改革に主眼を置いた各種取組を進めた結果、前年度に比べ1.9ポイント上昇したが、目標を達成することができなかった。								目 標 達成度 (達成度) 96.7% 29点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき																
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度																	
	昇任試験受験率	%	9.2	9.17	8.35	30	30																	
成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移																					
昨年度から導入した、職員が受験者を推薦する勧奨制度を継続し、また、昇任に対してのネガティブなイメージを払拭するための情報発信を行うなど積極的な昇任試験の受験の促進に努めたが、目標を達成することができなかった。			 <table border="1"><caption>昇任試験受験率の推移</caption><thead><tr><th>年度</th><th>実績値</th></tr></thead><tbody><tr><td>H31</td><td>9.2</td></tr><tr><td>R 2</td><td>9.17</td></tr><tr><td>R 3</td><td>8.35</td></tr><tr><td>R 4</td><td>8.35</td></tr><tr><td>R 5</td><td>8.35</td></tr><tr><td>R 6</td><td>0</td></tr><tr><td>R 7</td><td>0</td></tr><tr><td>R 8</td><td>0</td></tr></tbody></table>				年度		実績値	H31	9.2	R 2	9.17	R 3	8.35	R 4	8.35	R 5	8.35	R 6	0	R 7	0	R 8
年度	実績値																							
H31	9.2																							
R 2	9.17																							
R 3	8.35																							
R 4	8.35																							
R 5	8.35																							
R 6	0																							
R 7	0																							
R 8	0																							
			目 標 達成度 (達成度) 27.8% 8点																					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	職員の定員管理計画の目標達成率	%		96.3	100	100	100	100
成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
令和4年3月に策定した第2次高松市職員の定員管理計画に基づき、職員数の適正化に努めた。 令和5年4月1日時点の会計年度任用職員を含めた全体の計画職員数5,485人に対し、5,483人と計画内での配置が行われている。								

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	43位 (22.8%)	34位 (24.6%)	23位 (30.3%)	
不満度	3位 (27.1%)	16位 (21.5%)	13位 (21.5%)	
重要度	23位 (74.1%)	22位 (70.0%)	30位 (69.1%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	27,056,360	27,202,678	26,893,072	247,710
人件費	273,311	269,049	301,080	308,607
トータルコスト	27,329,671	27,471,727	27,194,152	556,317

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
職務に対する職員のモチベーション及びコンプライアンスに対する意識の向上が必要である。 また、職員一人一人が、公務員としての自覚を持って職務に取り組むことが求められる。

施策推進の方向性
高松市職員人財育成ビジョンに基づき、計画的に研修を実施し、職員力の向上を図るとともに、高松市職員のためのコンプライアンス推進施策の各種取組を着実に実施し、信頼される職員を育成する。また、業績評価を盛り込んだ人事評価制度を実施するほか、昇任試験制度も適宜見直しを行うとともに、受験しやすい環境づくりに努め、組織の活性化と市民サービスの向上を図る。加えて、多様な市民ニーズに対応するため、業務に必要な職員数も適正に管理していく。さらに、ワーク・ライフ・バランスの推進と長時間労働の是正に向け、働き方改革の取組を継続して推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
人材の育成とコンプライアンスの推進					A		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 人材育成事業					
		(評価対象外) 職員力向上事業					
		コンプライアンス推進事務	90%	A	改善継続	市職員としてのコンプライアンスを理解している職員の割合	96.7%
						懲戒処分者数の減少率（対平成 2 6 年度比）	77.7%
基本事業名					(総合評価)		
組織・人事管理の適正化							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 職員数適正化事業					
		(評価対象外) 組織機構・事務所管等の見直し事業					
		(評価対象外) 職員福利厚生事務					

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

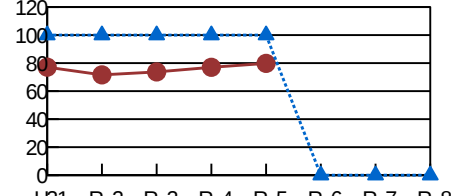
総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	総合評価 A	評価担当	局名	総務局
	政 策	健全で信頼される行財政運営の確立			課・室名	行政改革推進室
	施 策	効率的で効果的な行財政運営の推進			電話番号	087-839-2160

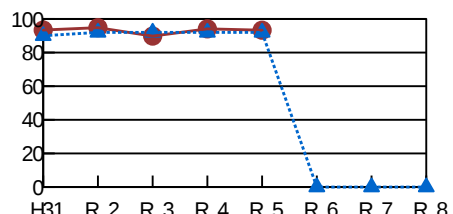
1 施策の目的

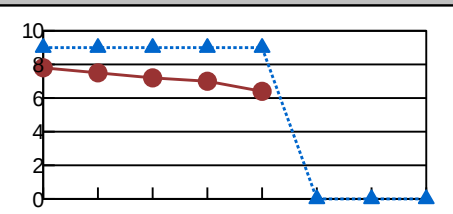
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
多様化する市民ニーズや社会情勢の変化に的確に対応できる、効率的で効果的な行財政運営を推進し、より質の高い適切な公共サービスの提供を継続する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき																	
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度																		
	行財政改革計画の目標達成度	%		73.7	77	79.8	100	100	 目 標 達成度 (達成度) 79.8% 23点																
成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移																						
計画の取組項目 99 件のうち、社会情勢の変化等により目標を達成できなかった事業があったことなどから、達成度が「達成」及び「おおむね達成」となった事業は79件となり、目標を達成することができなかった。			 <table border="1"><caption>達成率推移表</caption><thead><tr><th>年度</th><th>達成率 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H31</td><td>100</td></tr><tr><td>R 2</td><td>73.7</td></tr><tr><td>R 3</td><td>77</td></tr><tr><td>R 4</td><td>79.8</td></tr><tr><td>R 5</td><td>79.8</td></tr><tr><td>R 6</td><td>79.8</td></tr><tr><td>R 7</td><td>79.8</td></tr><tr><td>R 8</td><td>79.8</td></tr></tbody></table>					年度		達成率 (%)	H31	100	R 2	73.7	R 3	77	R 4	79.8	R 5	79.8	R 6	79.8	R 7	79.8	R 8
年度	達成率 (%)																								
H31	100																								
R 2	73.7																								
R 3	77																								
R 4	79.8																								
R 5	79.8																								
R 6	79.8																								
R 7	79.8																								
R 8	79.8																								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	経常収支比率	%	89.8	94.1	93.3	92	92	
成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					目 標 達成度
障害福祉サービス給付費（＋6億円）等の経常的な扶助費など経常経費が増加（＋2億円）した一方、地方交付税の増（＋23億円）など経常一般財源が増加（＋11億円）したことから、前年度比で0.8ポイント低下したものの、目標を達成することができなかった。								(達成度) 98.6% 29点

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	実質公債費比率	%		7.2	7	6.4	9	9	 目 標 達成度 (達成度) 128.9% 30点
成果状況 / 達成度評価				成果状況の推移					
公債費（ 22 億円）が減少したことなどにより、前年度比で 0.6 ポイント改善し、目標を達成した状況を継続している。									

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	55位 (18.9%)	39位 (22.4%)	43位 (24.9%)	
不満度	13位 (20.8%)	11位 (23.0%)	16位 (19.9%)	
重要度	35位 (66.9%)	27位 (67.9%)	34位 (65.4%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	45,580,951	46,707,100	49,612,318	48,835,451
人件費	4,037,744	4,067,329	4,290,088	4,291,747
トータルコスト	49,618,695	50,774,429	53,902,406	53,127,198

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題 マイナンバーカードの積極的な申請補助サービス等による社会保障・税番号制度の普及促進や、ぴったりサービス・汎用電子申請フォーム等のツールを活用した行政手続のオンライン申請・届出を促進したことにより、住民サービスの向上につながった。今後は、スマートシティの実現に向けた取組の推進や行政手続のデジタル化の拡充等、さらに住民サービスや行政効率を向上させ、持続可能なまちづくりに取り組む必要がある。また、事業の選択と集中、ふるさと納税やクラウドファンディング等により、さらに自主財源を確保するほか、公共施設についてはファシリティマネジメントの観点から、財政負担の軽減化・平準化に努める必要がある。
施策推進の方向性 多様化・複雑化する市民ニーズや社会情勢の変化に的確に対応できる、効率的で効果的な行財政運営を推進し、健全で信頼される行財政運営の確立を目指す。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						(総合評価) A	
電子行政の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○		社会保障・税番号制度推進事業（デジタル戦略課分）	94%	A	統合	マイナンバーカード交付率	112.1%
○	○	スマートシティたかまつ推進事業	94%	A	継続	共通プラットフォームで収集・分析するデータ種別数	136.4%
○		オープンデータ利活用推進事業	94%	A	統合	オープンデータ件数	145.5%
○	○	自治体DX推進事業（情報マネジメント課分）	93%	A	継続	行政手続のデジタル化実施件数	82.1%
						デジタルツールを活用して効率化を図った事務事業数	291.0%
○	○	自治体DX推進事業（デジタル戦略課分）	93%	A	継続	行政手続のデジタル化実施件数	82.1%
						デジタルツールを活用して効率化を図った事務事業数	291.0%
○		社会保障・税番号制度推進事業（市民課分）	94%	A	継続	マイナンバーカード交付率	112.1%
		(評価対象外) 塩江ケーブルネットワーク管理運営事業					
		情報処理システム管理運営事業	100%	A	継続	インシデント解決率	100.0%
		超高速情報通信網整備事業	100%	A	継続	市域における整備率	100.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
健全な財政運営の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 市債管理事務					
		(評価対象外) 固定資産税等課税事務					
		(評価対象外) 市民税等課税事務					
	○	(評価対象外) 財政管理事務					
		(評価対象外) 収納管理事務					
		ふるさと高松応援寄附促進事業	96%	A	継続	ふるさと納税寄附人数	111.5%
						ふるさと納税寄附金額	99.1%
		(評価対象外) 基金管理事務					
		(評価対象外) 予備費管理事務					
	○	競輪事業	95%	A	改善継続	車券発売収入	99.4%
		(評価対象外) 会計管理事務					
		(評価対象外) 債権管理適正化推進事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
効率的な行政運営の推進 (1/3)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 牟礼浄化苑多目的広場管理事業					
		(評価対象外) 企画調整事務					
		(評価対象外) 一般行政事務					
		(評価対象外) 議員報酬、市長及び副市長の給料等審議会事務					
		(評価対象外) 市政功労者表彰事務					
	○	ファシリティマネジメント推進事業	100%	A	継続	再編整備実施計画策定済みの施設数	100.0%
		(評価対象外) たかまつ創生総合戦略推進事業					
		(評価対象外) 公文書館管理運営事業					
	○	次期総合計画策定事業	100%	A	完了	次期総合計画策定進捗率	100.0%
		(評価対象外) 支所・出張所管理運営事業 (山田総合センター分)					
		(評価対象外) 支所・出張所管理運営事業 (仏生山総合センター分)					
		(評価対象外) 仏生山交流センター管理運営事業					
	○	総合センター整備事業	97%	A	継続	総合センターへの移行施設数	100.0%
		(評価対象外) 行政不服審査事務					
		(評価対象外) 行政改革推進事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
効率的な行政運営の推進 (2/3)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 議会事務					
		(評価対象外) 工事請負契約等事務					
		(評価対象外) 文書事務					
		(評価対象外) 庁舎等管理事務					
		(評価対象外) 公有財産管理事務					
		(評価対象外) 自動車管理事務					
		(評価対象外) 総合計画推進事業					
		(評価対象外) 公平委員会事務					
		(評価対象外) 支所・出張所管理運営事業 (地域振興課分)					
		(評価対象外) 戸籍・住民基本台帳事務					
		(評価対象外) 選挙管理委員会事務					
		(評価対象外) 選挙執行事務					
		(評価対象外) 支所・出張所管理運営事業 (香川総合センター分)					
		(評価対象外) 支所・出張所管理運営事業 (国分寺総合センター分)					
		(評価対象外) 支所・出張所管理運営事業 (牟礼総合センター分)					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]